

# Prinfina

## ページプリンター取扱説明書 PostScript3ガイド



マニュアルはよく読み、保管してください。

- ・製品を使用する前に、安全上の説明をよく読み、十分に理解してください。
- ・このマニュアルは、いつでも参照できるように、手近な所に保管してください。

## ■重要なお知らせ

- (1) 本書の内容の一部または全部を無断で転載あるいは引用することを禁止します。
- (2) 本書の内容については将来予告なしに変更することがあります。
- (3) 本書の記述内容について万一ご不審な点や誤りなど、お気づきのことがありましたら、お買い求め先へご一報くださいますようお願いいたします。
- (4) 本製品を運用した結果については(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- (5) 弊社指定のオプションまたは消耗品以外を装着してのトラブルについては(3)項にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。

## ■プリンターの信頼性について

本プリンターは、一般事務用を意図して設計・作成されています。生命、財産に著しく影響のある高信頼性を要求される用途への使用は避けてください。このような使用に対する万一の事故に対し、弊社は一切責任を負いません。

## ■規制、対策などについて

### ●電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

### ●高調波電流規格：JIS C 6100-3-2 適合品

JIS C 6100-3-2 適合品とは、日本工業規格「電磁両立性 - 第3-2部：限度値 - 高調波電流発生限度値（1相当の入力電流が20A以下の機器）」に基づき、商用電力系統の高調波環境目標レベルに適合して設計・製造した製品です。

### ●プリンターでの印刷について

紙幣、有価証券などをプリンターで印刷すると、その印刷物の使用如何に拘らず、法律に違反し、罰せられます。

#### (1) 複製、印刷することが禁止されているもの

（見本と書かれているものでも複製、印刷できない場合があります。）

- ・紙幣、貨幣、銀行券、国債証券、地方債券など
- ・日本や外国の郵便切手、印紙
  - ・関連法規 刑法 第148条、第149条、第162条
  - ・通貨及証券模造取締法 第1条、第2条
  - ・郵便切手類模造等取締法
  - ・紙幣類似証券取締法
  - ・印紙等模造取締法

#### (2) 不正に複製、印刷することが禁止されているもの

- ・外国の紙幣、貨幣、銀行券
- ・株券、手形、小切手などの有価証券
- ・国や地方公共団体などの発行するパスポート、免許証、許可証、身分証明書などの文書または図画
- ・個人、民間会社などの発行する定期券、回数券、通行券、食券など、権利や事実を証明する文書または図画
  - ・関連法規 刑法 第149条 第155条 第159条 第162条
  - ・外国ニ於テ流通スル貨幣紙幣銀行券証券偽造変造及模造ニ関スル法律

#### (3) 著作権法で保護されているもの

- ・著作権法により保護されている著作物（書籍、音楽、絵画、版画、地図、図面、映画および写真など）を複製、印刷することは、個人または家庭内その他これに準ずる限られた範囲内で使用する目的で複製、印刷する場合を除き、禁止されています。

### ●輸出規制について

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをお取りください。この装置に付属する周辺機器やソフトウェアも同じ扱いになります。なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

### ■保守部品について

本プリンターの保守用部品の保有期限は製造打ち切り後5年です。

### ■著作権についてのお知らせ

このマニュアルの内容はすべて著作権によって保護されています。このマニュアルの内容の一部または全部を、無断で転載することは禁じられています。

# はじめに

このたびは、日立ページプリンターをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
本機を正しくお使いいただくために、本書は必ずお読みください。  
また、お読みいただいたあとも大切に保管してください。

添付品に欠損・欠品等ありましたら、担当営業またはご購入先までご連絡ください。

## お問い合わせ先

### ●プリンターの操作方法などについてのお問い合わせ

HITAC カスタマ・アンサ・センターにお問い合わせください。

製品の技術的なお問い合わせについて回答いたします。

ただし、各言語によるユーザープログラム等の技術支援は除きます。

また、明らかに故障であると思われる内容につきましては、販売会社、担当営業、または保守会社にご連絡ください。

HITAC カスタマ・アンサ・センター（HCA センター）

フリーダイヤル 0120-2580-12

受付時間 9:00 ~ 12:00、13:00 ~ 17:00

（土・日・祝日・弊社指定休日を除く）

### ■コールバック方式

受付担当者がお問い合わせ内容を承り、専門エンジニアが折り返し電話またはメールでお答えします。

### ●故障や保守サービスについてのお問い合わせ

トラブルが発生した場合は、まず、取扱説明書（本書）をご確認ください。

故障と判断される場合は販売会社、担当営業、または保守会社にご連絡ください。





---

# マークについて

---

本書で使われているマークには次のような意味があります。

## ⚠ 警告

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

『ハードウェアガイド』『プリンターを安全にお使いいただくために』にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

## ⚠ 注意

※安全上のご注意についての説明です。

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

『ハードウェアガイド』『プリンターを安全にお使いいただくために』にまとめて記載していますので、必ずお読みください。

## ★ 重要

機能をご利用になるときに留意していただきたい項目を記載しています。紙づまり、原稿破損、データ消失などの原因になる項目も記載していますので、必ずお読みください。

## ↓ 補足

機能についての補足項目、操作を誤ったときの対処方法などを記載しています。

## 📖 参照

説明、手順の中で、ほかの記載を参照していただきたい項目の参照先を示しています。各タイトルの一番最後に記載しています。

## [ ]

キーとボタンの名称を示します。

## 『 』

本書以外の分冊名称を示します。

---

# 商標・略称について

---

「NetWare」は、Novell, Inc. の登録商標です。

「Macintosh」「MacOS」「漢字 Talk」「AppleTalk」「EtherTalk」「LocalTalk」「TrueType」は、Apple Computer, Inc. の登録商標です。

「UNIX」は、X/OPEN Company Ltd. がライセンスしている米国ならびに他の国における登録商標です。

「SunOS」「Sun Workstation」「NIS (Network Information Service)」は、米国サンマイクロシステムズ社の商標または登録商標です。

「Adobe」「Adobe ロゴ」「PostScript」「PostScript 3」「PostScript ロゴ」は、Adobe Systems Incorporated (アドビシステムズ社) の登録商標または商標です。

「Microsoft」「MS-DOS」「Windows」「Windows NT」は、米国マイクロソフトコーポレーションの米国及びその他の国における登録商標です。

「HP」「HP-GL」「HP-GL/2」「HP-UX」は、日本ヒューレット・パッカード社の登録商標です。

「平成明朝体 W3」「平成角ゴシック体 W5」は、財団法人日本規格協会フォント普及センターの商標です。

その他の製品名、会社名は各社の商標または登録商標です。

---

# 目次

---

## 1. はじめに

---

PostScript3 とは .....	9
Macintosh で印刷するための準備 .....	10
Windows で印刷するための準備 .....	11
PostScript3 使用上のご注意 .....	12

## 2. Macintosh で使う

---

セットアップ用 CD-ROM .....	13
CD-ROM のフォルダ構成 .....	13
動作環境 .....	15
MacOS へのインストール .....	16
PostScript ドライバーのインストール .....	16
PPD ファイルと Plug-in のインストール .....	17
PPD ファイルを選択する .....	18
オプションの構成を確認する .....	19
デスクトップ・プリンタの作成 -USB 接続 .....	21
ColorSync 特性のインストール .....	23
Adobe Type Manager のインストール .....	23
スクリーンフォントをインストールする .....	26
Mac OS X へのインストール .....	27
PPD ファイルのインストール .....	27
PPD ファイルを選択する .....	29
用紙の設定と印刷の設定 .....	32
用紙の設定を表示する .....	32
印刷の設定を表示する .....	33
印刷の設定項目 (Mac OS の場合) .....	34
印刷の設定項目 (Mac OS X の場合) .....	37
PS3 設定ユーティリティ .....	41
PS3 設定ユーティリティのインストール .....	41
PS3 設定ユーティリティを起動する (Mac OS の場合) .....	41
PS3 設定ユーティリティを起動する (Mac OS X の場合) .....	42
PS3 設定ユーティリティの機能 .....	43
和文フォントをダウンロードする .....	44
欧文フォントをダウンロードする .....	46
使用可能フォントを表示する .....	48
使用可能フォントを削除する .....	49
ハードディスクを初期化する .....	50
用紙を設定する .....	51
フォントカタログ印刷 .....	52
フォント見本印刷 .....	52
プリンター名を変更する (Mac OS の場合) .....	53
プリンター名を変更する (Mac OS X の場合) .....	54
プリンターを再起動する .....	54
PostScript ファイルをダウンロードする .....	55
ゾーンを変更する (Mac OS の場合) .....	56
ゾーンを変更する (Mac OS X の場合) .....	57
プリンターのステータスを表示する .....	57
MacOS 標準フォント置換 .....	58

対話コンソールを使う	59
PostScript ファイルの作成と編集	60
<b>いろいろな印刷</b>	<b>62</b>
モノクロで印刷する (Mac OS の場合)	62
モノクロで印刷する (Mac OS X の場合)	63
画質を調整して印刷する (Mac OS の場合)	63
画質を調整して印刷する (Mac OS X の場合)	64
特定の色の組み合わせで印刷する (Mac OS の場合)	65
特定の色の組み合わせで印刷する (Mac OS X の場合)	65
特殊な用紙に印刷する (Mac OS の場合)	66
特殊な用紙に印刷する (Mac OS X の場合)	67
不定型サイズ用の用紙に印刷する (Mac OS の場合)	68
不定型サイズ用の用紙に印刷する (Mac OS X の場合)	70
ソートする (Mac OS の場合)	72
ソートする (Mac OS X の場合)	72
用紙の両面に印刷する (Mac OS の場合)	73
用紙の両面に印刷する (Mac OS X の場合)	74
試し印刷 (Mac OS の場合)	75
試し印刷 (Mac OS X の場合)	76
機密印刷 (Mac OS の場合)	77
機密印刷 (Mac OS X の場合)	78
保留印刷 (Mac OS の場合)	79
保留印刷 (Mac OS X の場合)	80
プリンターに保存 (Mac OS の場合)	81
プリンターに保存 (Mac OS X の場合)	82
保存して印刷 (Mac OS の場合)	83
保存して印刷 (Mac OS X の場合)	84
ドキュメントボックス (Mac OS の場合)	85
ドキュメントボックス (Mac OS X の場合)	86

### 3. Windows で使う

<b>セットアップ用 CD-ROM</b>	<b>87</b>
オートランプログラムについて	87
CD-ROM のフォルダ構成	88
動作環境	89
<b>Windows 95/98/Me で使う</b>	<b>91</b>
プリンタードライバをインストールする	91
オプションセットアップ	94
プリンタードライバの設定画面を表示する	95
[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する	95
アプリケーションからプロパティを表示する	96
プロパティの設定項目	96
[用紙] タブ	96
[グラフィックス] タブ	97
[デバイスオプション] タブ	98
[PostScript] タブ	101
[蓄積/履歴] タブ	101
<b>いろいろな印刷</b>	<b>102</b>
モノクロで印刷する	103
画質を調整して印刷する	103
特定の色の組み合わせで印刷する	104
特殊な用紙に印刷する	105
不定型サイズ用の用紙に印刷する	105
ソートする	107

用紙の両面に印刷する	107
ステーブルする	108
パンチする	109
Z 折りする	110
試し印刷	111
機密印刷	111
保留印刷	112
プリンターに保存	113
保存して印刷	114
ドキュメントボックス	115
<b>Windows 2000 で使う</b>	<b>117</b>
プリンタードライバをインストールする	117
オプションセットアップ	121
プリンタードライバの設定画面を表示する	122
[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する	122
[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する	123
アプリケーションからプロパティを表示する	123
プロパティの設定項目	123
[デバイスの設定] タブ	124
印刷設定の設定項目	125
[レイアウト] タブ	126
[用紙/品質] タブ	127
[蓄積/履歴] タブ	127
[詳細オプション] ダイアログ	129
いろいろな印刷	132
モノクロで印刷する	132
画質を調整して印刷する	133
特定の色の組み合わせで印刷する	134
特殊な用紙に印刷する	134
不定型サイズの用紙に印刷する	135
ソートする	136
用紙の両面に印刷する	137
ステーブルする	138
パンチする	139
Z 折りする	140
試し印刷	141
機密印刷	142
保留印刷	143
プリンターに保存	144
保存して印刷	144
ドキュメントボックス	145
<b>Windows XP, Windows Server 2003/2003 R2 で使う</b>	<b>147</b>
プリンタードライバをインストールする	147
オプションセットアップ	151
プリンタードライバの設定画面を表示する	152
[プリンタと FAX] ウィンドウからプロパティを表示する	153
[プリンタと FAX] ウィンドウから印刷設定を表示する	153
アプリケーションからプロパティを表示する	153
プロパティの設定項目	154
[デバイスの設定] タブ	154
印刷設定の設定項目	156
[レイアウト] タブ	157
[用紙/品質] タブ	158
[蓄積/履歴] タブ	158
[詳細オプション] ダイアログ	160
いろいろな印刷	163

モノクロで印刷する	163
画質を調整して印刷する	164
特定の色の組み合わせで印刷する	165
特殊な用紙に印刷する	165
不定型サイズの用紙に印刷する	166
ソートする	167
用紙の両面に印刷する	168
ステーブルする	169
パンチする	170
Z 折りする	171
試し印刷	172
機密印刷	173
保留印刷	174
プリンターに保存	175
保存して印刷	176
ドキュメントボックス	177
<b>Windows Vista で使う</b>	<b>179</b>
プリンタードライバをインストールする	179
オプションセットアップ	183
プリンタードライバの設定画面を表示する	184
[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する	185
[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する	185
アプリケーションからプロパティを表示する	186
プロパティの設定項目	186
[デバイスの設定] タブ	187
印刷設定の設定項目	189
[用紙 / 印刷品質] タブ	189
[仕上げ] タブ	190
[効果] タブ	190
[蓄積 / 履歴] タブ	191
[詳細設定] タブ	192
いろいろな印刷	193
特殊な用紙に印刷する	193
不定型サイズの用紙に印刷する	194
ソートする	196
用紙の両面に印刷する	197
試し印刷	198
機密印刷	199
保留印刷	200
保存印刷	201
プリンターに保存して印刷する	202
<b>Windows NT 4.0 で使う</b>	<b>203</b>
プリンタードライバをインストールする	203
オプションセットアップ	206
プリンタードライバの設定画面を表示する	206
[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する	207
[プリンタ] ウィンドウからドキュメントの既定値を表示する	207
アプリケーションからプロパティを表示する	208
プロパティの設定項目	208
[デバイスの設定] タブ	209
ドキュメントの既定値の設定項目	211
[ページ設定] タブ	211
[詳細] タブ	212
[蓄積 / 履歴] タブ	216
いろいろな印刷	217
モノクロで印刷する	217

画質を調整して印刷する	218
特定の色の組み合わせで印刷する	218
特殊な用紙に印刷する	219
不定型サイズの用紙に印刷する	220
ソートする	221
用紙の両面に印刷する	222
ステーブルする	223
パンチする	223
Z 折りする	224
試し印刷	225
機密印刷	226
保留印刷	227
プリンターに保存	228
保存して印刷	228
ドキュメントボックス	229

## 4. 付録

<b>注意と制限</b>	<b>231</b>
運用上の注意制限	231
用紙について	231
消耗品について	232
用紙が詰まったとき	233
保守・運用	234
RPCS プリンタードライバーに関する注意事項	235
PostScript プリンタードライバーについて	238
プリンタードライバーに関する共通注意事項	239
TCP/IP 使用時の注意と制限	240
設定時	240
電源入/切時	240
印刷時	240
Network Monitor for Client に関する注意事項	241
Network Monitor for Admin に関する注意事項	244
形名の読み替え	245
CD-ROM 内の「Readme」を必ずお読みください	246
その他	246
<b>サポート対象外機能一覧</b>	<b>248</b>
PostScript データ作成について	249
<b>最新ソフトウェアのダウンロード</b>	<b>250</b>
最新の OS について	250
<b>機種による違い</b>	<b>251</b>
設定項目について	251
用紙関係について	253
プリンターフォント	253
<b>PageMaker をご使用の方へ</b>	<b>254</b>
PPD ファイルのインストール	254
PPD ファイルの選択	254
PageMaker 用 PPD ファイル	256
<b>こんなときには</b>	<b>257</b>
PS 設定メニューについて	259
PS 情報リストを印刷する	260
PS3 情報リストの見方	261
<b>索引</b>	<b>262</b>





# 1. はじめに

---

PostScript3 や印刷するための準備について説明しています。

1

## PostScript3 とは

---

PostScript3 は、アドビシステムズ社が開発したページ記述言語です。

PostScript3 を使用すると、プリンターはパソコンから送られるこのページ記述言語による印刷指示を受け取って解釈し、適切に印刷できるようになります。

PostScript3 は Windows および Macintosh のどちらの環境でも使用できます。

# Macintosh で印刷するための準備

Macintosh で印刷するために必要な手順について説明します。

1

## ↓ 補足

- PC-PL2640 は Macintosh 非対応となります。
- PC-PK4510 は Macintosh サポート対象外となります。

### 1 プリンターとパソコンの接続

プリンターとパソコンが正しく接続されていることを確認します。

### 2 拡張エミュレーションカードの取り付け

エミュレーションの SD カードをプリンターに取り付けます。

### 3 パソコン側の準備-必要なプリンタードライバーおよびファイルをインストールする

同梱の CD-ROM から、必要なプリンタードライバーおよびファイルをインストールします。

また、プリンタードライバーでオプションの設定を行います。

### 4 パソコン側の準備-用紙と印刷の設定をする

用紙サイズや印刷枚数などを設定します。また、プリンターの固有機能など印刷に関する設定を行います。

### 5 パソコン側の準備-PS3 設定ユーティリティを使う

必要に応じて、PS3 設定ユーティリティをインストールします。PS3 設定ユーティリティをインストールすると、新しいフォントをダウンロードする機能や、プリンターを設定・管理する機能が追加されます。

## ↓ 補足

- 接続については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- エミュレーションのカードの取り付けについては、プリンター機は、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。複合機は、保守会社にご相談ください。
- Macintosh の機能と操作方法について十分理解されていることを前提に説明をしています。Macintosh の機能および操作方法の詳細については、Macintosh の説明書を参照してください。

# Windows で印刷するための準備

Windows で印刷するために必要な手順について説明します。

## 1 プリンターとパソコンの接続

プリンターとパソコンが正しく接続されていることを確認します。

## 2 拡張エミュレーションカードの取り付け

エミュレーションの SD カードをプリンターに取り付けます。

## 3 パソコン側の準備-プリンタードライバーをインストールする

同梱の CD-ROM から、プリンタードライバーをインストールします。

## 4 パソコン側の準備-追加オプションの設定をする

追加したオプション機器の設定と給紙トレイの用紙サイズ、用紙方向を設定します。

## 5 パソコン側の準備-印刷の設定画面を表示し、印刷の設定をする

プリンタードライバーの設定画面を表示し、印刷の詳細を設定します。

### 補足

- ・接続については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ・エミュレーションのカードの取り付けについては、プリンター機は、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。複合機は、保守会社にご相談ください。
- ・Windows の機能と操作方法について十分理解されていることを前提に説明をしています。Windows の機能および操作方法の詳細については、Windows の説明書を参照してください。

# PostScript3 使用上のご注意

PostScript3 使用上の注意事項を説明しています。

1

## ◆ メモリーについて

- ・容量の大きなデータや複雑なデータを印刷した場合、プリンターのメモリー容量が不足して、プリンターの動作が不安定になったり印刷できなくなることがあります。このような場合には、プリンターのメモリー増設をお勧めします。

## ◆ フォントについて

- ・Type1 フォントは Adobe Type1 font format(1.1) に準拠しています。ただし、アウトラインが自己干渉するようにデザインされた文字は、正しく印字されないことがあります。
- ・ヒント情報を持たない文字をアプリケーションソフトからダウンロードして利用する場合、拡大、縮小等によっては文字が途切れて印刷される場合があります。

## ◆ その他

- ・アプリケーションによっては、PostScript ドライバーを使用するとプレビューどおりに出力できないものがあります。
- ・奇数ページで終わる印刷データで両面印刷を指定した場合、PostScript ドライバーとアプリケーションとの組み合わせによっては、自動的に白紙ページが追加される場合があります。自動的に追加される白紙ページは、モノクロ 1 ページとしてカウントされます。
- ・細線を印刷する場合、線が思い通りに描画されないことがあります。また、線の太さや線の色合いが同じ場合でも、ばらつきが生じることがあります。

## 2. Macintosh で使う

Macintosh で印刷するためのパソコンの設定方法を説明しています。



重要

- ・ PC-PL2640 は Macintosh 非対応となります。

2

### セットアップ用 CD-ROM

同梱の CD-ROM は、印刷するために必要なプリンタードライバー、またはその他のファイルを提供します。

#### CD-ROM のフォルダ構成

CD-ROM には、次のフォルダ、ファイルが格納されています。

▼	Mac OS	
▶	ATM	1
▶	ColorSync 特性	2
▶	PS Utility	3
▶	PS ドライバー	4
▶	フォント	5
▶	プリンタ記述ファイル	6
▼	Mac OS X	
▶	MacOSX PPD Installer	7
▶	PS Utility	8
▶	MANUAL	
	Readme.txt	9

- 1 ATM Adobe Type Manager 4.6.2
- 2 ColorSync 特性ファイル
- 3 PS3 設定ユーティリティ (MacOS 用)
- 4 Adobe PostScript プリンタードライバー
- 5 スクリーンフォント (和文フォント、欧文フォント)、TrueTypeWorld Macintosh 版
- 6 PPD ファイル、Plug-in
- 7 PPD インストーラー、Readme ファイル
- 8 PS3 設定ユーティリティ (Mac OS X 用)
- 9 Readme ファイル

↓ 補足

- ・最新の PS ドライバー、または PPD インストーラーを日立ホームページから入手することができます。

URL <http://www.hitachi.co.jp/printer/>

- ・CD-ROM には、「Readme」ファイルが入っています。「Readme」ファイルには、プリンタードライバーの情報や注意事項などが記載されています。必ずお読みください。
- ・CD-ROM ドライブを搭載していないパソコンでは、ネットワークに接続されているパソコンの CD-ROM ドライブを共有するなどの方法でプリンタードライバーをインストールします。
- ・ColorSync 特性フォルダは、カラー機のみを提供されます。

◆ [Mac OS] フォルダ

Mac OS をお使いになる場合の関連ファイルが格納されています。

- ・ [PS ドライバー] フォルダ

Macintosh 用 Adobe PostScript プリンタードライバーが格納されています。

AdobePS 8.6 と 8.8 を収録しています。ご使用の Mac OS に適したバージョンをインストールしてください。

Mac OS	AdobePS ドライバー
7.6.1 以降	8.6
8.6 以降	8.8

PostScript 3 では、Mac OS に付属の LaserWriter プリンタードライバーではなく、Adobe PostScript プリンタードライバーを使用します。

Plug-in 機能は、同梱の CD-ROM に収録されたバージョンの Adobe PostScript プリンタードライバーでのみ動作を保証しています。プリンタードライバーは CD-ROM に収録のものをお使いください。

- ・ [プリンタ記述ファイル] フォルダ

PPD ファイル、Plug-in が格納されています。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、両面印刷など、そのプリンターに固有の機能が利用できるようになります。また、Plug-in ファイルによって、試し印刷、機密印刷などの機能が実現されています。

- [PS Utility] フォルダ  
フォントのダウンロード、プリンター名の変更、ゾーン変更、プリンターステータスの表示などができる PS3 設定ユーティリティの Mac OS 対応版が格納されています。
  - [ATM] フォルダ  
Adobe Type Manager 4.6.2 が格納されています。
  - [フォント] フォルダ  
Macintosh 用のフォントを格納しています。
    - 和文スクリーンフォント  
和文スクリーンフォントが格納されています。
    - 欧文スクリーンフォント  
TrueType フォントと Type1 フォントが格納されています。
    - TrueTypeWorld  
和文 TrueType フォント 20 書体が格納されています。
  - [ColorSync 特性] フォルダ  
Macintosh では、ディスプレイで見る色彩をプリンターで忠実に出力する機能があります。この機能が、ColorSync です。ColorSync は、ディスプレイで表示されている色とプリントアウトされた色を近づけます。この機能を使うためには、ColorSync 特性をインストールする必要があります。
- ◆ [Mac OS X] フォルダ  
Mac OS X をお使いになる場合の関連ファイルが格納されています。
- PPD インストーラー  
PPD ファイルのインストーラーです。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、両面印刷など、そのプリンターに固有の機能が利用できるようになります。
  - [PS Utility] フォルダ  
フォントのダウンロード、プリンター名の変更、ゾーン変更、プリンターステータスの表示などができる PS3 設定ユーティリティの Mac OS X 対応版が格納されています。

## 動作環境

本製品の動作環境について説明しています。

### ◆ OS

- 日本語版 MacOS 7.6.1 以降
- 日本語版 Mac OS X Version 10.1 以降

### ↓ 補足

- 各アプリケーションのドライバー動作環境に準じます。
- 本製品は、68000 系の CPU (68040、68030 など) を搭載した機種では動作しません。
- 対応している Operating System は、日本語版の MacOS だけです。英語版や Japanese Language Kit には対応していません。
- 本製品は、QuickDrawGX には対応していません。QuickDrawGX の機能は外してお使いください。

## MacOS へのインストール

同梱の CD-ROM から、PostScript ドライバー、PPD ファイル、および Plug-in などの必要なファイルをインストールします。インストール後は、プリンター固有の機能を使用するための設定を行います。

### 2 PostScript ドライバーのインストール

PostScript ドライバーをインストールします。ここでは、AdobePS 8.8 を例に説明します。

#### ★重要

- Mac OS 8.6 以降は AdobePS 8.8、Mac OS 7.6.1 から 8.6 以前は AdobePS 8.6 をインストールしてください
- すでに AdobePS 8.8 をご使用の場合、AdobePS 8.6 はインストールしないでください。P.17 「PPD ファイルと Plug-in のインストール」を参照して、PPD ファイル、Plug-in ファイルだけインストールしてください。
- インストールは、パソコンの再起動で終了します。インストールの前にすべてのアプリケーションを終了しておくことをお勧めします。

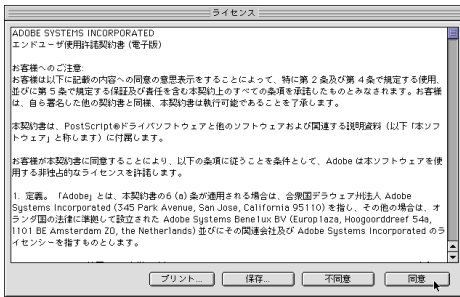
- 1 同梱の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- 2 CD-ROM の [Mac OS] フォルダをダブルクリックします。
- 3 [PS ドライバー] フォルダをダブルクリックします。
- 4 [AdobePS 8.8] フォルダをダブルクリックします。
- 5 [AdobePS 日本語版インストーラ] アイコンをダブルクリックします。
- 6 [続ける] をクリックします。



- 7 「エンドユーザ使用許諾契約書（電子版）」が表示されますので、内容をよく読み、同意するのであれば [同意] をクリックします。



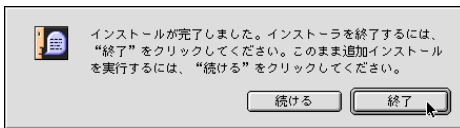
[不同意] を選択すると、インストールを行わずに終了します。



## 8 [インストール] をクリックします。



## 9 [終了] をクリックします。



インストールが終了します。

## PPD ファイルと Plug-in のインストール

プリンター固有の機能を使用するための PPD ファイルと Plug-in をインストールします。

- 1 ハードディスクのアイコンをダブルクリックしてハードディスクを開き、[システム] フォルダの [機能拡張] フォルダを開きます。
- 2 CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- 3 CD-ROM の [Mac OS] フォルダをダブルクリックします。
- 4 [プリンタ記述ファイル] フォルダをダブルクリックします。
- 5 ご使用の機種と同じ名前の PPD ファイルと Plug-in ファイルをハードディスクの [機能拡張] フォルダ内の [プリンタ記述ファイル] フォルダにドラッグします。

PPD ファイルと Plug-in がインストールされます。

## PPD ファイルを選択する

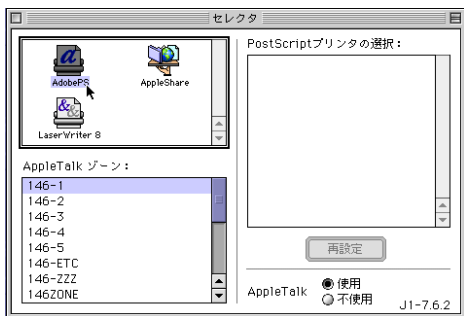
AppleTalk ネットワークで接続されたプリンターを使用できるようにするために PPD ファイルを選択します。

### ★重要

- ・プリンターは、あらかじめ AppleTalk ネットワークに接続されている必要があります。
- ・システムフォルダにたくさんのプリンタードライバーを組み込んでいると、すべての PPD ファイルが表示されない場合があります。この場合、システムフォルダから使用しないドライバーをいくつか削除してください。それでも表示されない場合は、プリンタードライバーが正しくインストールされていない可能性があります。Macintosh の使用説明書をよく読んで、再度インストールしてください。

1 アップルメニューから [セレクト] を選択します。

2 [AdobePS] のアイコンをクリックします。

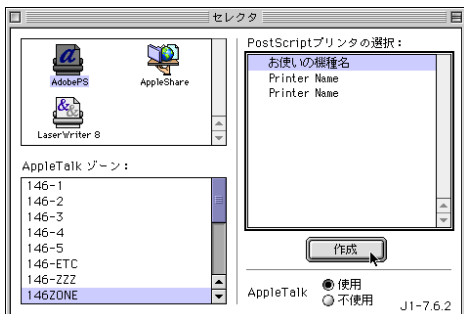


3 [PostScript プリンタの選択:] の欄からご使用のプリンターの機種をクリックし、[作成] をクリックします。

ご使用のパソコンで、AdobePS プリンタードライバーの PPD ファイルを設定したことがあるときは、[作成] ではなく [再設定] ボタンが表示されます。その場合は、[再設定] ボタンをクリックしてください。

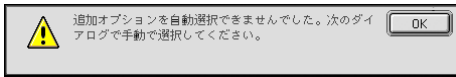
AppleTalk ゾーンが複数存在する場合は、AppleTalk ゾーンの欄からプリンターが属しているゾーンを選択します。

PPD ファイルの選択やオプションの設定が自動でできなかった場合は、次の手順に進んでください。



ご使用の機種種の PPD ファイルが自動的に選択され、オプションが設定されます。

- 4** PPD ファイルが自動選択されなかった場合、次のメッセージが表示されますので、[OK] をクリックします。

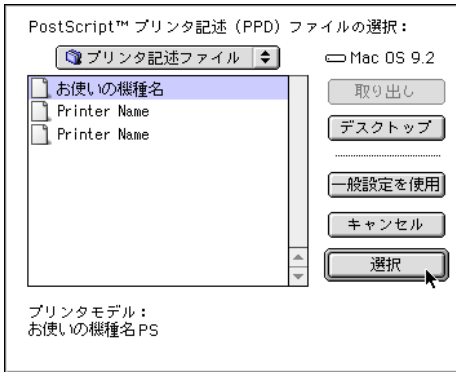


- 5** [PPD の選択 ...] をクリックします。



PPD ファイルを選択する画面が表示されます。

- 6** ご使用の機種名をクリックし、[選択] をクリックします。



オプションを装着している場合は、引き続きオプションの構成の確認を行います。

#### 目 参照

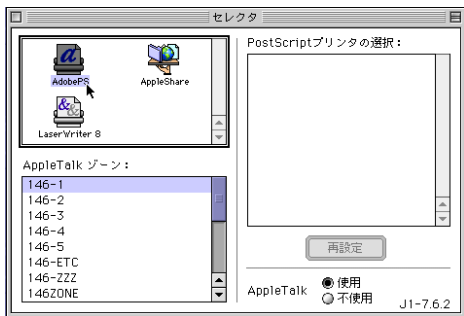
- オプションの構成については、P.19 「オプションの構成を確認する」を参照してください。

## オプションの構成を確認する

新規に PPD ファイルをインストールしたときや、オプションを追加したときなど、プリンターに接続したオプションが正しく認識されているかを必要に応じて確認することができます。また、オプションの自動設定ができなかった場合にも、次の方法でオプションの設定を行うことができます。

- 1** アップルメニューから [セレクト] を選択します。

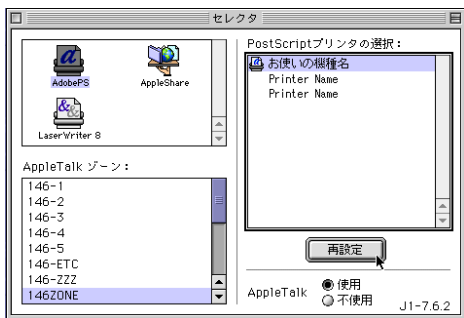
## 2 [AdobePS] のアイコンをクリックします。



## 3 [PostScript プリンタの選択:] の欄からご使用のプリンターの機種をクリックして反転表示させ、[再設定] をクリックします。

AppleTalk ゾーンが複数存在する場合は、AppleTalk ゾーンの欄からプリンターが属しているゾーンを選択します。

PPD ファイルが設定されていない場合は、ボタンが [作成] になっています。P.18 「PPD ファイルを選択する」の手順で PPD を設定してください。



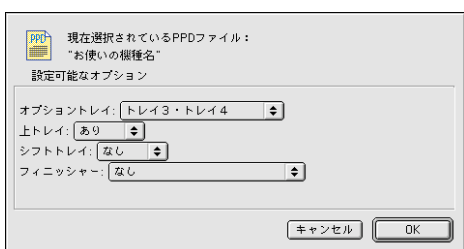
## 4 [オプションの構成] をクリックします。



オプションの一覧が表示されます。

## 5 オプションを設定します。

接続しているオプションが表示されない場合は、正しい PPD ファイルが設定されていない場合があります。表示されている PPD ファイル名を確認してください。



**6** [OK] をクリックします。  
オプションの一覧が閉じます。

**7** [OK] をクリックします。  
[セレクト] 画面に戻ります。

## デスクトップ・プリンタの作成 -USB 接続

2

USB で接続されたプリンターを使用できるように、デスクトップ・プリンタを作成します。

### ★重要

- ・デスクトップ・プリンタを使用する印刷は、日本語版 Mac OS 9.0 以降がインストールされた、USB ポートを標準搭載の Macintosh で使用できます。また、このときは、AdobePS 8.8 をご使用ください。
- ・一部の機種において、日本語版 Mac OS 9.X での USB 接続に対応していない機種があります。

**1** Macintosh とプリンターを USB ケーブルで接続します。

**2** プリンターの電源を On にします。

**3** PostScript ドライバーと PPD ファイルをインストールします。

**4** ハードディスクの [AdobePS Components] フォルダ内の [デスクトップ・プリンタ Utility] をダブルクリックします。

**5** [プリンタ :] の欄から [AdobePS] を、[デスクトップに作成 ..] 欄から [プリンタ (USB)] を選択して、[OK] をクリックします。



**6** [USB プリンタの選択] の [変更] をクリックします。

- 7 [USB プリンタの選択] の欄からお使いの機種を選択して、[OK] をクリックします。



- 8 [PostScript プリンタ記述 (PPD) ファイル] の [自動設定] をクリックします。



- 9 [作成] をクリックします。



- 10 [デスクトップ・プリンタの保存名] を入力して、[保存] をクリックします。

デスクトップにプリンターアイコンが表示されます。

- 11 デスクトップ・プリンタ Utility を終了します。

↓ 補足

- ・Macintosh と USB 接続で印刷する場合、エミュレーションが自動では切り替わりません。プリンターの操作部から、エミュレーションを「PS3」に切り替えてから印刷を行うか、または「エミュレーション検知」を「する」に設定してください。操作部の設定方法については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## ColorSync 特性のインストール

2

ColorSync は、ディスプレイに表示される色彩をプリンターで忠実に出力する機能です。この機能を使うためには、ColorSync 特性をインストールする必要があります。

- 1 ハードディスクのアイコンをダブルクリックしてハードディスクを開き、[システムフォルダ] を開きます。
- 2 同梱の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- 3 CD-ROM の [Mac OS] フォルダをダブルクリックします。
- 4 [ColorSync 特性] フォルダをダブルクリックします。
- 5 ご使用の機種名が入っているファイルを、ハードディスクの [システムフォルダ] の [ColorSync プロファイル] フォルダにドラッグします。

↓ 補足

- ・ColorSync 特性は、国際標準化機構 (ISO) が作成したカラーの特性の決めかたについての規約に準拠しています。
- ・ディスプレイによっては、ColorSync の配色に影響を与える独自のカラー設定ができるものもあります。詳しくは、ディスプレイに付属のマニュアルを参照してください。
- ・MacOS 8.6 以前の環境でご使用の場合、インストール先のフォルダは、[ColorSync 特性] フォルダになります。
- ・ご使用の MacOS のバージョンによっては、[ColorSync 特性] フォルダが [システムフォルダ] の [初期設定] フォルダにある場合があります。
- ・ColorSync 特性は、カラー機のみにも有効な機能です。

## Adobe Type Manager のインストール

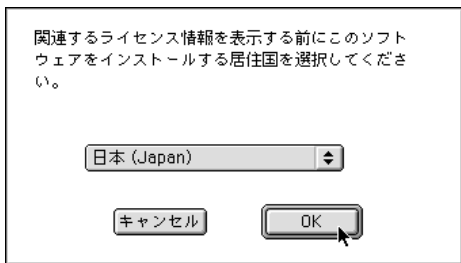
Adobe Type Manager をインストールします。

★ 重要

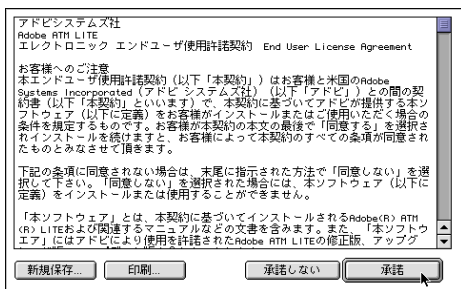
- ・インストールは、パソコンの再起動で終了します。インストールの前にすべてのアプリケーションを終了しておくことをお勧めします。

- 1 同梱の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。

- 2 CD-ROM の [Mac OS] フォルダをダブルクリックします。
- 3 [ATM] フォルダをダブルクリックします。
- 4 [ATM 4.6.2 installer] アイコンをダブルクリックします。  
居住国を選択する画面が表示されます。
- 5 プルダウンメニューから [日本 (Japan)] を選択し、[OK] をクリックします。



- 6 「エンドユーザー使用許諾契約」が表示されますので、内容をよく読み、承諾するのであれば [承諾] をクリックします。  
[承諾しない] を選択すると、インストールを行わずに終了します。



- 7 [続ける] をクリックします。





## 8 [続ける] をクリックします。

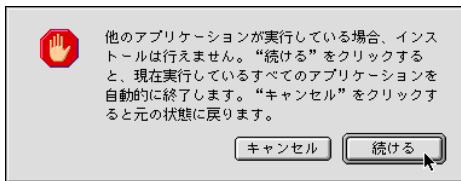


## 9 [インストール] をクリックします。

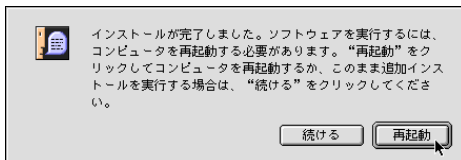


## 10 [続ける] をクリックします。

[続ける] をクリックすると起動中のアプリケーションが自動的に終了します。アプリケーションを終了したくないときは [キャンセル] をクリックしてインストールを中断し、アプリケーションでの作業を終了してから再度インストールを行ってください。



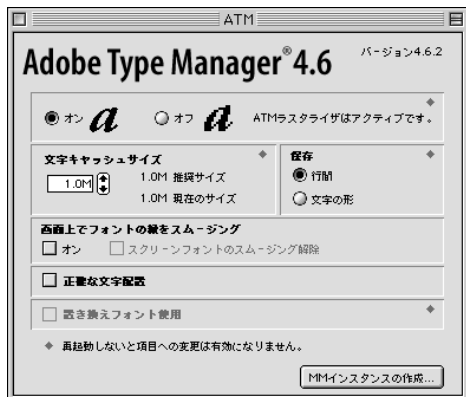
## 11 [再起動] をクリックします。



パソコンが再起動して、インストールが終了します。

## 12 [アップルメニュー] から [コントロールパネル] をポイントし、[~ATM] を選択します。

ATM コントロールパネルが開きます。

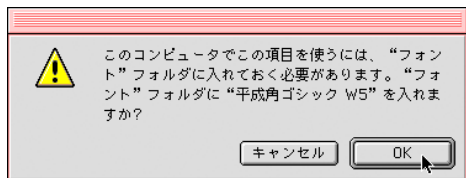


2

## スクリーンフォントをインストールする

CD-ROM に格納されている和文スクリーンフォントのインストール方法について説明します。

- 1 同梱の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- 2 CD-ROM の [Mac OS] フォルダをダブルクリックします。
- 3 [フォント] フォルダをダブルクリックします。
- 4 [TrueTypeWorld] または [スクリーンフォント] をダブルクリックします。お使いになりたいフォントを選択してください。
- 5 インストールするフォントを [システムフォルダ] にドラッグ&ドロップします。  
インストール先の確認画面が表示されます。
- 6 [OK] をクリックします。



- 7 再起動します。

# Mac OS X へのインストール

同梱の CD-ROM から、PPD ファイルをインストールします。  
インストール後は、プリンター固有の機能を使用するための設定を行います。プリンタードライバは、OS に付属のプリンタードライバを使用するため、インストールする必要はありません。

2

## PPD ファイルのインストール

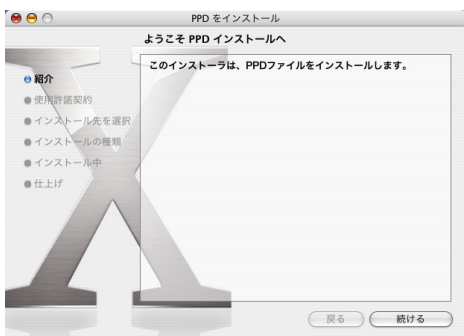
Mac OS X で印刷するとき、プリンター固有の機能を使用するために PPD ファイルをインストールします。

手順は Mac OS X 10.4 の環境で説明します。

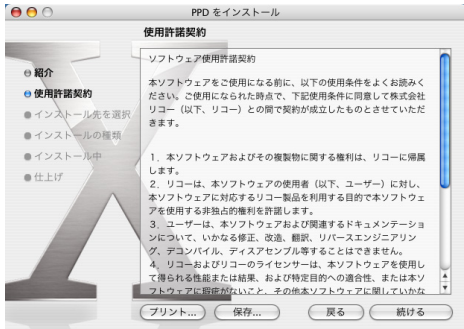
### ★重要

- ・ PPD ファイルをインストールするときは、管理者としてログインすることが必要です。詳細はお使いの Macintosh の管理者に確認してください。

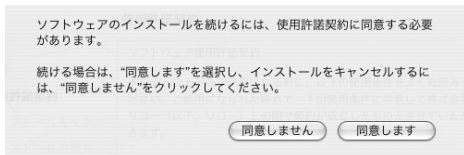
- 1 同梱の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- 2 CD-ROM の [Mac OS X] フォルダをダブルクリックします。
- 3 [MacOSX PPD installer] フォルダをダブルクリックします。
- 4 [PPD Installer] アイコンをダブルクリックします。
- 5 [続ける] をクリックします。



## 6 「使用許諾契約」が表示されますので、内容をよく読み、[続ける] をクリックします。



## 7 [同意します] をクリックします。 [同意しません] を選択すると、インストールを行わずに終了します。



## 8 インストール先を選択して、[続ける] をクリックします。



## 9 [インストール] をクリックします。

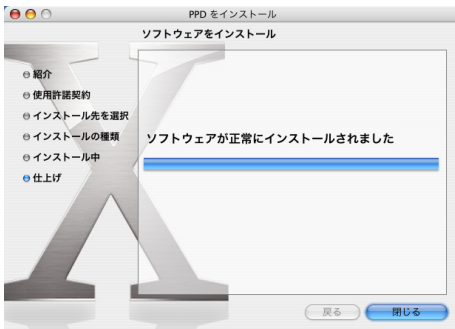


- 10** 認証画面が表示されますので、管理者の名前とパスワードを入力して、[OK] をクリックします。



インストールが開始されます。

- 11** インストールが完了したら、[閉じる] をクリックします。



## PPD ファイルを選択する

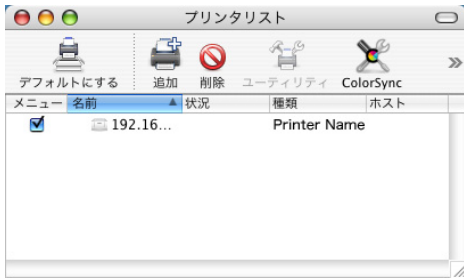
プリンターを使用できるようにするために PPD ファイルを選択します。

### ★重要

- ネットワーク接続、USB 接続では、プリンターとパソコンがあらかじめケーブルで接続されている必要があります。
- プリントリストにたくさんのプリンタードライバーを組み込んでいると、すべての PPD ファイルが表示されない場合があります。
- 一部の機種において、USB 接続での印刷を行う場合、日本語版 Mac OS X 以降の環境が必要です。

- 1** ハードディスクのアイコンをダブルクリックします。
- 2** [アプリケーション] フォルダをダブルクリックします。
- 3** [ユーティリティ] フォルダをダブルクリックします。
- 4** [プリンタ設定ユーティリティ] のアイコンをダブルクリックします。

## 5 [追加] をクリックします。



2

## 6 接続方法を選択します。

AppleTalk、USB など使用環境に合わせて選択します。  
ネットワーク接続の場合、AppleTalk ゾーンが複数存在する場合は、AppleTalk ゾーンの欄からプリンターが属しているゾーンを選択します。



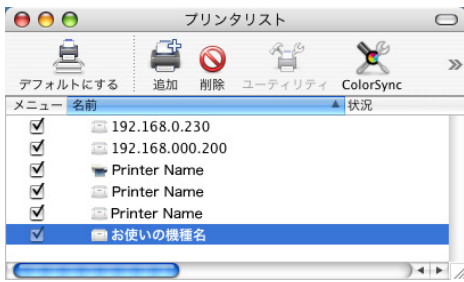
## 7 プリンターを選択して [追加] をクリックします。

PPD ファイルが自動選択されない場合、プリンタの機種種のドロップダウンメニューから、プリンターの PPD ファイルを選択します。



## 8 [追加] をクリックします。

[プリンタリスト] にプリンターの名称が表示されます。



9 [プリンタ設定ユーティリティを終了] をクリックします。

2

# 用紙の設定と印刷の設定

用紙に関する設定、印刷に関する設定を行うためのダイアログを表示する方法を説明します。

## 2

### 用紙の設定を表示する

用紙の設定を行うダイアログを表示させます。

- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 Mac OS の場合、[ファイル] メニューの [用紙設定] を選択します。  
Mac OS X の場合、[ページ設定] を選択します。
- 3 [プリンタ] がご使用のプリンターになっていることを確認して、用紙に関する設定を行います。  
[プリンタ] がご使用のプリンターになっていない場合、ポップアップメニューからプリンターの機種を選択します。

#### Mac OS の場合



#### Mac OS X の場合



- 4 設定が終了したら [OK] をクリックします。

#### ↓ 補足

- ・用紙設定のダイアログは、各アプリケーションによって異なります。設定内容については Macintosh の使用説明書またはヘルプを参照してください。
- ・「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。



## 印刷の設定を表示する

印刷の設定を行うダイアログを表示させます。

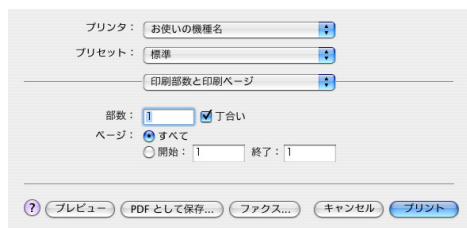
- 1 印刷するファイルを開きます。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 [プリンタ] がご使用のプリンターになっていることを確認して、プリントに関する設定を行います。  
[プリンタ] がご使用のプリンターになっていない場合、ポップアップメニューからご使用のプリンターの機種を選択します。

2

### Mac OS の場合



### Mac OS X の場合



- 4 印刷する場合は [プリント] をクリックします。

#### 補足

- 印刷設定のダイアログは、プリンターの機種、およびアプリケーションによって異なります。プリントに関する一般的な機能については、Macintosh の使用説明書を参照してください。

## 印刷の設定項目 (Mac OS の場合)

印刷設定のダイアログで、プリンター固有の機能を中心に説明します。

印刷に関する一般的な機能や設定内容については、Macintosh の使用説明書またはヘルプを参照してください。

ドロップダウンメニューから設定する機能を選択します。ここでは、「レイアウト」と「プリンタ固有機能」について説明します。



[給紙方法] で「自動選択」が設定されているとき、印刷で指定した用紙サイズがプリンターにセットされていない場合は、プリンター本体側の設定に従って印刷されます。

### ◆ レイアウト

ドロップダウンメニューで「レイアウト」を選択すると表示されます。



#### 1 [ページ/枚]

1 枚の用紙に何ページ分のデータを印刷するか指定し、複数ページ印刷するときのレイアウトを指定します。また、[罫線] では、ページごとに罫線を付けるかどうかの設定も行えます。

#### 2 [両面に印刷]

両面印刷するときに✓印を付けます。

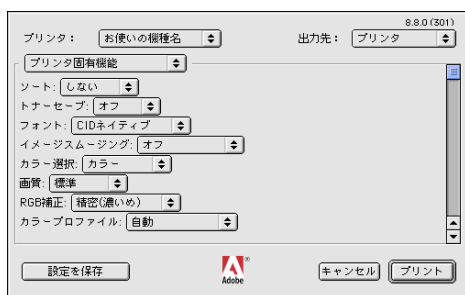
この機能は、プリンターにオプションとして両面印刷ユニットが装着されている場合、または両面印刷機能が標準搭載されている場合に使用することができます。両面印刷ユニットが装着されていない場合、または両面印刷機能が標準搭載されていない場合は、この機能を設定しないでください。

用紙設定で [製本] に✓印を付けていると、正しく印刷できない場合があります。

### ◆ プリンタ固有機能

ドロップダウンメニューで「プリンタ固有機能」を選択すると、表示されます。

機種により、項目の有無、および設定が異なります。



### 1 [ソート]

印刷した用紙をソートするかしないかを選択します。

### 2 [印字モード]

印字モードを指定します。

### 3 [トナーセーブ]

トナーを節約するかどうかを選択します。

### 4 [イメージスムージング]

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

### 5 [フォント]

フォントを指定します。

### 6 [カラー選択]

カラーで印刷するかモノクロで印刷するかを選択します。

### 7 [画質]

印刷する際の画質を指定します。

### 8 [RGB 補正]

RGB データを CMYK データに変換する際の補正方法を指定します。

- ・「しない」：補正せずに CMYK に変換します。
- ・「精密（普通）」：モニタガンマ 1.8 の設定を基準とし、カラープロファイルで選択したプロファイルを参照して CMYK に変換します。
- ・「精密（濃い目）」：モニタガンマ 2.2 の設定を基準とし、カラープロファイルで選択したプロファイルを参照して CMYK に変換します。

### 9 [カラープロファイル]

RGB から CMYK へカラーマッチングする際のプロファイルを指定できます。[RGB 補正] の設定を「精密（普通）」、または「精密（濃い目）」に設定した場合に参照されます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したプロファイルを自動的に適応します。
- ・「ビジネス」：文字やプレゼンテーション用のグラフィックスなどに適しています。
- ・「フォト」：写真画像など階調性を重視して出力したい場合に適しています。
- ・「ベタ」：グラフィックスやロゴなどで使用される原色の再現性を高めたい場合に適しています。
- ・「ユーザー設定」：印刷するデータに setcolorrendering オペレータが含まれる場合、その CRD を有効にしたい場合に設定します。

## 10 [画像モード]

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「フォト」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

## 11 [グレー印刷方式]

黒色を印刷する方式を選択します。

文字、グラフィックスデータに有効です。

## 12 [ブラックオーバープリント]

黒色をほかの色に重ねて印刷するかどうかを選択します。

オフを指定した場合、黒色が重なっているほかの色の部分は、分版すると白く抜けません。

## 13 [プリント色版]

CMYK に色分解し、その中の特定の色の組み合わせで印刷します。

[カラー選択] で「モノクロ」を選択しているときは指定できません。

## 14 [CMYK シミュレーション]

CMYK データを出力する際にシミュレートするインクプロファイルを指定できます。

- ・「しない」：シミュレーションを実施せずに印刷します。
- ・「Euroscale」：欧州のオフセット印刷の色基準をシミュレートします。
- ・「JapanColor」：日本の印刷の色基準をシミュレートします。
- ・「JMPA」：雑誌広告の色基準をシミュレートします。

## 15 [用紙の種類]

印刷する用紙の種類を選択します。

## 16 [排出方法]

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

## 17 [ステーブル]

印刷した用紙をステーブルするかどうか指定します。ステーブルする場合は、ステーブル位置を選択します。

## 18 [パンチ]

印刷した用紙をパンチするかどうか指定します。パンチする場合は、パンチ位置を選択します。

## 19 [Z 折り]

印刷した用紙を Z 折りするかどうか指定します。Z 折りする場合は、Z 折り位置を選択します。

## 20 [Orientation 設定]

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

## ↓ 補足

- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ・ステープルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。
- ・パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。
- ・Z 折りを使うには、オプションの Z 折りユニット、およびフィニッシャーが必要です。

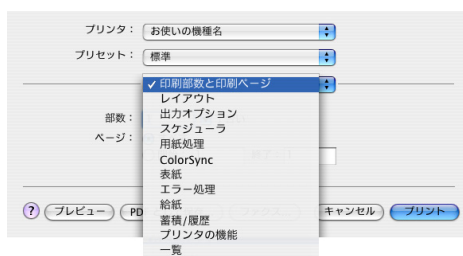
2

## 印刷の設定項目 (Mac OS X の場合)

印刷設定のダイアログで、プリンター固有の機能を中心に説明します。

印刷に関する一般的な機能や設定内容については、Macintosh の使用説明書またはヘルプを参照してください。

ドロップダウンメニューから設定する機能を選択します。ここでは、「レイアウト」、「プリンタの機能」について説明します。



[給紙方法] で「自動選択」が設定されているとき、印刷で指定した用紙サイズがプリンターにセットされていない場合は、プリンター本体側の設定に従って印刷されます。

### ◆ レイアウト

ドロップダウンメニューで「レイアウト」を選択すると表示されます。



#### 1 [ページ/枚]

1 枚の用紙に何ページ分のデータを印刷するか指定し、複数ページ印刷するときのレイアウトを指定します。また、[枠線] では、ページごとに枠線を付けるかどうかの設定も行えます。

#### 2 [両面プリント]

用紙の両面に印刷するかどうかと、用紙の綴じ方向を指定します。

この機能は、プリンターにオプションとして両面印刷ユニットが装着されている場合、または両面印刷機能が標準搭載されている場合に使用することができます。両面印刷ユニットが装着されていない場合、または両面印刷機能が標準搭載されていない場合は、この機能を設定しないでください。

#### ◆ プリンタの機能

ドロップダウンメニューで「プリンタの機能」を選択すると表示されます。

機種により、項目の有無、および設定が異なります。

Mac OS X では装着されているオプションの設定ができません。オプションの必要な機能を使用するときは、オプションが装着されているか確認してから設定してください。



#### 1 [解像度]

解像度を設定します。

#### 2 [ソート]

印刷した用紙をソートするかしないかを選択します。

#### 3 [印字モード]

印字モードを指定します。

#### 4 [トナーセーブ]

トナーを節約するかどうかを選択します。

#### 5 [イメージスムージング]

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

#### 6 [フォント]

フォントを指定します。

#### 7 [カラー選択]

カラーで印刷するかモノクロで印刷するかを選択します。

#### 8 [画質]

印刷する際の画質を指定します。

#### 9 [RGB 補正]

RGB データを CMYK データに変換する際の補正方法を指定します。

- ・「しない」：補正せずに CMYK に変換します。
- ・「精密 (普通)」：モニタガンマ 1.8 の設定を基準とし、カラープロファイルで選択したプロファイルを参照して CMYK に変換します。

- ・「精密（濃い目）」：モニタガンマ 2.2 の設定を基準とし、カラープロファイルで選択したプロファイルを参照して CMYK に変換します。

## 10 [カラープロファイル]

RGB から CMYK へカラーマッチングする際のプロファイルを指定できます。[RGB 補正] の設定を「精密（普通）」、または「精密（濃い目）」に設定した場合に参照されます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したプロファイルを自動的に適応します。
- ・「ビジネス」：文字やプレゼンテーション用のグラフィックスなどに適しています。
- ・「フォト」：写真画像など階調性を重視して出力したい場合に適しています。
- ・「ベタ」：グラフィックスやロゴなどで使用される原色の再現性を高めたい場合に適しています。
- ・「ユーザー設定」：印刷するデータに setcolorrendering オペレータが含まれる場合、その CRD を有効にしたい場合に設定します。

## 11 [画像モード]

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「フォト」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

## 12 [グレー印刷方式]

黒色を印刷する方式を選択します。

文字、グラフィックスデータに有効です。

## 13 [ブラックオーバープリント]

黒色をほかの色に重ねて印刷するかどうかを選択します。

オフを指定した場合、黒色が重なっているほかの色の部分は、分版すると白く抜けません。

## 14 [プリント色版]

CMYK に色分解し、その中の特定の色の組み合わせで印刷します。

[カラー選択] で「モノクロ」を選択しているときは指定できません。

## 15 [CMYK シミュレーション]

CMYK データを出力する際にシミュレートするインクプロファイルを指定できます。

- ・「しない」：シミュレーションを実施せずに印刷します。
- ・「Euroscale」：欧州のオフセット印刷の色基準をシミュレートします。
- ・「JapanColor」：日本の印刷の色基準をシミュレートします。
- ・「JMPA」：雑誌広告の色基準をシミュレートします。

## 16 [用紙の種類]

印刷する用紙の種類を選択します。

## 17 [排出方法]

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

### 18 [ステーブル]

印刷した用紙をステーブルするかどうか指定します。ステーブルする場合は、ステーブル位置を選択します。

### 19 [パンチ]

印刷した用紙をパンチするかどうか指定します。パンチする場合は、パンチ位置を選択します。

### 20 [Z 折り]

印刷した用紙を Z 折りするかどうか指定します。Z 折りする場合は、Z 折り位置を選択します。

### 21 [Orientation 設定]

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

#### ↓ 補足

- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ・ステーブルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。
- ・パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。
- ・Z 折りを使うには、オプションの Z 折りユニット、およびフィニッシャーが必要です。



# PS3 設定ユーティリティ

PS3 設定ユーティリティを使うと、フォントのダウンロードやプリンター名の変更などを行うことができます。

## ★重要

- Mac OS フォルダに格納されている PS3 設定ユーティリティは、日本語版 MacOS 7.6.1 以降をインストールした PowerPC 搭載の Macintosh で動作します。
- Mac OS X フォルダに格納されている PS3 設定ユーティリティは、日本語版 Mac OS X 10.1.x、または Mac OS X 10.2.1 以降をインストールした PowerPC 搭載の Macintosh で動作します。Mac OS X 10.0.x、または Mac OS X 10.2 には対応していません。

2

## PS3 設定ユーティリティのインストール

Macintosh に PS3 設定ユーティリティをインストールします。

- 1 Macintosh を起動します。
- 2 同梱の CD-ROM をセットします。
- 3 同梱の CD-ROM をセットし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- 4 Mac OS の場合、[Mac OS] フォルダをダブルクリックします。  
Mac OS X の場合、[Mac OS X] フォルダをダブルクリックします。
- 5 [PS Utility] フォルダ内の [PS3 設定ユーティリティ] のアイコンをハードディスクにドラッグ&ドロップします。  
これで PS3 設定ユーティリティのインストールは終了です。

## PS3 設定ユーティリティを起動する (Mac OS の場合)

PS3 設定ユーティリティの起動方法を説明します。

## ★重要

- PS3 設定ユーティリティを起動する前に、ご使用のプリンターが選択されていることをアップルメニューの [セレクト] で確認してください。

- 1 [PS3 設定ユーティリティ] のアイコンをダブルクリックします。

## 2 [OK] をクリックします。



PS3 設定ユーティリティが起動します。

### 参照

- ・操作については、P43 「PS3 設定ユーティリティの機能」を参照してください。

## PS3 設定ユーティリティを起動する (Mac OS X の場合)

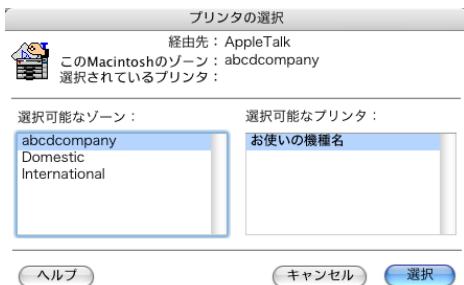
PS3 設定ユーティリティの起動方法を説明します。

### 1 [PS3 設定ユーティリティ] のアイコンをダブルクリックします。

### 2 [OK] をクリックします。



### 3 プリンタの選択画面が表示されますので、お使いになるプリンターを選択して、[選択] をクリックしてください。



PS3 設定ユーティリティが起動します。

### 参照

- ・操作については、P43 「PS3 設定ユーティリティの機能」を参照してください。

↓ 補足

- ・プリンターの再選択を行いたい場合、PS3 設定ユーティリティメニューの [プリンタの選択] をクリックします。

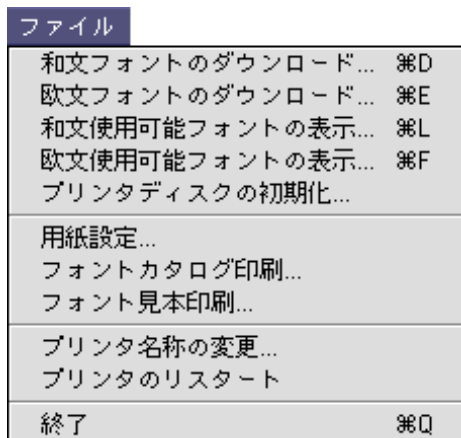
## PS3 設定ユーティリティの機能

PS3 設定ユーティリティの [ファイル] メニュー、[ユーティリティ] メニューの各機能と操作について説明します。

★重要

・Macintosh とプリンターが AppleTalk の環境で接続されていることを確認してください。操作画面は Mac OS フォルダに格納されている PS3 設定ユーティリティで説明します。Mac OS X フォルダに格納されている PS3 設定ユーティリティも同じ操作でお使いいただけます。

### ◆ [ファイル] メニュー



#### 1 [和文フォントのダウンロード]

同梱の CD-ROM の TrueTypeWorld から Macintosh にインストールされたフォントをプリンターにダウンロードします。

#### 2 [欧文フォントのダウンロード]

欧文 Type1 フォントをプリンターにダウンロードします。

#### 3 [和文使用可能フォントの表示]

現在プリンターで使用可能な和文フォントを表示・削除します。

#### 4 [欧文使用可能フォントの表示]

現在プリンターで使用可能な欧文フォントを表示・削除します。

#### 5 [プリンタディスクの初期化]

プリンターのハードディスクを初期化します。

#### 6 [用紙設定]

フォントカタログ印刷とフォント見本印刷の用紙設定を行います。

**7 [フォントカタログ印刷]**

プリンターで使用できるフォント名称を印刷します。

**8 [フォント見本印刷]**

各フォントの印字見本を印刷します。

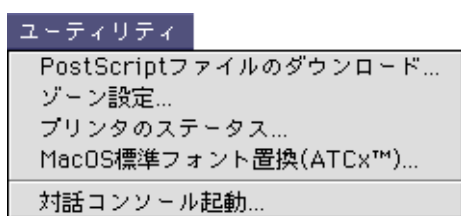
**9 [プリンタ名称の変更]**

AppleTalk 上に表示されるプリンターの名称を変更します。

**10 [プリンタのリスタート]**

プリンターをリスタートします。

## ◆ [ユーティリティ] メニュー

**1 [PostScript ファイルのダウンロード]**

PostScript ファイルをダウンロードします。

**2 [ゾーン設定]**

AppleTalk ネットワークにゾーンを設定している場合、プリンターの属するゾーンを変更することができます。

**3 [プリンタのステータス]**

現在設定されているプリンターの状態を表示します。

**4 [MacOS 標準フォント置換 (ATCx™)]**

表示されている MacOS 標準フォントを指定したプリンターフォントに置き換えます。

**5 [対話コンソール起動]**

印刷用 PostScript ファイルの作成と編集、およびプリンターへのダウンロードができます。

## 和文フォントをダウンロードする

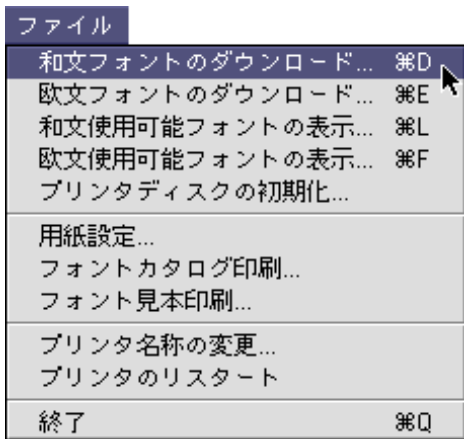
同梱の CD-ROM の TrueTypeWorld から Macintosh にインストールされた和文の TrueType フォントをプリンターのハードディスクにインストールします。ハードディスクにインストールすると、高速の印刷が可能になります。

## ★重要

- ・フォントのダウンロードは、PostScript プリンターの機能をよく理解された上で、システムの管理者が行ってください。
- ・和文フォントをプリンターにダウンロードするためには、オプションの拡張 HDD が必要です。
- ・プリンターにダウンロードする和文フォントは、あらかじめ Macintosh にインストールしておく必要があります。CD-ROM などから直接ダウンロードすることはできません。
- ・Macintosh とプリンターが AppleTalk の環境で接続されていることを確認してください。

- ・ダウンロードには時間がかかります。ダウンロード中は、電源を切ったり、パネル操作やカバーの開閉をしないでください。
- ・フォントによっては、ダウンロードできないものがあります。
- ・PS3 設定ユーティリティは、市販されているフォントのダウンロードには対応していません。

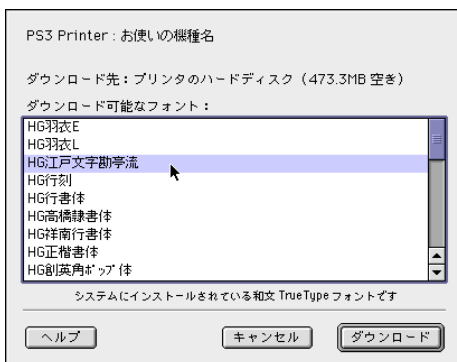
## 1 【ファイル】メニューの【和文フォントのダウンロード】を選択します。



2

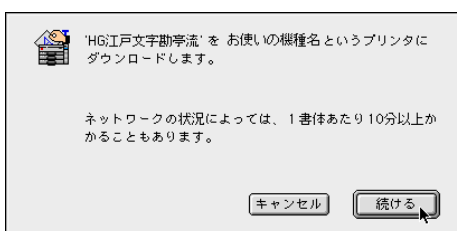
## 2 【ダウンロード可能なフォント】からダウンロードするフォントを選択します。

斜体で表示されているフォントはダウンロードできません。



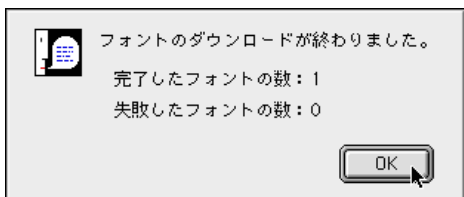
## 3 【ダウンロード】をクリックします。

## 4 ダウンロードするフォント名とダウンロード先のプリンターを確認し、【続ける】をクリックします。



フォントがダウンロードされ、ダウンロードの処理状態が表示されます。

## 5 ダウンロード完了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。



## 6 [キャンセル] をクリックして、画面を閉じます。

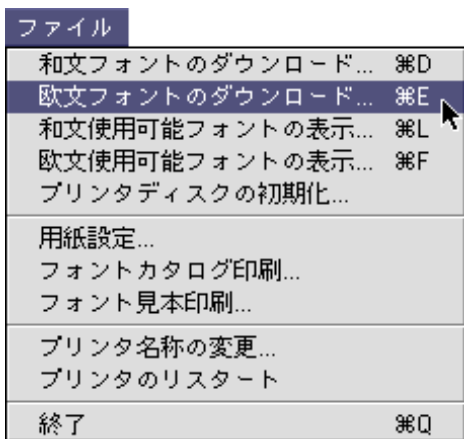
# 欧文フォントをダウンロードする

欧文の PostScript Type1 のプリンター用フォントをプリンターのハードディスク、またはプリンターのメモリーへダウンロードします。

### ★重要

- ・フォントのダウンロードは、PostScript プリンターの機能をよく理解された上で、システムの管理者が行ってください。
- ・プリンターのメモリーへダウンロードした場合、プリンターをリセットするとメモリー上のフォントは消去されます。
- ・Macintosh とプリンターが AppleTalk の環境で接続されていることを確認してください。
- ・ダウンロードには時間がかかります。ダウンロード中は、電源を切ったり、パネル操作やカバーの開閉をしないでください。
- ・フォントによっては、ダウンロードできないものがあります。

## 1 [ファイル] メニューの [欧文フォントのダウンロード] を選択します。



## 2 [リストへ追加] をクリックします。



ダウンロードするファイルを選択するダイアログボックスが表示されます。

## 3 リストへ追加するフォントのファイル名をクリックし、[追加] をクリックします。

選択したフォントファイル名がリストに表示されます。

フォントファイルをリストから削除するには、フォントを選択して [リストから削除] ボタンをクリックします。

## 4 ダウンロードするフォントをすべてリストに追加したら [OK] をクリックします。

## 5 [ダウンロード先] を指定します。

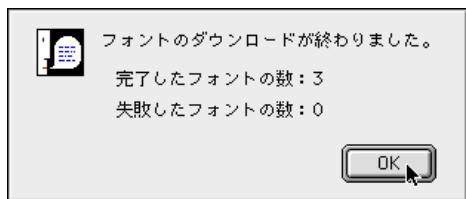
オプションの拡張 HDD が装着されている場合は、[プリンタ用ディスク] も選択できます。

## 6 [ダウンロード] をクリックします。



フォントがダウンロードされ、ダウンロードの処理状態が表示されます。

- ダウンロード完了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

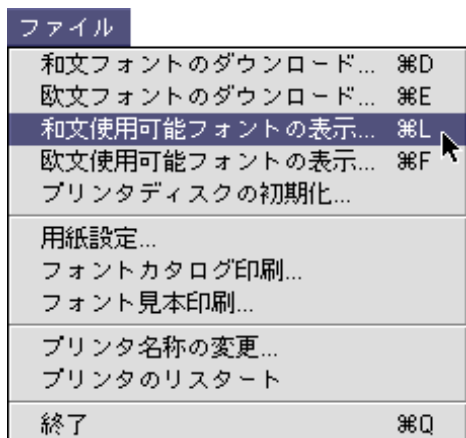


- [キャンセル] をクリックして、画面を終了します。

## 使用可能フォントを表示する

現在プリンターで使用可能なフォントを表示できます。メモリー上のフォント、ハードディスク上のフォントが表示されます。

- [ファイル] メニューの [和文使用可能フォントの表示] または [欧文使用可能フォントの表示] を選択します。



[使用可能フォント] ダイアログが表示されます。

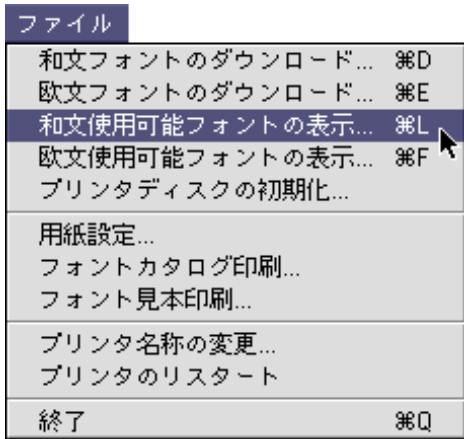
- ダウンロード先 (ハードディスクまたはメモリー) を選択します。
- 確認したら [OK] をクリックします。



## 使用可能フォントを削除する

プリンターのメモリーまたはハードディスク上にダウンロードしたフォントを削除します。

- 1 [ファイル] メニューの [和文使用可能フォントの表示] または [欧文使用可能フォントの表示] を選択します。



2

- 2 ダウンロード先（ハードディスクまたはメモリー）を選択します。
- 3 削除するフォントを選択します。  
斜体で表示されているフォントは削除できません。



- 4 [削除] をクリックします。  
確認のメッセージが表示されます。
- 5 削除するフォント名と削除先のプリンター名が正しいことを確認し [続ける] をクリックします。  
フォントが削除されます。
- 6 [OK] をクリックします。

## ハードディスクを初期化する

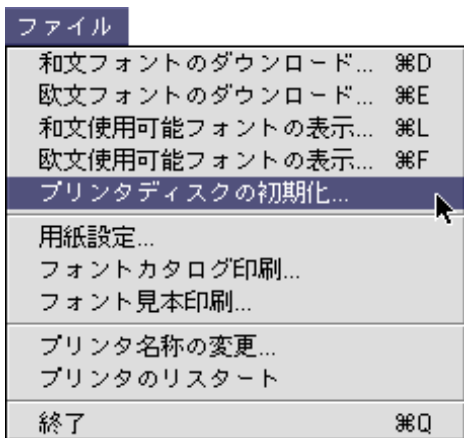
初期化を実行すると、すでにハードディスクにダウンロードされているフォントもすべて消去されます。現在の状態を確認してから実行してください。

### ★重要

- ・プリンターの操作部から初期化を行うと、PostScript 3 以外で使用している領域を含め、ハードディスク上のデータはすべて消去されます。ハードディスク上のデータを十分確認してから、初期化を行ってください。

2

### 1 [ファイル] メニューの [プリンタディスクの初期化] を選択します。



初期化を確認するメッセージが表示されます。

### 2 [実行] をクリックします。

中止するには [キャンセル] をクリックします。

初期化が始まります。

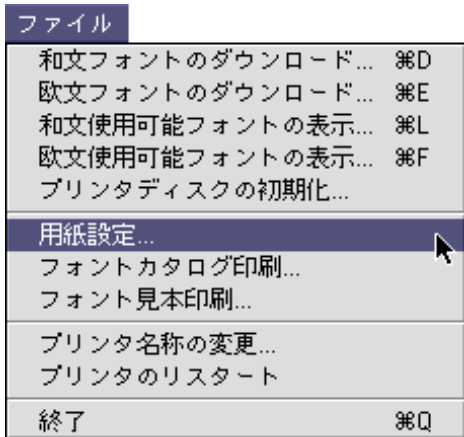
ハードディスクの安全のために初期化が完了するまでは電源を切らないでください。

### 3 初期化の完了を示すメッセージが表示されたら [OK] をクリックします。

## 用紙を設定する

「フォントカタログ印刷」および「フォント見本印刷」の用紙設定を行います。

**1** [ファイル] メニューの [用紙設定] を選択します。



**2** 印刷用紙を設定します。

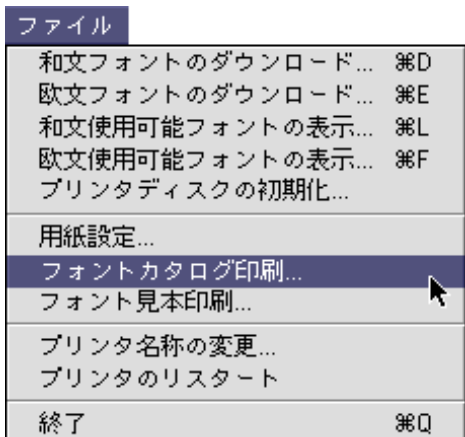


**3** [OK] をクリックします。

## フォントカタログ印刷

プリンターで使用できるフォントの名称を印刷します。

**1** [ファイル] メニューの [フォントカタログ印刷] を選択します。



**2** [プリント] をクリックします。

Mac OS X の場合は、[印刷] をクリックします。  
使用できるフォント名称が印刷されます。

↓ 補足

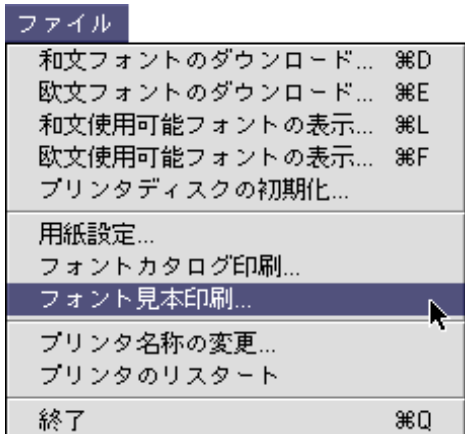
・[ファイル] メニューの [用紙設定] で設定した用紙に印刷されます。

## フォント見本印刷

ハードディスクおよびメモリーにダウンロードされているフォントの印字見本を印刷します。

[ファイル] メニューの [用紙設定] で設定した用紙で印刷されます。

**1** [ファイル] メニューの [フォント見本印刷] を選択します。



**2** [プリント] をクリックします。

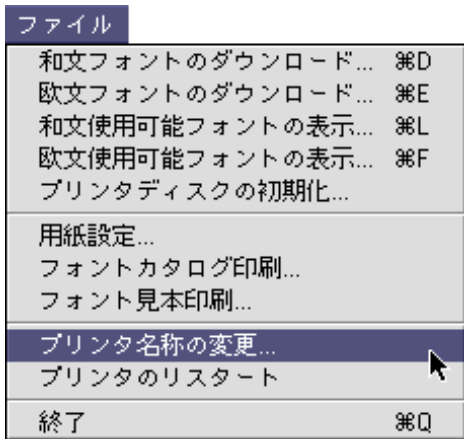
Mac OS X の場合は、[印刷] をクリックします。  
印字見本が印刷されます。

## プリンター名を変更する (Mac OS の場合)

AppleTalk 上に表示されるプリンターの名称を変更します。  
ネットワークに複数のプリンターを接続している場合、それぞれに違うプリンター名を付けると便利です。同じプリンター名があると、Macintosh の [セレクト] 上ではプリンター名の後に「0」「1」などの番号が付いて表示されます。

2

**1** [ファイル] メニューの [プリンタ名称の変更] を選択します。



**2** [新しい名称] の欄に新しい名称を入力します。  
半角英数字および記号を使用し、31 文字以内で入力します。  
「\*」「:」「=」「@」「~」などの記号は使用できません。



- 3** [変更] をクリックします。  
名称が変更されます。
- 4** メッセージが表示されたら [OK] をクリックします。
- 5** 新しい名称のプリンターを選択します。
- 6** アップルメニューから [セレクト] を選択します。
- 7** [AdobePS] のアイコンをクリックします。
- 8** [PostScript プリンタの選択:] の欄から、変更した名称をクリックし、[セレクト] を閉じます。

↓ 補足

- AppleTalk ゾーンが複数存在する場合は、AppleTalk ゾーンの欄からプリンターが属しているゾーンを選択します。

## プリンター名を変更する (Mac OS X の場合)

---

AppleTalk 上に表示されるプリンターの名称を変更します。

ネットワークに複数のプリンターを接続している場合、それぞれに違うプリンター名を付けると便利です。同じプリンター名があると、Macintosh の [セレクト] 上ではプリンター名の後に「0」「1」などの番号が付いて表示されます。

- 1** [ファイル] メニューの [プリンタ名称の変更] を選択します。
- 2** [新しい名称] の欄に新しい名称を入力します。  
半角英数字および記号を使用し、31 文字以内で入力します。  
「\*」「:」「=」「@」「~」などの記号は使用できません。
- 3** [変更] をクリックします。  
名称が変更されます。
- 4** メッセージが表示されたら [OK] をクリックします。
- 5** 新しい名称のプリンターを選択します。
- 6** [PS3 設定ユーティリティ] メニューの [プリンタの選択] を選択します。
- 7** [選択可能なゾーン] の欄から、この Macintosh のゾーンをクリックします。
- 8** [選択可能なプリンタ] の欄から、変更した名称のプリンターを選択し、[選択] をクリックします。

## プリンターを再起動する

---

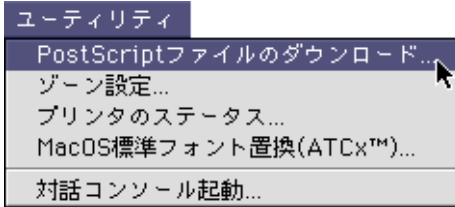
プリンターを再起動します。プリンターのメモリーにダウンロードされたフォントはクリアされます。

- 1** [ファイル] メニューの [プリンタのリスタート] を選択します。
- 2** メッセージを確認し、[リスタート] をクリックします。  
プリンターが再起動します。

## PostScript ファイルをダウンロードする

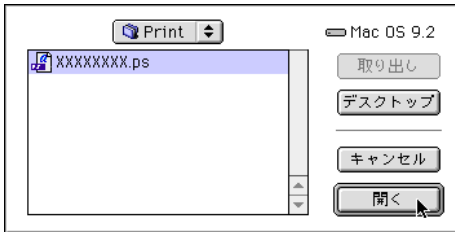
印刷用 PostScript ファイルをダウンロードします。

- 1 [ユーティリティ] メニューの [PostScript ファイルのダウンロード] を選択します。

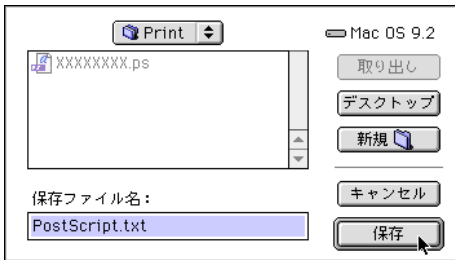


2

- 2 ダウンロードする PostScript ファイルを指定して、[開く] をクリックします。



- 3 ログファイル名を入力して [保存] をクリックします。



指定した PostScript ファイルがダウンロードされます。

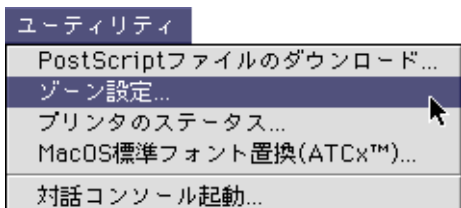
### 補足

- ログファイルにはダウンロード時に発生したエラーの内容が記録されます。

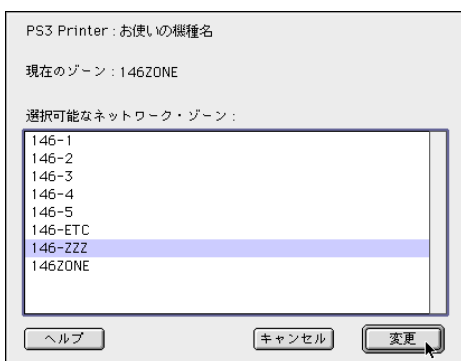
## ゾーンを変更する (Mac OS の場合)

AppleTalk ネットワークにゾーンを設定している場合、プリンターの属するゾーンを変更することができます。

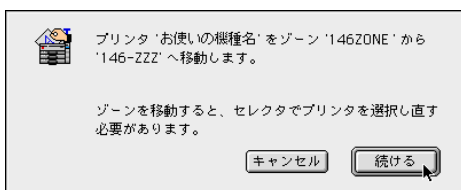
**1** [ユーティリティ] メニューの [ゾーン設定] を選択します。



**2** プリンターを所属させるゾーンを選択し、[変更] をクリックします。



**3** [続ける] をクリックします。



**4** 移動終了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。

**5** プリンターを選択します。

**6** アップルメニューから [セレクト] を選択します。

**7** [AdobePS] のアイコンをクリックします。

**8** [AppleTalk ゾーン:] の欄から変更したゾーンをクリックします。

**9** [PostScript プリンタの選択:] の欄からご使用のプリンターの機種をクリックします。

**10** [セレクト] を閉じます。



## ゾーンを変更する (Mac OS X の場合)

AppleTalk ネットワークにゾーンを設定している場合、プリンターの属するゾーンを変更することができます。

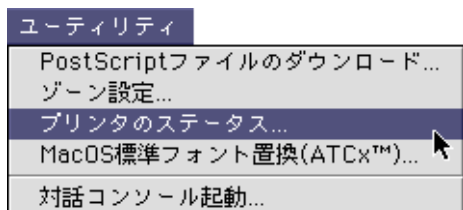
- 1 [ユーティリティ] メニューの [ゾーン設定] を選択します。
- 2 プリンターを所属させるゾーンを選択し、[変更] をクリックします。
- 3 [続ける] をクリックします。
- 4 移動終了のメッセージが表示されたら、[OK] をクリックします。
- 5 プリンターを選択します。
- 6 [PS3 設定ユーティリティ] メニューの [プリンタの選択] を選択します。
- 7 [選択可能なゾーン] の欄から、変更したゾーンをクリックします。
- 8 [選択可能なプリンタ] の欄から、現在ご使用のプリンターの機種をクリックし、[選択] をクリックします。

2

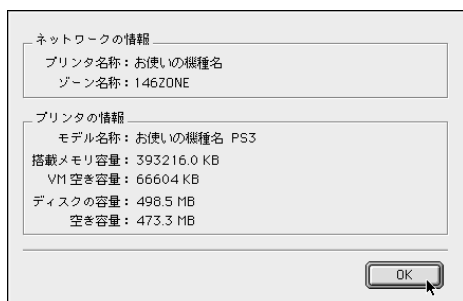
## プリンターのステータスを表示する

現在のプリンターの状態を表示することができます。  
プリンターの所属しているゾーン、搭載メモリー容量、VM 空き容量、ハードディスクの容量などを確認することができます。

- 1 [ユーティリティ] メニューの [プリンタのステータス] を選択します。



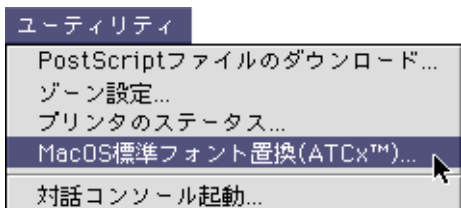
- 2 現在のプリンターの状態を確認し、[OK] をクリックします。



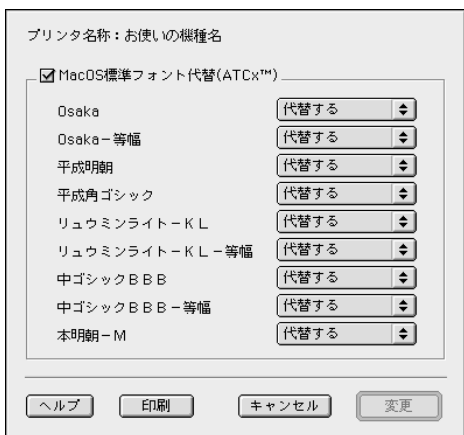
## MacOS 標準フォント置換

MacOS 標準フォントを印刷時に PostScript カードに含まれているプリンターフォントに置き換えて印刷するかどうかを設定します。

1 [ユーティリティ] メニュー [MacOS 標準フォント置換] を選択します。



2 表示されているMacOS標準フォントをプリンターフォントで代替するかどうかをプルダウンメニューから選択します。



3 [変更] をクリックします。

変更後、ただちにこの設定が有効になります。再起動の必要はありません。

4 メッセージを確認し、[続ける] をクリックします。

5 フォント置換を終了するときは、[キャンセル] をクリックします。

### 補足

- この機能は、Mac OS X では無効です。

### 参照

- 機種によってプリンターフォントが異なります。P.251 「機種による違い」を参照してください。

## 対話コンソールを使う

印刷用 PostScript ファイルの作成、編集、プリンターへのダウンロードが可能です。

### ★重要

- ・対話コンソールは、PostScript について十分な知識をお持ちの方にご使用いただくための機能です。
- ・対話コンソールで使用できるのは印刷用の PostScript ファイルだけです。それ以外のファイルをプリンターにダウンロードしないでください。
- ・対話コンソールは、お客様の責任のもとでお使いください。

### ◆【検索】メニュー

#### 検索

検索	⌘F
次を検索	⌘G
選択範囲を検索文字列に	⌘E
選択範囲を検索	⌘H
置換	⌘J
置換後検索	⌘K
選択範囲内全置換	
全て置換	
先頭へ	⌘`
最後尾へ	⌘/

#### 1 【検索】

文字列の検索を行います。検索した文字列は履歴に残されます。

#### 2 【次を検索】

指定した検索文字列で検索を続けます。

#### 3 【選択範囲を検索文字列に】

選択した文字列を検索文字列に指定します。

#### 4 【選択範囲を検索】

選択した文字列で検索を行います。

#### 5 【置換】

選択した文字列を置換文字列に置き換えます。文字が選択されていないときは、カーソル位置に置換文字列を挿入します。

#### 6 【置換後検索】

【置換】と同様の動作をした後、指定した検索文字列で検索します。

#### 7 【選択範囲内全置換】

選択した範囲内を、指定した検索文字列で検索し、すべて置換します。

#### 8 【全て置換】

ファイル全体を、指定した検索文字列で検索し、すべて置換します。

**9 [先頭へ]**

カーソル位置を先頭に移動します。

**10 [最後尾へ]**

カーソル位置を末尾に移動します。

**◆ [対話コンソール] メニュー****対話コンソール**

PostScriptファイルのダウンロード...	⌘L
トップ・ウィンドウを送る	⌘O
選択部分を送る	⌘G
ダウンロードに戻る	⌘D

**1 [PostScript ファイルのダウンロード]**

PostScript ファイルをプリンターにダウンロードします。

**2 [トップ・ウィンドウを送る]**

最上位のエディターウィンドウに表示されている PostScript データをプリンターにダウンロードします。

**3 [選択部分を送る]**

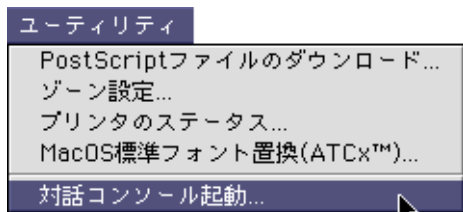
最上位のエディターウィンドウに表示されている PostScript データのうち、選択した範囲をプリンターにダウンロードします。

**4 [ダウンロードに戻る]**

対話コンソールを終了して、PS3 設定ユーティリティーの通常画面に戻ります。

## PostScript ファイルの作成と編集

PostScript ファイルの作成と編集を行います。

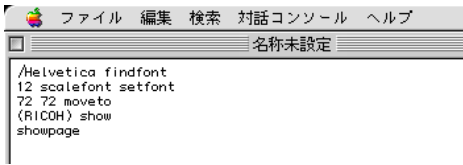
**1 [ユーティリティ] メニューから [対話コンソール起動] を選択します。**

エディター画面が開き、メニューバーが対話コンソール用の表示に変わります。

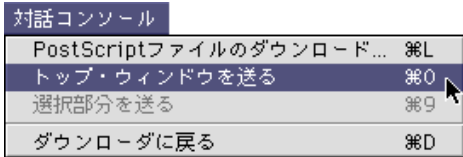
**2 PostScript コマンドを入力します。**

標準の表示フォントは Monaco です。日本語は文字化けしますので、日本語を使用するときは [編集] メニューの [フォント] で、日本語フォントを選択してください。既存の PostScript ファイルを編集する場合は、[ファイル] メニューの [開く] を選択して PostScript ファイルを開きます。

[検索] メニューを使って、文字列の検索や置換を行うこともできます。

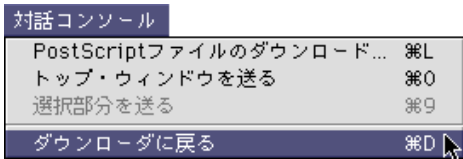


- 3** PostScript ファイルの編集が完了したら、[対話コンソール] メニューから [トップ・ウィンドウを送る] を選択します。



最上位のウィンドウに表示されている PostScript データがプリンターにダウンロードされます。

- 4** 送信された PostScript ファイルに従い、印刷が実行されます。  
送信したファイルの内容によっては、[プリンタからの応答] ウィンドウが表示されます。
- 5** 対話コンソールを終了するには、[対話コンソール] メニューから [ダウンロードに戻る] を選択します。



元の表示に戻ります。

# いろいろな印刷

Macintosh からのいろいろな印刷例を紹介します。

## ↓ 補足

- ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。
- アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

## モノクロで印刷する (Mac OS の場合)

ブラクトナーだけを使って印刷します。カラー印刷に比べ、高速で印刷できます。カラーの画像もモノクロで印刷されます。

## ↓ 補足

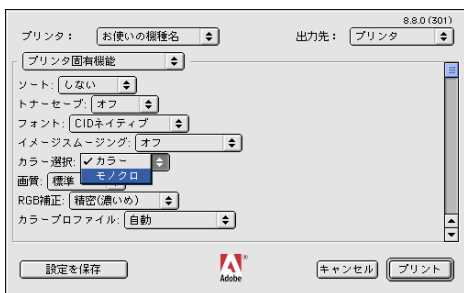
- 白黒の画像をカラー印刷した場合、黒色やグレーの部分は CMY のトナーを使って印刷されることがあります。よりはっきりした黒色を再現するために、白黒の画像はモノクロモードで印刷することをお勧めします。
- アプリケーションでモノクロ印刷を指定したときは、必ず「プリンタ機能」の「カラー選択」を「モノクロ」に設定してください。設定しないと、黒色の部分が CMY のトナーを使って印刷されることがあります。

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

**3** ポップアップメニューの [プリンタ固有機能] をクリックします。

**4** [カラー選択] のポップアップメニューから「モノクロ」を選択します。



**5** 印刷を実行します。

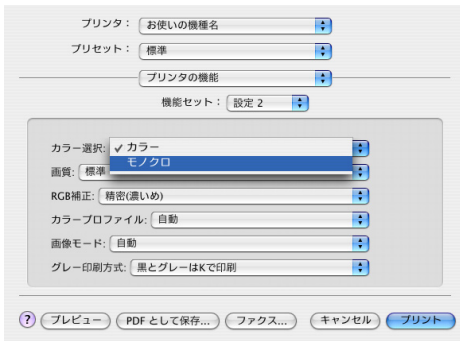
## モノクロで印刷する (Mac OS X の場合)

ブラクトナーだけを使って印刷します。カラー印刷に比べ、高速で印刷できます。カラーの画像もモノクロで印刷されます。

### 補足

- ・白黒の画像をカラー印刷した場合、黒色やグレーの部分は CMY のトナーを使って印刷されることがあります。よりはっきりした黒色を再現するために、白黒の画像はモノクロモードで印刷することをお勧めします。
- ・アプリケーションでモノクロ印刷を指定したときは、必ず「プリンタ機能」の「カラー選択」を「モノクロ」に設定してください。設定しないと、黒色の部分が CMY のトナーを使って印刷されることがあります。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューの [プリンタの機能] をクリックします。
- 4 [カラー選択] のポップアップメニューから「モノクロ」を選択します。



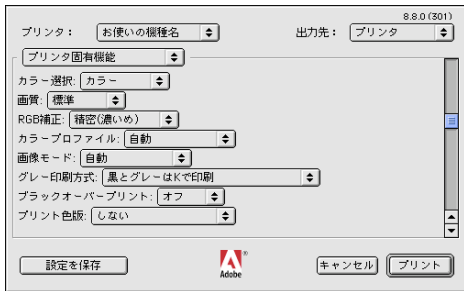
- 5 印刷を実行します。

## 画質を調整して印刷する (Mac OS の場合)

画質の調整項目には、RGB 補正、画像モード、カラープロファイルなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして印刷することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューの [プリンタ固有機能] をクリックします。

#### 4 設定する項目のポップアップメニューから設定値を選択します。



#### 5 印刷を実行します。

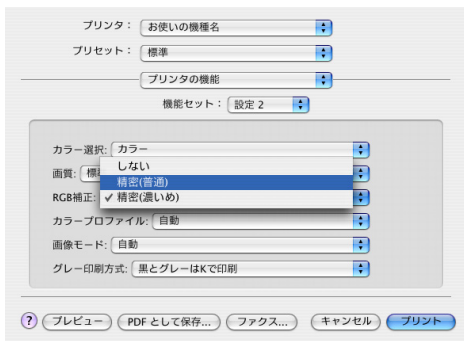
##### 参照

- 各調整項目については、P.34 「印刷の設定項目 (Mac OS の場合)」を参照してください。

## 画質を調整して印刷する (Mac OS X の場合)

画質の調整項目には、RGB 補正、画像モード、カラープロファイルなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして印刷することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューの [プリンタの機能] をクリックします。
- 4 設定する項目のポップアップメニューから設定値を選択します。



#### 5 印刷を実行します。

##### 参照

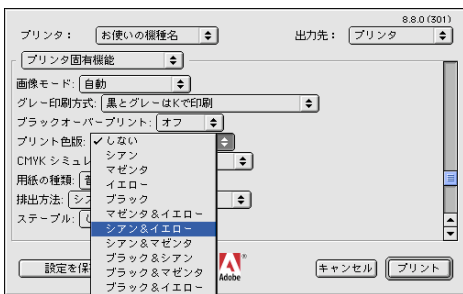
- 各調整項目については、P.34 「印刷の設定項目 (Mac OS の場合)」を参照してください。



## 特定の色の組み合わせで印刷する (Mac OS の場合)

CMYK に色分解し、その中の特定の色の組み合わせで印刷します。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューの [プリンタ固有機能] をクリックします。
- 4 [プリント色版] のポップアップメニューから、印刷する色の組み合わせを選択します。



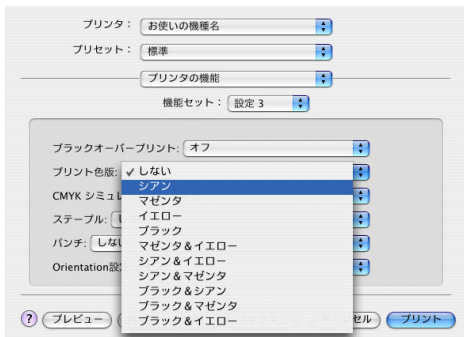
- 5 印刷を実行します。

## 特定の色の組み合わせで印刷する (Mac OS X の場合)

CMYK に色分解し、その中の特定の色の組み合わせで印刷します。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューの [プリンタの機能] をクリックします。

- 4** [プリント色版] のポップアップメニューから、印刷する色の組み合わせを選択します。

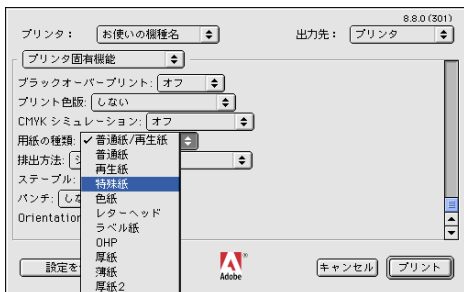


- 5** 印刷を実行します。

## 特殊な用紙に印刷する (Mac OS の場合)

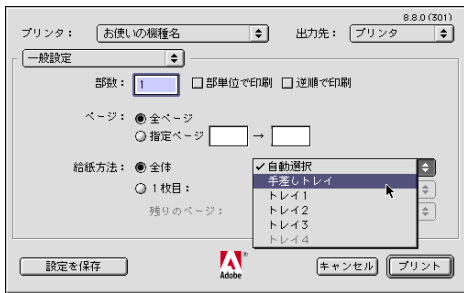
特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3** ポップアップメニューの [プリンタ固有機能] をクリックします。
- 4** [用紙の種類] のポップアップメニューから、印刷に使用する用紙の種類を選択します。



- 5** ポップアップメニューの [一般設定] をクリックします。

- 6** [給紙方法] のポップアップメニューから用紙をセットしたトレイを選択します。



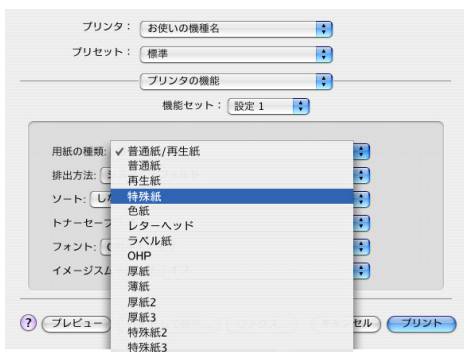
2

- 7** 印刷を実行します。

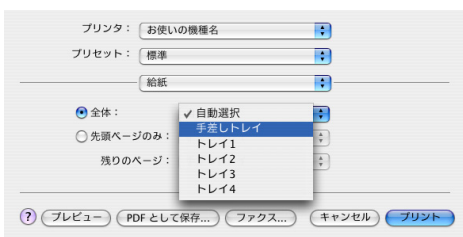
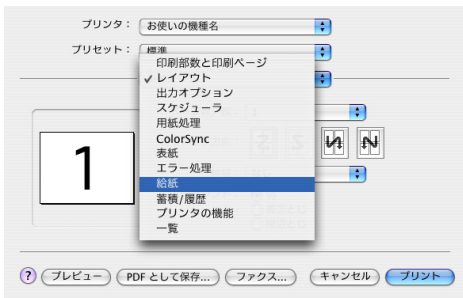
## 特殊な用紙に印刷する (Mac OS X の場合)

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3** ポップアップメニューの [プリンタの機能] をクリックします。
- 4** [用紙の種類] のポップアップメニューから、印刷に使用する用紙の種類を選択します。



- 5 ポップアップメニューの [給紙] をクリックし、用紙をセットしたトレイを選択します。



- 6 印刷を実行します。

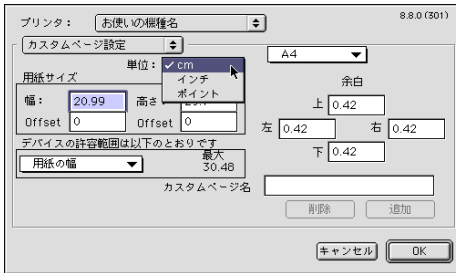
## 不定型サイズ用の紙に印刷する (Mac OS の場合)

不定型の用紙サイズや、用紙の余白を設定することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [用紙設定] を選択します。
- 3 ポップアップメニューの [カスタムページ設定] をクリックします。



**4** [単位] のポップアップメニューから、設定値に使用する単位をクリックします。

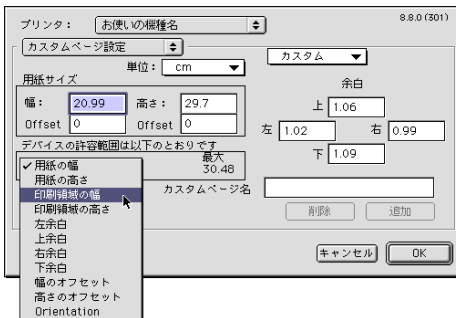


2

**5** ポップアップメニューから「カスタム」をクリックします。

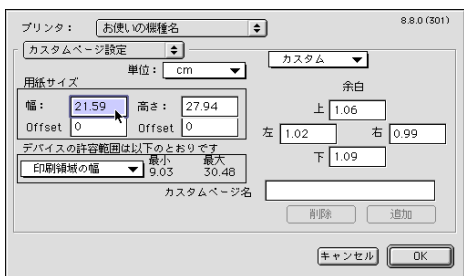


**6** 必要に応じて [デバイスの許容範囲は以下のとおりです] のポップアップメニューから各項目をクリックし、プリンターで設定できる範囲を確認します。



**7** [幅] と [高さ] ボックスに用紙のサイズを、[余白] の [上]、[下]、[左]、[右] ボックスに余白の大きさを入力します。[カスタムページ名] ボックスに、この用紙に付ける名前を入力し [OK] をクリックします。  
[単位] に「cm」を選択した場合、入力した値のとおり設定されない場合があります。  
[カスタムページ名] は半角英数字で 31 文字 (全角文字は 16 文字) までの名前を付けることができます。

カスタムページ設定は複数登録することができます。



## 8 印刷を実行します。

### 補足

- ・カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。

## 不定型サイズの用紙に印刷する (Mac OS X の場合)

不定型の用紙サイズや、用紙の余白を設定することができます。

### 1 印刷するデータを表示します。

### 2 [ファイル] メニューの [ページ設定] を選択します。

### 3 ポップアップメニューの [対象プリンタ] をクリックし、お使いのプリンターを選択します。

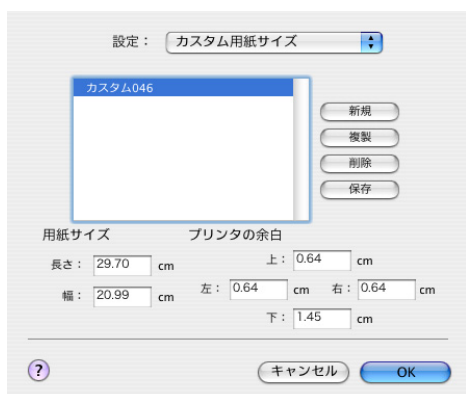
### 4 ポップアップメニューの [カスタム用紙サイズ] をクリックします。



### 5 [新規] をクリックして、カスタム用紙サイズ名称を入力します。

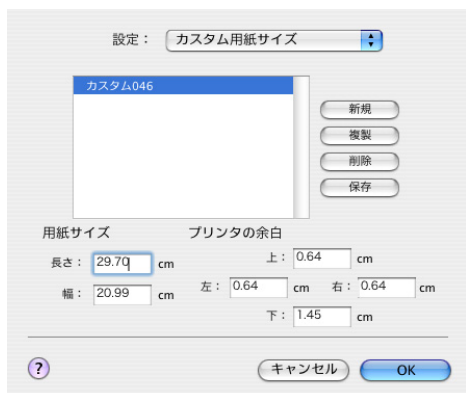
既存のカスタム用紙サイズ設定を変更したい場合は、設定名称をクリックします。

カスタムページ設定は複数登録することができます。



2

- 6 [長さ] と [幅] ボックスに用紙のサイズを、[プリンタの余白] の [上]、[下]、[左]、[右] ボックスに余白の大きさを入力します。  
[単位] に「cm」を選択した場合、入力した値のとおり設定されません。



- 7 [保存] をクリックし、[OK] をクリックします。

- 8 印刷を実行します。

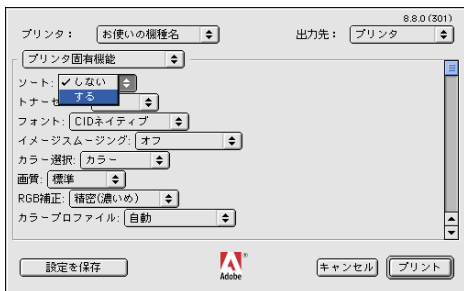
補足

- 一部のバージョンでは、対象プリンタで「任意のプリンタ」を選択しないとカスタムサイズの用紙を設定することができません。
- カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。
- Mac OS X をお使いの場合で Mac OS X 10.2 より前のバージョンをお使いのときは、本機能を使用することはできません。

## ソートする (Mac OS の場合)

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューの [プリンタ固有機能] をクリックします。
- 4 [ソート] のポップアップメニューから「する」をクリックします。



- 5 印刷を実行します。

### 補足

- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ・ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。
- ・排紙先にシフト機能がある場合は、シフトソートされます。

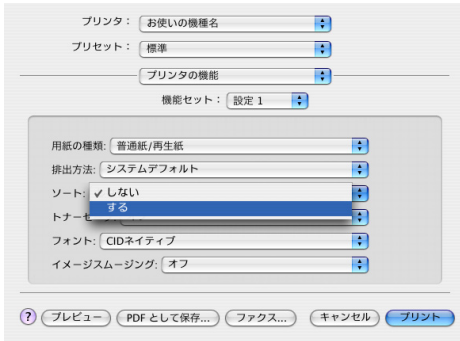
## ソートする (Mac OS X の場合)

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューの [プリンタの機能] をクリックします。
- 4 [排紙ビン] で排紙トレイを選択します。



## 5 [ソート] のポップアップメニューから「する」を選択します。



2

## 6 印刷を実行します。

### ↓ 補足

- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準でHDDを搭載していない機種では、拡張HDDを増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ・ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。
- ・排紙先にシフト機能がある場合は、シフトソートされます。

# 用紙の両面に印刷する (Mac OS の場合)

用紙の両面に印刷することができます。

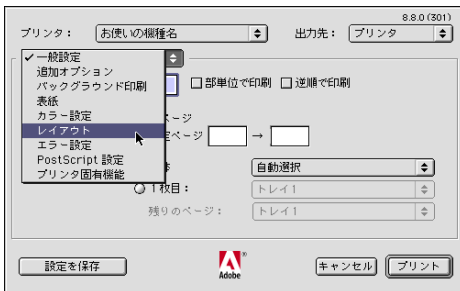
### ★重要

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

## 1 印刷するデータを表示します。

## 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

## 3 ポップアップメニューから「レイアウト」をクリックします。



## 4 [両面に印刷] にチェックを付け、[綴じ方] を選択します。



## 5 印刷を実行します。

# 用紙の両面に印刷する (Mac OS X の場合)

用紙の両面に印刷することができます。

### ★重要

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

## 1 印刷するデータを表示します。

## 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。

## 3 ポップアップメニューの [レイアウト] をクリックします。



## 4 [両面プリント] にある [長辺とじ]、または [短辺とじ] にチェックを付け、綴じ方を選択します。



## 5 印刷を実行します。

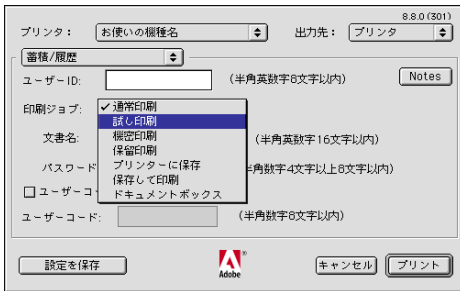
## 試し印刷 (Mac OS の場合)

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して印刷できます。

### ★重要

- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューから「蓄積/履歴」をクリックします。
- 4 [印刷ジョブ] のポップアップメニューから「試し印刷」をクリックします。



- 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

ここで [設定を保存] をクリックすると、入力した内容が保存されます。

- 6 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。

まずデータが 1 部だけ印刷されます。

- 7 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

### ↓補足

- 試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 試し印刷 (Mac OS X の場合)

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して印刷できます。

### ★重要

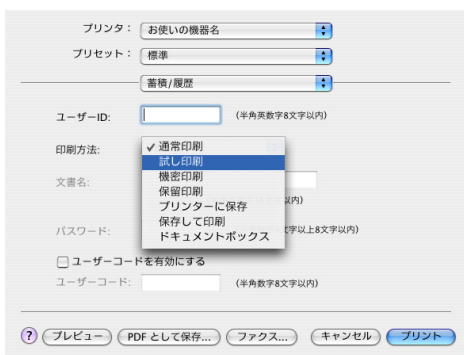
- Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [プリント ...] を選択します。

**3** ポップアップメニューから「蓄積/履歴」をクリックします。

**4** [印刷方法:] のポップアップメニューから「試し印刷」をクリックします。



**5** [ユーザー ID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

**6** 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。  
まずデータが 1 部だけ印刷されます。

**7** プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

### ↓補足

- 試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

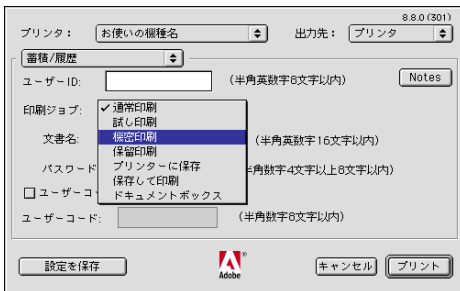
## 機密印刷 (Mac OS の場合)

パスワードを設定して印刷できます。

### ★重要

- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューから「蓄積/履歴」をクリックします。
- 4 [印刷ジョブ] のポップアップメニューから「機密印刷」をクリックします。



- 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。
- 6 [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。  
ここで [設定を保存] をクリックすると、入力した内容が保存されます。
- 7 印刷を実行します。  
ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8 プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

### ↓補足

- パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- 機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- 操作部の操作方法については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 機密印刷 (Mac OS X の場合)

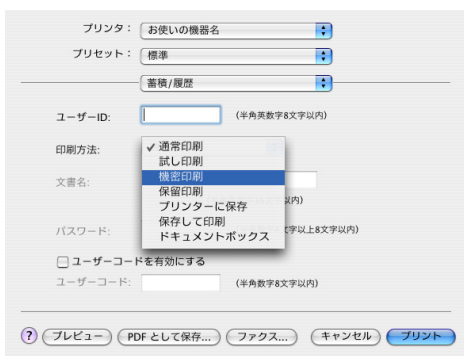
パスワードを設定して印刷できます。

### ★重要

- Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

2

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント ...] を選択します。
- 3 ポップアップメニューから「蓄積/履歴」をクリックします。
- 4 [印刷方法:] のポップアップメニューから「機密印刷」をクリックします。



- 5 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。
- 6 [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。
- 7 印刷を実行します。  
ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8 プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

### ↓補足

- パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- 機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- 操作部の操作方法については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

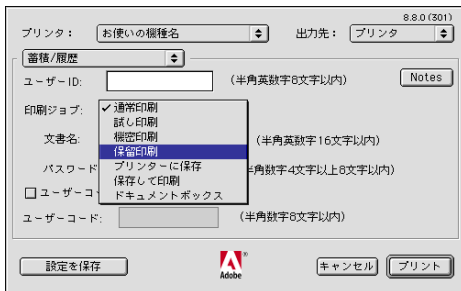
## 保留印刷 (Mac OS の場合)

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

### ★重要

- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューから「蓄積/履歴」をクリックします。
- 4 [印刷ジョブ] のポップアップメニューから「保留印刷」をクリックします。



- 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。  
蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。
- 6 印刷を実行します。  
ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 7 プリンターの操作部で印刷を実行します。  
蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

### ↓補足

- 保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 保留印刷 (Mac OS X の場合)

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

### ★重要

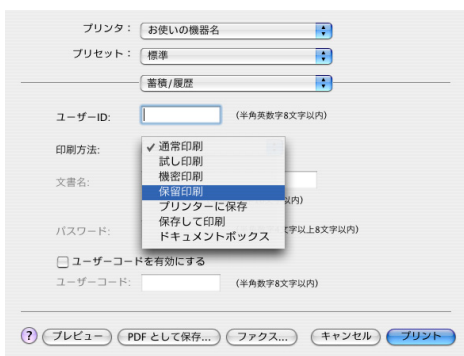
- Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [プリント ...] を選択します。

**3** ポップアップメニューから「蓄積/履歴」をクリックします。

**4** [印刷方法:] のポップアップメニューから「保留文書」をクリックします。



**5** [ユーザー ID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

**6** 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

**7** プリンターの操作部で印刷を実行します。

### ↓補足

- 保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。



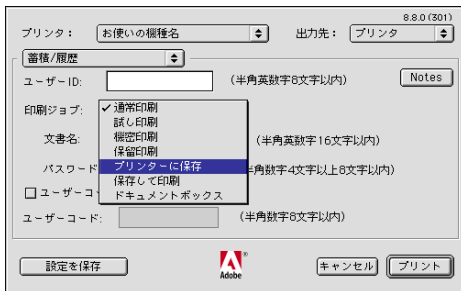
## プリンターに保存 (Mac OS の場合)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

### ★重要

- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューから「蓄積/履歴」をクリックします。
- 4 [印刷ジョブ] のポップアップメニューから「プリンターに保存」をクリックします。



- 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

- 6 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

- 7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### ↓補足

- プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

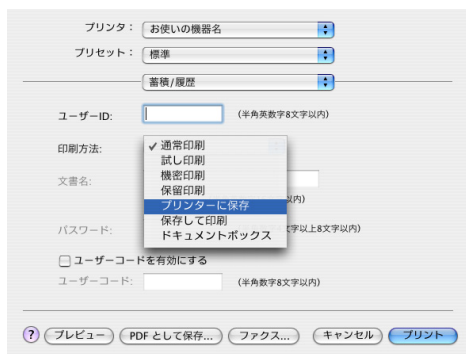
## プリンターに保存 (Mac OS X の場合)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

### ★重要

- ・Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- ・PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント ...] を選択します。
- 3 ポップアップメニューから「蓄積/履歴」をクリックします。
- 4 [印刷方法:] のポップアップメニューから「プリンターに保存」をクリックします。



- 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

- 6 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

- 7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### ↓補足

- ・プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

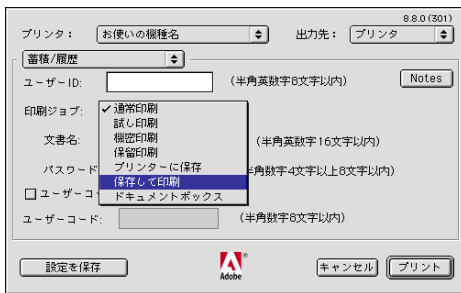
## 保存して印刷 (Mac OS の場合)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

### ★重要

- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューから「蓄積/履歴」をクリックします。
- 4 [印刷ジョブ] のポップアップメニューから「保存して印刷」をクリックします。



- 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

- 6 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

- 7 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### ↓補足

- 保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 保存して印刷 (Mac OS X の場合)

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

### ★重要

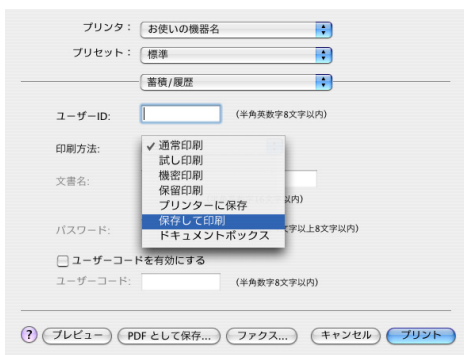
- Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [プリント ...] を選択します。

**3** ポップアップメニューから「蓄積/履歴」をクリックします。

**4** [印刷方法:] のポップアップメニューから「保存して印刷」をクリックします。



**5** [ユーザー ID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

**6** 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

**7** プリンターの操作部で印刷を実行します。

### ↓補足

- 保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

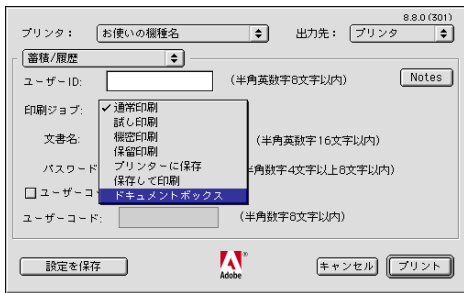
## ドキュメントボックス (Mac OS の場合)

ここでは、印刷データをパソコンからドキュメントボックスへ蓄積する方法を説明します。

### ★重要

- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [プリント] を選択します。
- 3 ポップアップメニューの [蓄積/履歴] をクリックします。
- 4 [印刷ジョブ] のポップアップメニューから「ドキュメントボックス」をクリックします。



- 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

ここで入力したユーザーID は、プリンターの操作部に「ユーザー名」として表示されます。

必要がある場合は、[文書名] を半角英数字 16 文字以内で、また、[パスワード] を入力します。

- 6 印刷を実行します。

### ↓補足

- パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ドキュメントボックスの使い方については、プリンター本体に同梱のマニュアルを参照してください。

## ドキュメントボックス (Mac OS X の場合)

ドキュメントボックスとは、印刷したい文書などをプリンターの HDD に蓄積しておき、後から文書の組み合わせや加工の指定をして印刷する機能です。

ここでは、印刷データをパソコンからドキュメントボックスへ蓄積する方法を説明します。

### ★重要

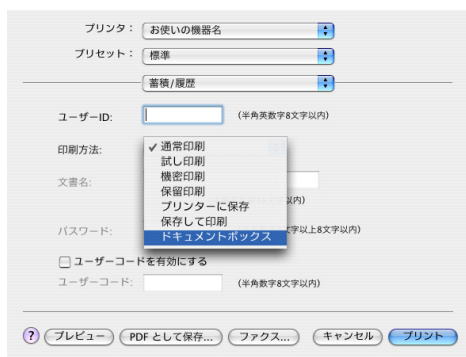
- Mac OS X をご使用の場合、Mac OS X 10.2 以降がインストールされている必要があります。
- PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [プリント ...] を選択します。

**3** ポップアップメニューの [蓄積/履歴] をクリックします。

**4** [印刷方法:] のポップアップメニューから「ドキュメントボックス」をクリックします。



**5** [ユーザー ID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

ここで入力したユーザー ID は、プリンターの操作部に「ユーザー名」として表示されます。

必要がある場合は、[文書名] を半角英数字 16 文字以内で、また、[パスワード] を入力します。

**6** 印刷を実行します。

### ↓補足

- パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ドキュメントボックスの使い方については、プリンター本体に同梱のマニュアルを参照してください。

# 3. Windows で使う

Windows で印刷するためのパソコンの設定方法を説明しています。

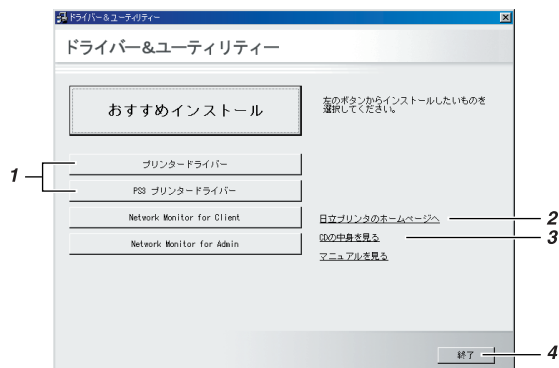
## セットアップ用 CD-ROM

同梱の CD-ROM は、印刷するために必要なプリンタードライバー、またはその他のファイルを提供します。

3

## オートランプログラムについて

Windows が起動しているパソコンに CD-ROM をセットすると、プリンタードライバーのインストーラーが自動的に起動します。



### 1 プリンタードライバーの選択

クリックすると、プリンタードライバーのインストールを開始します。

### 2 日立のホームページへ

クリックすると、Web ブラウザを起動し、日立ホームページが表示されます。最新版のプリンタードライバーを入手することができます。

URL <http://www.hitachi.co.jp/printer/>

### 3 CD の中身を見る

クリックすると、エクスプローラを起動し、CD-ROM のフォルダ構成が表示されます。

### 4 終了

クリックすると、インストーラーを終了します。

#### ↓ 補足

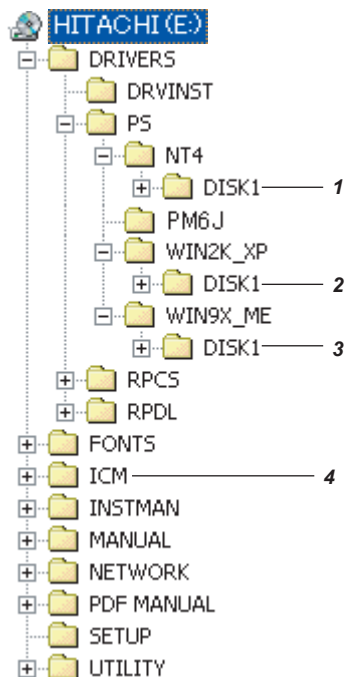
- OS の設定によっては、オートランプログラムが起動しない場合があります。その場合は、CD-ROM のルートディレクトリにある「SETUP.EXE」を起動してください。

- Windows 2000/XP, Windows Server 2003/2003 R2, Windows NT 4.0 でオートランプログラムを使用してインストールするときは、Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については、Windows のヘルプを参照してください。
- インストーラーの起動画面は、ご使用のパソコンの環境、プリンターの機種などの違いによって異なる場合があります。

## CD-ROM のフォルダ構成

CD-ROM には、次のフォルダやファイルが格納されています。

3



- 1 Adobe PostScript プリンタードライバー (PPD ファイル、Plug-in を含む)
- 2 PPD ファイル、Plug-in
- 3 Adobe PostScript プリンタードライバー (PPD ファイル、Plug-in を含む)
- 4 ICM ファイル

「DRIVERS」フォルダの下には、「PS」フォルダ以外のフォルダも格納されています。PostScript 出力する場合は、「PS」のプリンタードライバーを使用します。

CD-ROM ドライブを搭載していないパソコンでは、ネットワークに接続されているパソコンの CD-ROM ドライブを共有する方法でプリンタードライバーをインストールします。



**◆ [WIN9X\_ME] フォルダ**

Windows 95/98/Me 用 PostScript プリンタードライバー、PPD ファイル、Plug-in が格納されています。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、プリンターに固有の機能（両面印刷、解像度など）が利用できるようになります。また、Plug-in ファイルによって、試し印刷、機密印刷などの機能が実現されています。

Windows 95/98/Me のプリンタウィンドウからプリンターのインストールを行うと、プリンタードライバー、PPD ファイル、Plug-in すべてがインストールされます。

**◆ [WIN2K\_XP] フォルダ**

Windows 2000/XP, Windows Server 2003/2003 R2 用 PPD ファイル、Plug-in が格納されています。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、プリンターに固有の機能（両面印刷、解像度など）が利用できるようになります。また、Plug-in ファイルによって、試し印刷、機密印刷などの機能が実現されています。なお、プリンタードライバーは、Windows 2000/XP, Windows Server 2003/2003 R2 が標準で持っている PostScript ドライバーを使用するため本製品には同梱していません。

プリンタウィンドウからプリンターのインストールを行うと、プリンタードライバー、PPD ファイル、Plug-in すべてがインストールされます。

**◆ [NT4] フォルダ**

Windows NT 4.0 用 PostScript プリンタードライバー、PPD ファイル、Plug-in が格納されています。PPD ファイルはプリンターの機種に固有の機能を記述したファイルで、プリンタードライバーがこのファイルを参照することで、プリンターに固有の機能（両面印刷、解像度など）が利用できるようになります。また、Plug-in ファイルによって、試し印刷、機密印刷などの機能が実現されています。

Windows NT 4.0 のプリンタウィンドウからプリンターのインストールを行うと、プリンタードライバー、PPD ファイル、Plug-in すべてがインストールされます。

**◆ [Pm6j] フォルダ**

PageMaker での印刷用の PPD ファイルが格納されています。PageMaker6.0J 以上をお使いの方は、PageMaker がインストールされているフォルダ内の [PPD4] フォルダにコピーしてご使用ください。

**◆ [ICM] フォルダ**

カラー情報管理システム (ICM) のプロファイルが格納されています。本機と使用するアプリケーションで色の一貫性を確保できます。この機能を使うためには、プリンタードライバーと ICM プロファイルを関連付ける必要があります。

---

## 動作環境

---

プリンタードライバーの動作環境について説明しています。

**◆ OS**

- Microsoft Windows 95 日本語版
- Microsoft Windows 98 日本語版
- Microsoft Windows 98 Second Edition 日本語版
- Microsoft Windows Millennium Edition 日本語版

- Microsoft Windows 2000 Professional 日本語版
- Microsoft Windows 2000 Server 日本語版
- Microsoft Windows 2000 Advanced Server 日本語版
- Microsoft Windows XP Professional 日本語版
- Microsoft Windows XP Home Edition 日本語版
- Microsoft Windows Vista Ultimate 日本語版
- Microsoft Windows Vista Enterprise 日本語版
- Microsoft Windows Vista Business 日本語版
- Microsoft Windows Vista Home Premium 日本語版
- Microsoft Windows Vista Home Basic 日本語版
- Microsoft Windows Server 2003/2003 R2 Standard Edition 日本語版
- Microsoft Windows Server 2003/2003 R2 Enterprise Edition 日本語版
- Microsoft Windows NT Workstation 4.0 日本語版
- Microsoft Windows NT Server 4.0 日本語版

◆ **ディスプレイ解像度**

640×480 ドット以上

↓ **補足**

- 対象 OS、および Service Pack についての最新情報は、プリンタードライバーに添付の Readme を参照してください。
- Windows 2000, Windows NT 4.0 の Terminal Server Edition、Terminal Service、および Meta Frame についての最新情報は、マイクロソフトホームページを参照してください。
- Windows NT 4.0 で使用する場合、RISC ベースのプロセッサ（MIPS R シリーズ、Alpha AXP、Power PC）環境では動作しません。
- Windows NT 4.0 は、SP6a 以降に対応しています。
- Windows NT 4.0 のクラスタ構成は、動作保証外です。

# Windows 95/98/Me で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目の説明、およびいろいろな印刷方法について説明します。

ここでは、Windows 98 の画面例で説明します。

## プリンタードライバーをインストールする

同梱の CD-ROM から、PostScript3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインタフェースで接続した場合を例に説明します。

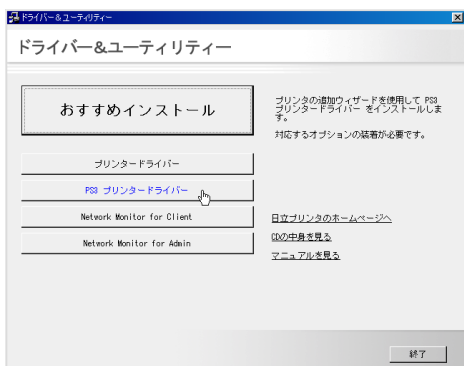
### ★重要

- ・インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
- ・インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- ・IEEE 1394 インターフェースを装備している機種をお使いの場合、IEEE 1394 接続でのプリンタードライバーのインストールについては、プリンターに同梱の使用説明書を参照してください。プリンターに同梱の使用説明書に記載されている「同梱の CD-ROM」を「PS3 を含んだカードに同梱の CD-ROM」と読み替えてインストールしてください。

### 1 同梱の CD-ROM をセットします。

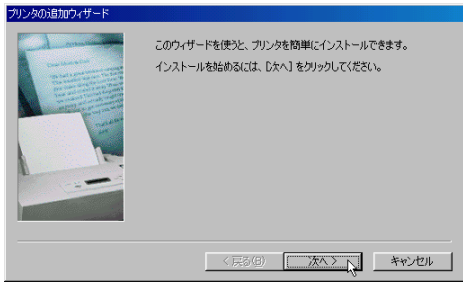
インストーラーが起動します。

### 2 [PS3 プリンタードライバー] をクリックします。

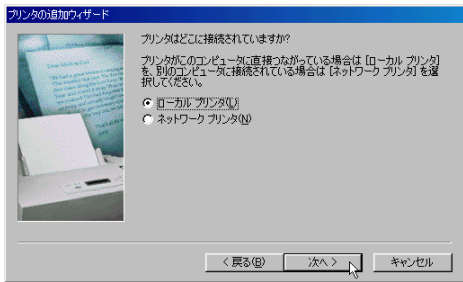


[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。

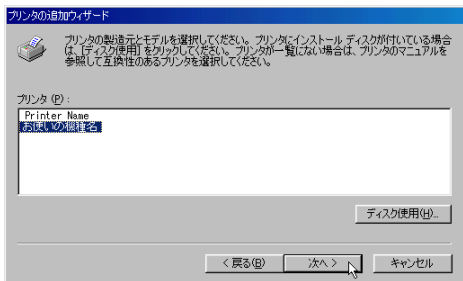
### 3 [次へ] をクリックします。



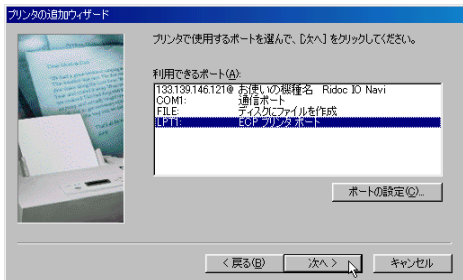
### 4 [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。



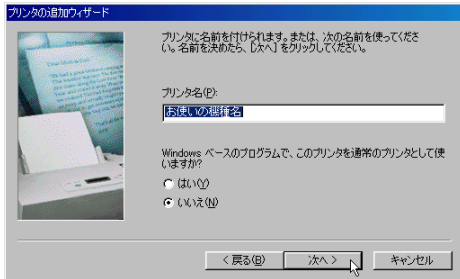
### 5 追加するプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。



### 6 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックします。

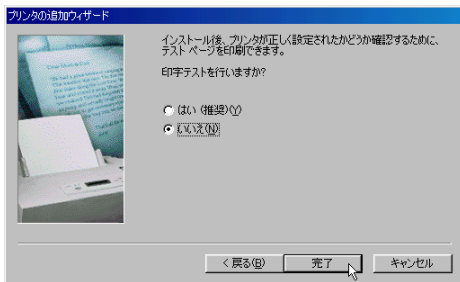


- 7** 必要に応じて [プリンタ名] を変更し、[次へ] をクリックします。  
プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、[はい] を選択します。



- 8** テストページ印刷の確認で [いいえ] を選択して、[完了] をクリックします。

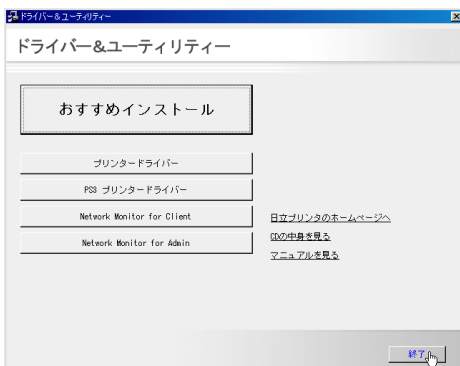
テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。



インストールが始まります。

プリンタードライバーがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。

- 9** [終了] をクリックします。



- 10** パソコンを再起動します。

これで、インストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

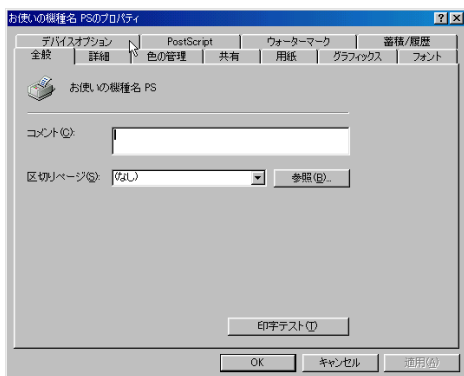
### 参照

- オプションのセットアップについては、P94 「オプションセットアップ」を参照してください。

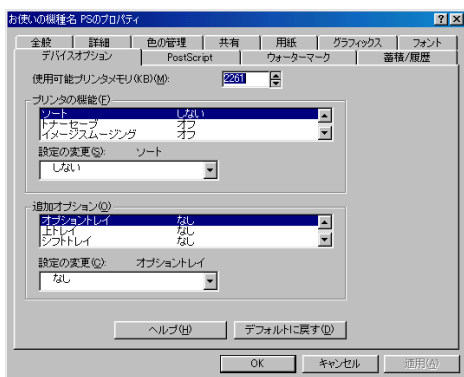
## オプションセットアップ

プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバの設定画面で設定します。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [デバイスオプション] タブをクリックします。



- 4 [追加オプション] ボックスで、装着したオプションをクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスで適切な設定値を選択します。



- 5 [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

## プリンタードライバーの設定画面を表示する

プリンタードライバーの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、2種類の方法があります。

### ◆ [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

### ◆ アプリケーションからプロパティを表示する

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

#### 目 参照

- ・設定項目の詳細については、P.96 「プロパティの設定項目」を参照してください。

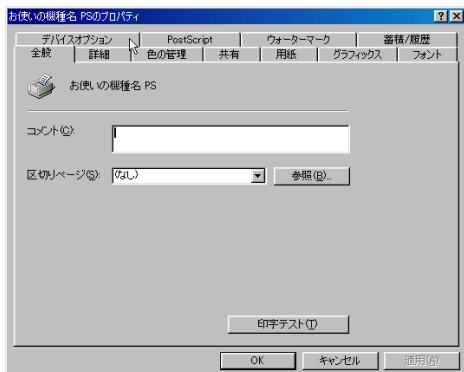
## [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示します。

**1** [プリンタ] ウィンドウを表示します。

**2** プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

プロパティが表示されます。



## アプリケーションからプロパティを表示する

アプリケーションからプロパティを表示します。

**1** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。

**2** [プリンタ] がご使用のプリンターになっていることを確認し、[プロパティ] をクリックします。

プロパティが表示されます。

### 補足

3

- ・アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- ・アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示してください。

## プロパティの設定項目

プリンター全般にかかわる設定について、日立のプリンター固有の機能を中心に説明します。

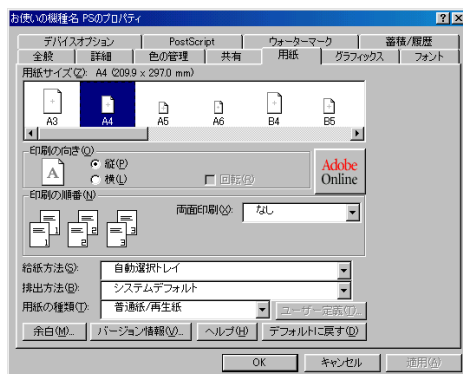
### 参照

- ・選択できるタブ、設定項目、および設定値は、使用する機種によって異なります。機種ごとの違いについては、P251 「機種による違い」を参照してください。

## [用紙] タブ

用紙に関する設定を行います。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なります。



### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

### 2 [印刷の向き]

印刷の向きを指定します。向きの指定を変更したとき、[回転] に✓印を付けると、印刷される文字や画像を用紙の向きに合わせて回転させます。



### 3 [両面印刷]

両面印刷をするかどうかを指定します。両面印刷する場合は、とじ方向を選択します。

### 4 [給紙方法]

使用する用紙がある給紙トレイを指定します。

### 5 [排出方法]

印刷した用紙を排出するトレイを選択します。

### 6 [用紙の種類]

印刷する用紙の種類を選択します。

### 7 [ユーザー定義]

クリックすると [ユーザー定義用紙] ダイアログが表示され、不定型の用紙サイズを設定できます。[用紙サイズ] ボックスで定形用紙を選択しているときにはグレーダウン表示になりますが [サイズ指定用紙 1] から [サイズ指定用紙 3] を選択するとクリックできるようになります。

[サイズ指定用紙 1] から [サイズ指定用紙 3] は、[用紙サイズボックス] 内では [サイズ指+] と表示されます。

### 8 [バージョン情報]

プリンタードライバーのバージョンや著作権を表示します。

#### ↓ 補足

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

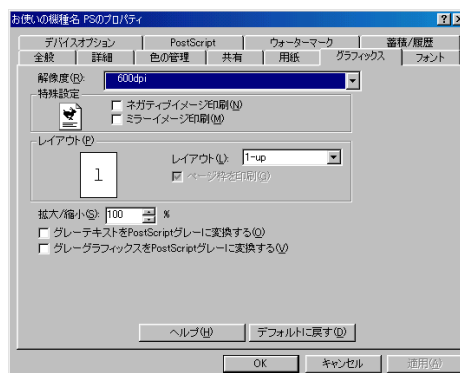
#### 📖 参照

- ・装着したオプション装置が使用できない場合は、[デバイスオプション] タブで、装着したオプションの設定を確認してください。[デバイスオプション] タブの設定方法については、P.98 「[デバイスオプション] タブ」を参照してください。
- ・ユーザー定義用紙の設定方法については、P.105 「不定型サイズの用紙に印刷する」を参照してください。

## [グラフィックス] タブ

解像度やレイアウトなどの設定を行うときに使用するタブです。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



**1 【解像度】**

解像度が表示されます。

**2 特殊設定**

白黒反転して印刷するかどうか、および左右反転して印刷するかどうかを設定します。

**3 【レイアウト】**

1 枚の用紙に複数ページを印刷する設定を行います。

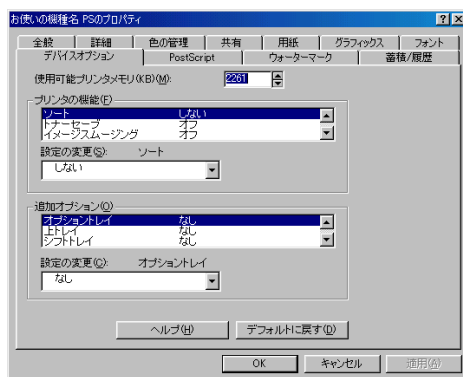
ページ数の設定を変更するとサンプルイラストの表示が変わり、レイアウトを確認することができます。

**3****[デバイスオプション] タブ**

このタブには、プリンタードライバーをインストール後、必ず設定する必要のある項目が含まれています。プリンターの構成を適切に設定することにより、プリンターの機能を十分に発揮することができます。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。

アプリケーションの印刷ダイアログから表示した場合には、表示されるのは [プリンタの機能] グループだけです。オプションの構成を変更する場合は、[プリンタ] フォルダからプロパティの [デバイスオプション] タブを表示して設定してください。

**1 【使用可能プリンタメモリ】**

プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

**2 【プリンタの機能】**

プリンターにある機能が表示されます。

[設定の変更] で変更することもできます。機能を上から選択し、[設定の変更] ボックスのドロップダウンメニューから設定値を選択します。

**1) 【ソート】**

印刷した用紙をソートするかどうかを選択します。

**2) 【印字モード】**

スムージングを有効にして印刷するかどうか、およびトナーを節約して印刷するかどうかを選択します。

**3) 【トナーセーブ】**

トナーを節約するかどうかを選択します。

- 4) [イメージスムージング]  
イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。
- 5) [カラー選択]  
カラーで印刷するかモノクロで印刷するかを選択します。
- 6) [画質]  
印刷する際の画質を指定します。
- 7) [RGB 補正]  
RGB データを CMYK データに変換する際の補正方法を指定します。
  - ・「しない」：補正せずに CMYK に変換します。
  - ・「精密（普通）」：モニタガンマ 1.8 の設定を基準とし、カラープロファイルで選択したプロファイルを参照して CMYK に変換します。
  - ・「精密（濃い目）」：モニタガンマ 2.2 の設定を基準とし、カラープロファイルで選択したプロファイルを参照して CMYK に変換します。
- 8) [カラープロファイル]  
RGB から CMYK へカラーマッチングする際のプロファイルを指定できます。[RGB 補正] の設定を「精密（普通）」、または「精密（濃い目）」に設定した場合に参照されます。
  - ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したプロファイルを自動的に適応します。
  - ・「ビジネス」：文字やプレゼンテーション用のグラフィックスなどに適しています。
  - ・「フォト」：写真画像など階調性を重視して出力したい場合に適しています。
  - ・「ベタ」：グラフィックスやロゴなどで使用される原色の再現性を高めたい場合に適しています。
  - ・「ユーザー設定」：印刷するデータに setcolorrendering オペレータが含まれる場合、その CRD を有効にしたい場合に設定します。
- 9) [画像モード]  
印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。
  - ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
  - ・「フォト」：写真に適したディザパターンを適用します。
  - ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
  - ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。
- 10) [グレイ印刷方式]  
黒色を印刷する方式を選択します。  
文字、グラフィックスデータに有効です。
- 11) [ブラックオーバープリント]  
黒色をほかの色に重ねて印刷するかどうかを選択します。  
オフを指定した場合、黒色が重なっているほかの色の部分は、分版すると白く抜けます。
- 12) [プリント色版]  
CMYK に色分解し、その中の特定の色の組み合わせで印刷します。  
[カラー選択] で「モノクロ」を選択しているときは指定できません。

13) [CMYK シミュレーション]

CMYK データを出力する際にシミュレートするインクプロファイルを指定できません。

- ・「しない」：シミュレーションを実施せずに印刷します。
- ・「Euroscale」：欧州のオフセット印刷の色基準をシミュレートします。
- ・「JapanColor」：日本の印刷の色基準をシミュレートします。
- ・「JMPA」：雑誌広告の色基準をシミュレートします。

14) [ステープル]

印刷した用紙をステープルするかどうか指定します。ステープルする場合はステープル位置を選択します。

15) [パンチ]

印刷した用紙にパンチするかどうか指定します。パンチする場合は、パンチ位置を選択します。

16) [Z 折り]

印刷した用紙を Z 折りするかどうか指定します。Z 折りする場合は、Z 折り位置を選択します。

17) [Orientation 設定]

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

### 3 [追加オプション]

プリンターに装着されているオプションが表示されます。

オプションを [追加オプション] ボックスから選択し、[設定の変更] ボックスのドロップダウンメニューから設定値を選択します。

#### ↓ 補足

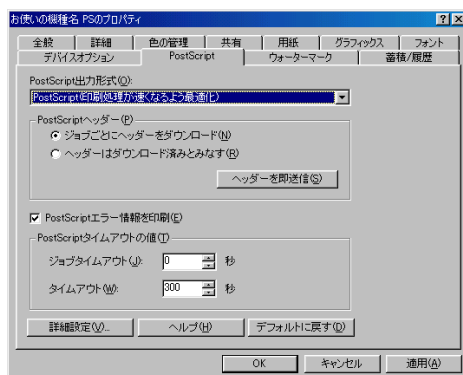
- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ・ステープルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。
- ・パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。
- ・Z 折りを使うには、オプションの Z 折りユニット、およびフィニッシャーが必要です。

## [PostScript] タブ

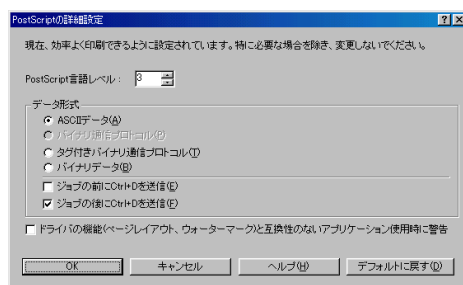
PostScript の各種設定を行うタブです。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。

アプリケーションの印刷ダイアログから表示した場合、表示されるのは [PostScript 出力形式] だけです。[データ形式] を変更したい場合は、[プリンタ] フォルダから表示して変更します。



[PostScript] タブの [詳細設定] をクリックすると、PostScript の詳細設定ができます。



### 1 [データ形式]

データの通信プロトコルとファイル制御コードの有無を選択します。

パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは [ASCII データ] を選択してください。また、[ジョブの前に Ctrl+D を送信] のチェックを付け、[ジョブの後に Ctrl+D を送信] のチェックをはずしてください。

ネットワーク環境で使用している場合は、[ジョブの前に Ctrl+D を送信] と [ジョブの後に Ctrl+D を送信] のどちらもチェックを外してください。

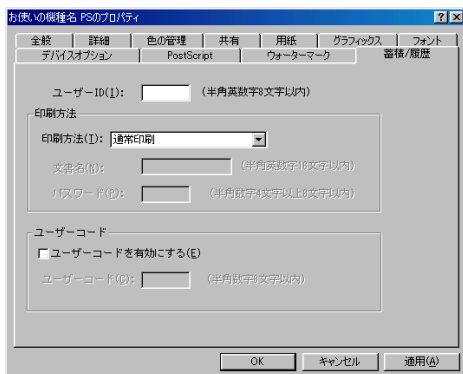
## [蓄積/履歴] タブ

Plug-in モジュールの機能を設定するタブです。Plug-in モジュールは、プリンタドライバや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールです。本製品では、Plug-in モジュールによって「試し印刷」、「機密印刷」などの機能が提供されています。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。

このタブで設定する各機能を使用するためには、オプションの HD キットが必要です。

PageMaker など、独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。



### 1 [ユーザー ID]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」で使用するユーザー ID を入力します。

### 2 [印刷方法]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。

「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。

「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

### 3 [ユーザーコード]

ユーザーコード別カウンターで使用するユーザーコードを入力します。また利用者制限にも使用されます。[ユーザーコードを有効にする]にチェックを付けると、[ユーザーコード]の入力が可能になります。

#### 参照

- ・ユーザーコード別カウンターについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ・「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」の操作については、P.102 「いろいろな印刷」を参照してください。

## いろいろな印刷

Windows 95/98/Me からのいろいろな印刷例を紹介します。

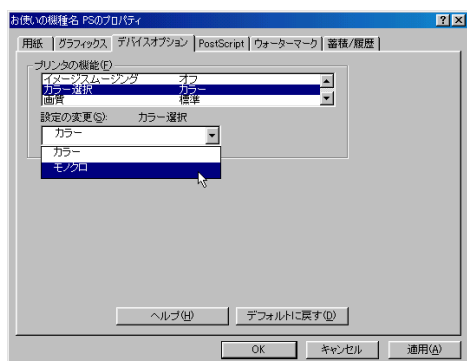
ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。

アプリケーションによって印刷の操作は異なります。設定方法についてはそれぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

## モノクロで印刷する

ブラックトナーだけを使って印刷します。カラー印刷に比べ、高速で印刷できます。カラーの画像もモノクロで印刷されます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [デバイスオプション] タブをクリックします。
- 4 [プリンタの機能] ボックスで [カラー選択] をクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスで「モノクロ」を選択します。



- 5 [OK] をクリックします。
- 6 印刷を実行します。

### 補足

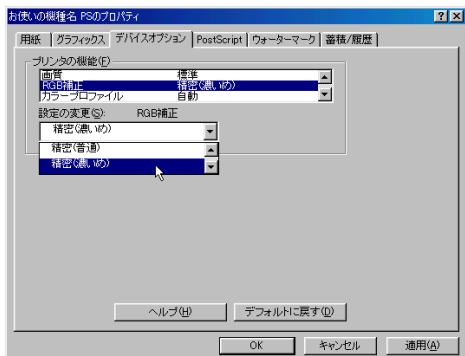
- ・白黒の画像をカラー印刷した場合、黒色の部分はCMYのトナーを使って印刷されることがあります。よりはっきりした黒色を再現するために、白黒の画像はモノクロモードで印刷することをお勧めします。
- ・アプリケーションでモノクロ印刷を指定したときは、必ず「デバイスオプション」の「カラー選択」を「モノクロ」に設定してください。設定しないと、黒色の部分がCMYのトナーを使って印刷されることがあります。

## 画質を調整して印刷する

画質の調整項目には、RGB補正、画像モード、カラープロファイルなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして、印刷することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [デバイスオプション] タブをクリックします。

- 4** [プリンタの機能] ボックスで各項目をクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスで各項目を設定します。



- 5** [OK] をクリックします。

- 6** 印刷を実行します。

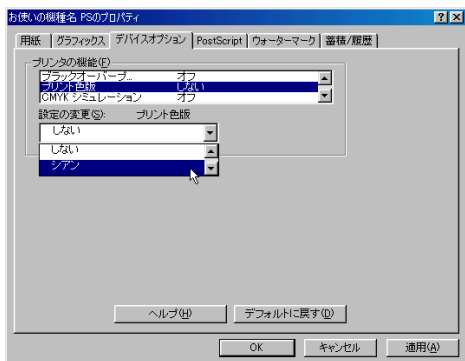
#### 目 参照

- ・各調整項目については、P98 「[デバイスオプション] タブ」を参照してください。

## 特定の色の組み合わせで印刷する

CMYK に色分解し、その中の特定の色の組み合わせで印刷します。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [デバイスオプション] タブをクリックします。
- 4 [プリンタの機能] ボックスで [プリント色版] をクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスで印刷する色の組み合わせを選択します。



- 5** [OK] をクリックします。

- 6** 印刷を実行します。

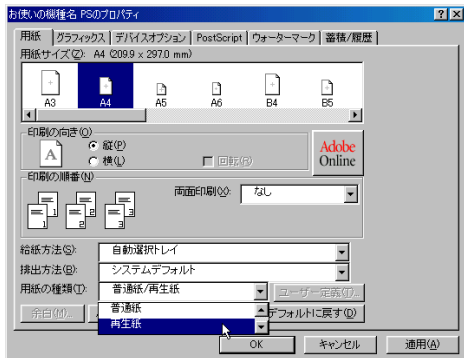


## 特殊な用紙に印刷する

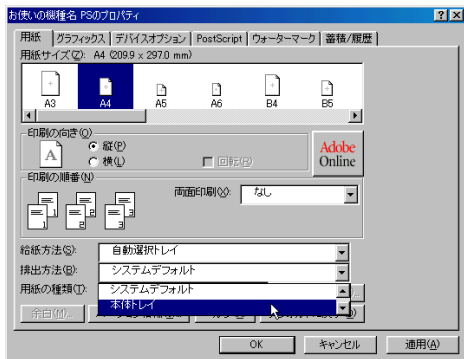
特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [用紙] タブをクリックします。
- 4 [用紙の種類] で印刷に使用する用紙の種類を選択します。

3



- 5 [給紙方法] から、用紙をセットしたトレイを選択します。



- 6 [OK] をクリックします。
- 7 印刷を実行します。

## 不定型サイズの内紙に印刷する

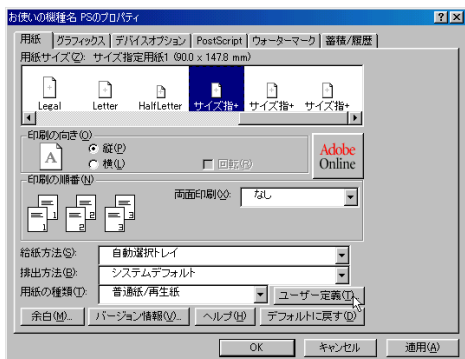
不定型の用紙サイズを設定することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。

**3** [用紙] タブをクリックします。

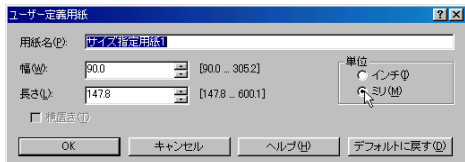
**4** [用紙サイズ] で [サイズ指定用紙 1] から [サイズ指定用紙 3] のいずれかを選択し、[ユーザー定義] をクリックします。

[サイズ指定用紙 1] から [サイズ指定用紙 3] は、[用紙サイズ] ボックス内には「サイズ指+」と表示されます。



**5** [用紙名] ボックスに、ここで設定する用紙サイズに付ける名前を入力し、[単位] で設定値に使用する単位をクリックします。

[用紙名] には半角英数字で 63 文字（全角文字は 31 文字）までの名前を付けることができます。



**6** [幅]、[長さ] のボックスに設定する用紙のサイズを入力し、[OK] をクリックします。

単位に [ミリ] を選択している場合、入力した数値どおりに設定されない場合があります。

[横置き] にチェックを付けると、データを 90 度回転して印刷します。



**7** [用紙サイズ] ボックスに、設定した名前が表示されていることを確認し、[OK] をクリックします。

**8** 印刷を実行します。

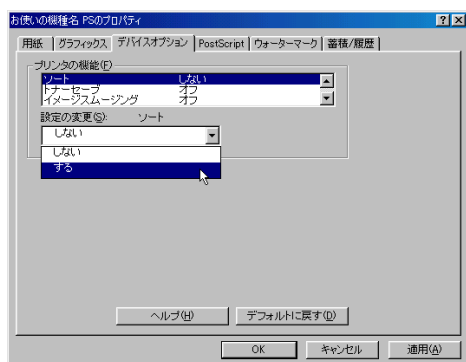
#### ↓ 補足

- ・カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。

## ソートする

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [デバイスオプション] タブを表示します。
- 4 [プリンタの機能] ボックスで [ソート] をクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスで「する」をクリックします。



- 5 [OK] をクリックします。

- 6 印刷を実行します。

### 補足

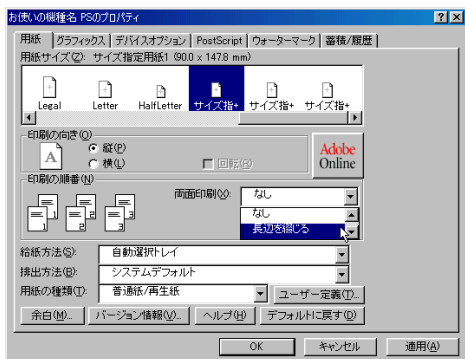
- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ・ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。
- ・排紙先にシフト機能がある場合は、シフトソートされます。

## 用紙の両面に印刷する

用紙の両面に印刷することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [用紙] タブをクリックします。

## 4 [両面印刷] で用紙のと同じ方向を選択します。



3

## 5 [OK] をクリックします。

## 6 印刷を実行します。

### ↓ 補足

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

### 目 参照

- ・両面印刷に関する設定ができない場合は、[デバイスオプション] タブで、装着したオプションの設定を確認してください。[デバイスオプション] タブの設定方法については、P98 「[デバイスオプション] タブ」を参照してください。

## ステープルする

印刷した用紙に、1部ずつステープルできます。

## 1 印刷するデータを表示します。

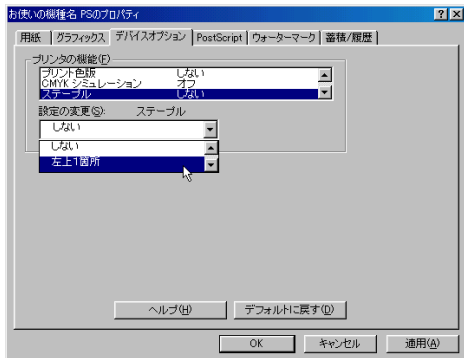
## 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。

## 3 [用紙] タブをクリックします。

## 4 [排出方法] で排紙トレイを選択します。

## 5 [デバイスオプション] タブをクリックします。

- 6** [プリンタの機能] ボックスで [ステープル] をクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスでステープルする位置を選択します。



- 7** [OK] をクリックします。

- 8** 印刷を実行します。

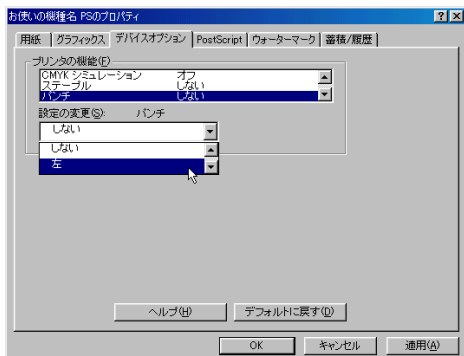
#### 補足

- ・ステープルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

## パンチする

印刷した用紙にパンチ穴をあけることができます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [用紙] タブをクリックします。
- 4** [排出方法] で排紙トレイを選択します。
- 5** [デバイスオプション] タブをクリックします。
- 6** [プリンタの機能] ボックスで [パンチ] をクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスでパンチ位置を選択します。



**7** [OK] をクリックします。

**8** 印刷を実行します。

補足

・パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

## Z 折りする

印刷した用紙を Z 折りすることができます。

3

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。

**3** [用紙] タブをクリックします。

**4** [排出方法] で排紙トレイを選択します。

**5** [デバイスオプション] タブをクリックします。

**6** [プリンタの機能] ボックスで [Z 折り] をクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスで Z 折り位置を選択します。



**7** [OK] をクリックします。

**8** 印刷を実行します。

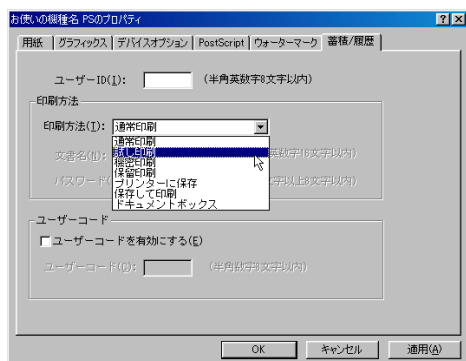
補足

・Z 折りを使うには、オプションの Z 折りユニット、およびフィニッシャーが必要です。

## 試し印刷

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「試し印刷」を選択します。



- 5 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザー ID を入力します。
- 6 [OK] をクリックします。
- 7 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。  
まずデータが 1 部だけ印刷されます。
- 8 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

### 補足

- ・ 試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・ 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

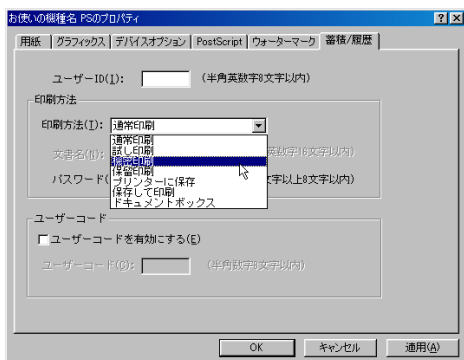
## 機密印刷

パスワードを設定して印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。

**3** [蓄積/履歴] タブをクリックします。

**4** [印刷方法] ボックスで「機密印刷」を選択します。



**5** [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

**6** [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。

**7** [OK] をクリックします。

**8** 印刷を実行します。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

**9** プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

#### 補足

- ・機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・操作部の操作方法については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 保留印刷

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

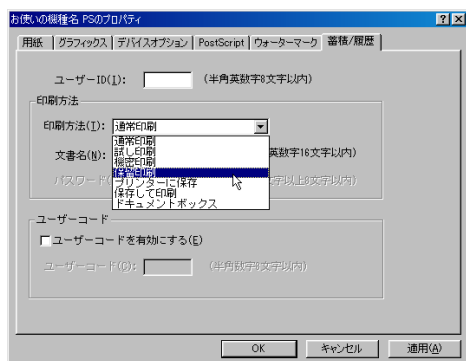
**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。

**3** [蓄積/履歴] タブをクリックします。



## 4 [印刷方法] ボックスで「保留印刷」を選択します。



## 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

## 6 [OK] をクリックします。

## 7 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

## 8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

### 補足

- ・保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## プリンターに保存

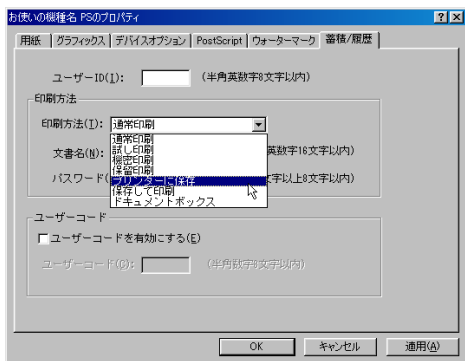
印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

### 1 印刷するデータを表示します。

### 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。

### 3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。

## 4 [印刷方法] ボックスで「プリンターに保存」を選択します。



3

## 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

## 6 [OK] をクリックします。

## 7 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

## 8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 保存して印刷

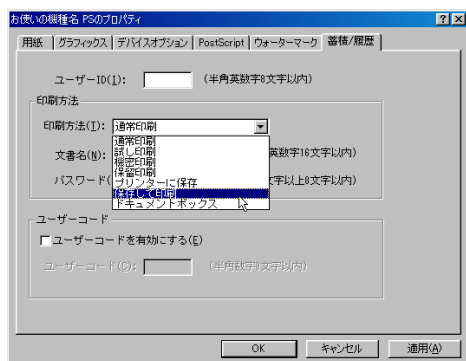
印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

### 1 印刷するデータを表示します。

### 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。

### 3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。

## 4 [印刷方法] ボックスで「保存して印刷」を選択します。



## 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数字 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

## 6 [OK] をクリックします。

## 7 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

## 8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・ 保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・ 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## ドキュメントボックス

ドキュメントボックスとは、印刷したい文書などをプリンターのメモリーに蓄積しておき、後から文書の組み合わせや加工の指定をして印刷する機能です。

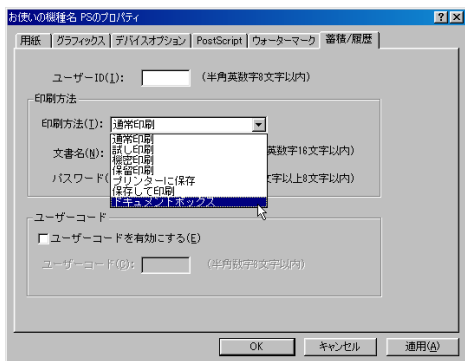
ここでは、印刷データをパソコンからドキュメントボックスへ蓄積する方法を説明します。

### 1 印刷するデータを表示します。

### 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。

### 3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。

#### 4 [印刷方法] ボックスで「ドキュメントボックス」をクリックします。



3

#### 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

ここで入力したユーザー ID は、プリンターの操作部に「ユーザー名」として表示されます。

#### 6 必要がある場合は、[文書名] を半角英数字 16 文字以内で、また、[パスワード] を入力します。

#### 7 [OK] をクリックします。

#### 8 印刷を実行します。

#### ☰ 参照

- ドキュメントボックスの使い方の詳細については、プリンター本体に同梱のマニュアルを参照してください。
- パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。

# Windows 2000 で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目、およびいろいろな印刷方法について説明します。

## プリンタードライバーをインストールする

同梱の CD-ROM から、PostScript3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインタフェースで接続した場合を例に説明します。

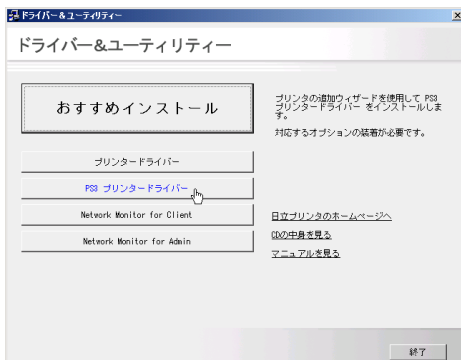
### ★重要

- ・インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
- ・インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- ・IEEE 1394 インタフェースを装備している機種をお使いの場合、IEEE 1394 接続でのプリンタードライバーのインストールについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。プリンター本体に同梱の使用説明書に記載されている「同梱の CD-ROM」を「PS3 を含んだカードに同梱の CD-ROM」と読み替えてインストールしてください。
- ・Windows 2000 でオートランプログラムを使用してインストールするときは、Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

### 1 同梱の CD-ROM をセットします。

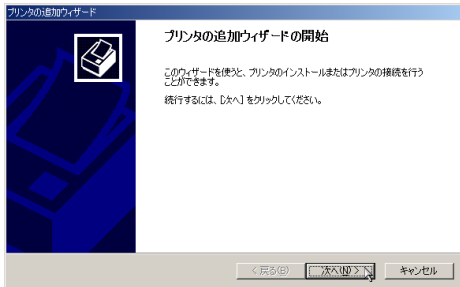
インストーラーが起動します。

### 2 [PS3 プリンタードライバー] をクリックします。

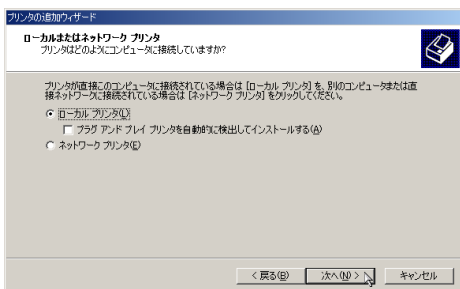


[プリンターの追加ウィザード] が表示されます。

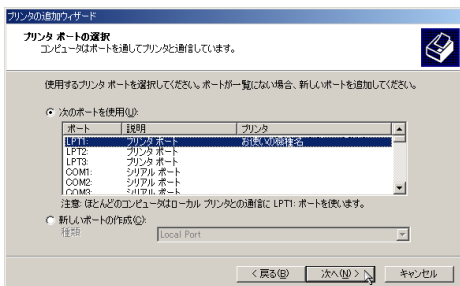
### 3 [次へ] をクリックします。



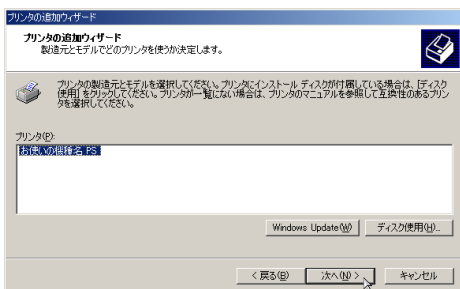
### 4 [ローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。



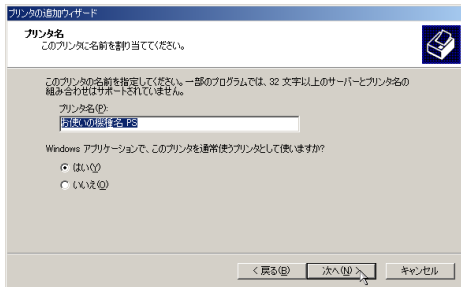
### 5 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックします。



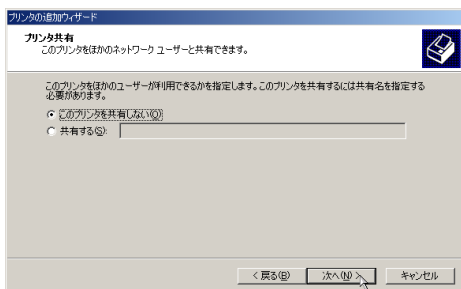
### 6 [プリンタの追加ウィザード] で追加するプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。



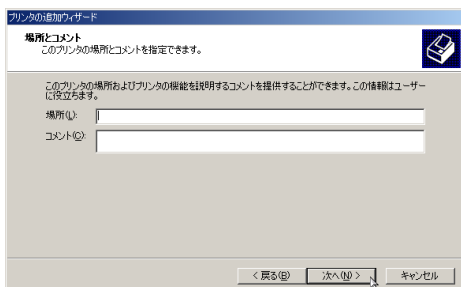
- 7 必要に応じて [プリンタ名] を変更し、[次へ] をクリックします。  
プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、[はい] を選択します。



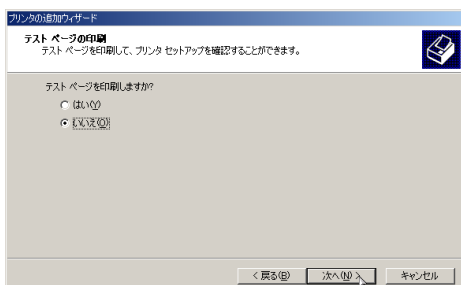
- 8 プリンターをネットワークで共有するときは [共有する]、共有しないときは [このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。  
[共有する] を選択した場合は、共有名を入力してください。

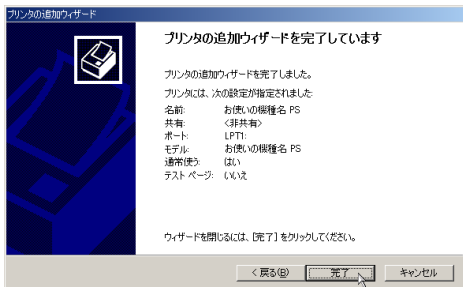


- 9 [共有する] を選択した場合、必要に応じてプリンターの場所と、このプリンターについてのコメントを入力し、[次へ] をクリックします。

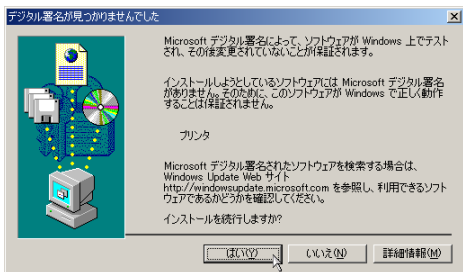


- 10 テストページの印刷で [いいえ] を選択し、[次へ] をクリックします。  
テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。



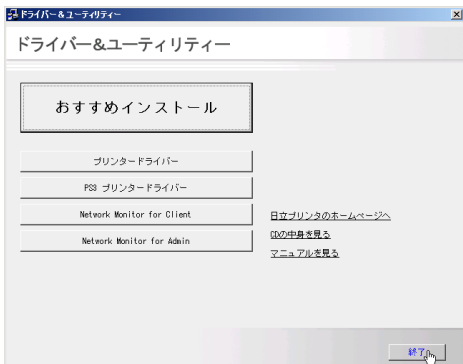
**11** [完了] をクリックします。

次の画面が表示されたら、[はい] をクリックします。



インストールが始まります。

プリンタードライバがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。

**12** [終了] をクリックします。**13** パソコンを再起動します。

これで、インストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

**目** 参照

- オプションのセットアップについては、P.121 「オプションセットアップ」を参照してください。



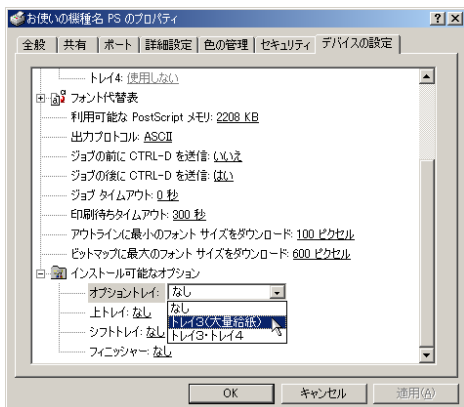
## オプションセットアップ

プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバの設定画面で設定します。

### ★重要

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [デバイスの設定] タブをクリックします。
- 4 [インストール可能なオプション] で装着したオプションをクリックし、ドロップダウンリストから適切な設定値を選択します。



- 5 [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

## プリンタードライバーの設定画面を表示する

プリンタードライバーの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、3種類の方法があります。

### ★重要

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するときは、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

### 3

#### ◆ [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

#### ◆ [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する

印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

#### ◆ アプリケーションからプロパティを表示する

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

### 目 参照

- ・設定項目の詳細については、P.123 「プロパティの設定項目」を参照してください。

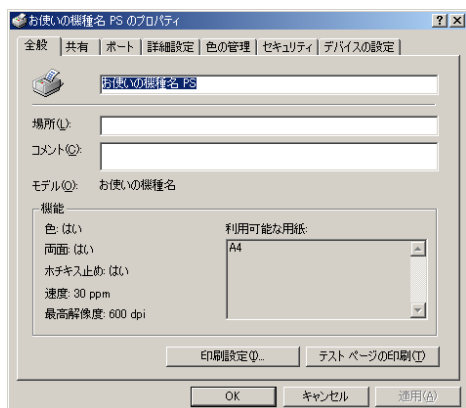
## [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示します。

**1** [プリンタ] ウィンドウを表示します。

**2** プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。

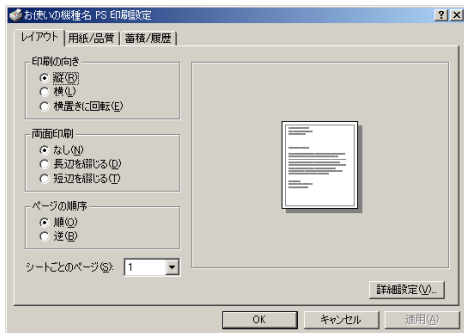
プロパティが表示されます。



## [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する

[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示します。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [印刷設定] をクリックします。  
印刷設定が表示されます。



## アプリケーションからプロパティを表示する

アプリケーションからプロパティを表示します。

- 1 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
- 2 [プリンタ] がご使用のプリンターになっていることを確認し、[プロパティ] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

### 補足

- ・アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- ・アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示してください。

## プロパティの設定項目

プリンター全般にかかわる設定について、弊社のプリンター固有の機能を中心に説明します。

### ★重要

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

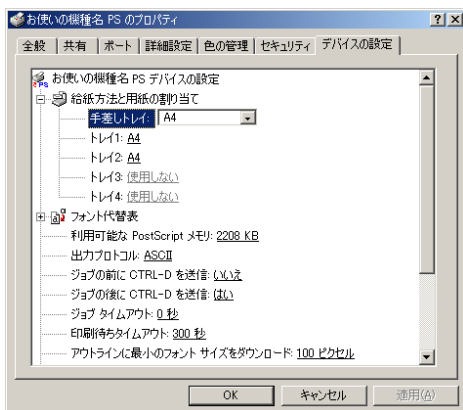
### 目 参照

- ・選択できるタブ、設定項目、および設定値は、使用する機種によって異なる場合があります。機種ごとの違いについては、P.251 「機種による違い」を参照してください。

## [デバイスの設定] タブ

設定する項目をクリックすると、右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。クリックしてリストを開き、設定値を選択します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 [給紙方法と用紙の割り当て]

各トレイに用紙サイズを割り当てます。通常は、ここで設定する必要はありません。ただし、標準給紙トレイが1つしかない機種では、用紙サイズを必ず設定します。装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション]で、装着したオプションの設定を確認してください。

### 2 [利用可能な PostScript メモリ]

プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

### 3 [出力プロトコル]

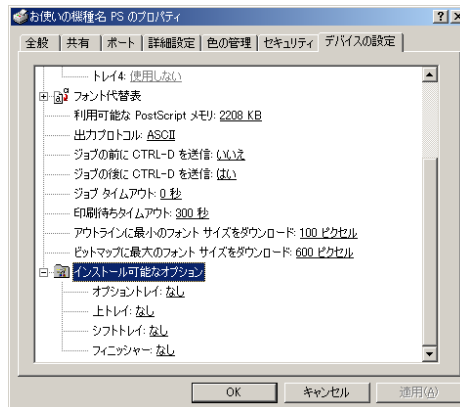
データの通信プロトコルを選択します。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは、「ASCII」を選択してください。その他のプロトコルを選択するとエラーになります。

### 4 [ジョブの前に CTRL-D を送信]

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[はい] を選択してください。

### 5 [ジョブの後に CTRL-D を送信]

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[いいえ] を選択してください。



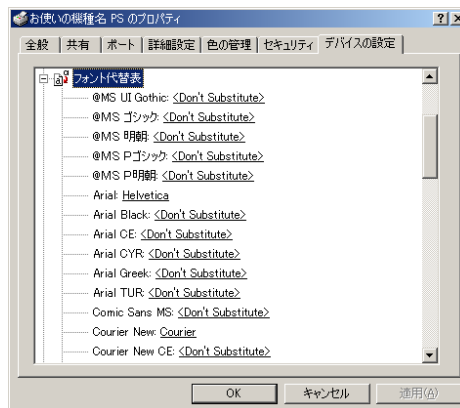
### 1 [インストール可能なオプション]

接続したオプション装置を設定します。

各オプションの詳細については、プリンター本体に同梱のマニュアルを参照してください。

### ◆ フォントの置き換えの操作

システムで標準として使用する TrueType フォントを、プリンターフォントに置き換えて印刷する設定をします。



- 1) [フォント代替表] の前に「+」が表示されているときは、クリックして下層の項目を表示します。パソコンにインストールされているフォントが一覧表示されます。
- 2) 置き換える TrueType フォントをクリックします。  
フォント名の右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。
- 3) ドロップダウンリストボックスから、置き換えるフォントを選択します。

## 印刷設定の設定項目

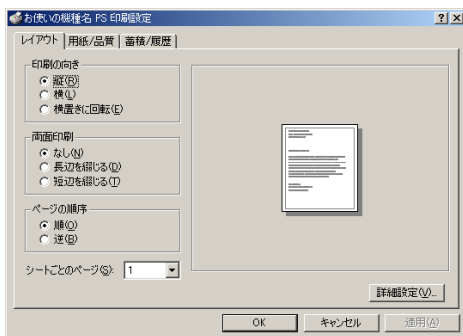
用紙やレイアウトなど、アプリケーションから印刷するときに必要な値を設定します。  
[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示した場合は、ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。  
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

アプリケーションから印刷設定を表示した場合は、そのアプリケーションだけに有効な設定となります。

## 【レイアウト】 タブ

用紙にどのように印刷するか、レイアウトを設定します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 【印刷の向き】

印刷の向きを指定します。[横置きに回転] を選択すると、用紙を半時計回りに 90 度回転させて印刷します。

### 2 【両面印刷】

両面印刷するかどうかを指定します。両面印刷する場合は、とじ方向を選択します。

### 3 【ページの順序】

ページを印刷する順序を指定します。[順] を指定すると、1 ページ目が一番上になるように印刷します。[逆] を指定すると、1 ページ目が一番下になるように印刷します。

### 4 【シートごとのページ】

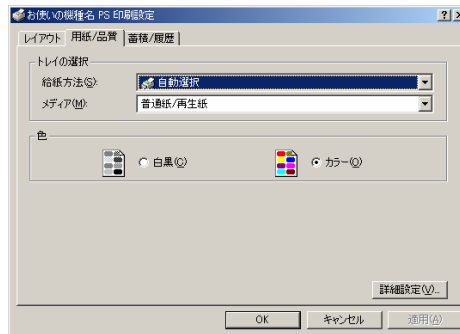
1 枚の用紙にドキュメントの何ページ分を印刷するか指定します。たとえば、「1」を指定すると 1 枚のシートに 1 ページ分が印刷され、「2」を指定すると 1 枚のシートに 2 ページ分が印刷されます。

#### ↓ 補足

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

## [用紙／品質] タブ

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。  
表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 [トレイの選択]

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。

[給紙方法] を「自動選択」に設定すると、最適な用紙のセットされた給紙トレイが自動的に選択されます。

プリンターに接続しているのに使用できないオプショントレイがある場合、オプションが正しく設定されていない可能性があります。「インストール可能なオプション」でオプションを正しく設定してください。

### 2 [色]

出力データをモノクロにするかカラーにするかを選択します。

[色] グループで白黒に設定してもカラーで印刷されてしまう場合があります。確実にモノクロで出力したい場合は、[カラー選択] で「モノクロ」を指定することをお勧めします。

#### 参照

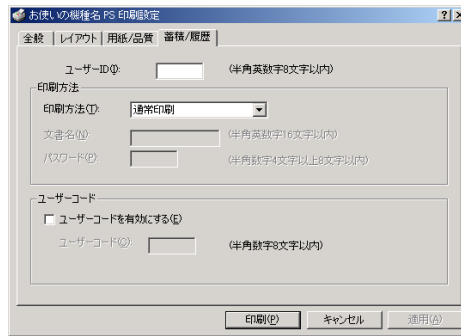
- ・モノクロで出力する場合の設定方法は、P.132 「モノクロで印刷する」を参照してください。

## [蓄積／履歴] タブ

Plug-in モジュールの機能を設定します。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールで、「試し印刷」、「機密印刷」などの機能を提供します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。

PageMaker など独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。



## 3

**1 [ユーザー ID]**

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」で使用するユーザー ID を入力します。

**2 [印刷方法]**

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。

「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。

「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

**3 [ジョブ履歴]**

ジョブ履歴で使用するユーザーコードを入力します。[ユーザーコードを有効にする]にチェックを付けると、[ユーザーコード]の入力が可能になります。

**4 [ユーザーコード]**

ユーザーコード別カウンタで使用するユーザーコードを入力します。また利用者制限にも使用されます。[ユーザーコードを有効にする]にチェックを付けると、[ユーザーコード]の入力が可能になります。

**参照**

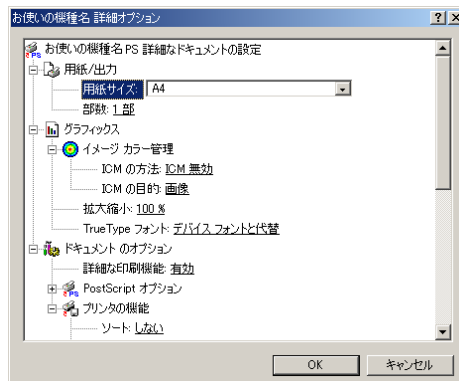
- ・「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」の操作方法については、P.132 「いろいろな印刷」を参照してください。
- ・ユーザーコード別カウンターについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。



## [詳細オプション] ダイアログ

[レイアウト] タブ、または [用紙/品質] タブの [詳細設定] をクリックすると、表示されます。使用するプリンターの機能など詳細な項目を設定できます。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

[PostScript カスタムページサイズ] を選択すると不定型の用紙サイズを設定することができます。

「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

### 2 [印刷品質]

解像度を選択します。

### 3 [イメージカラー管理]

色を変換する際の補正方法を指定します。

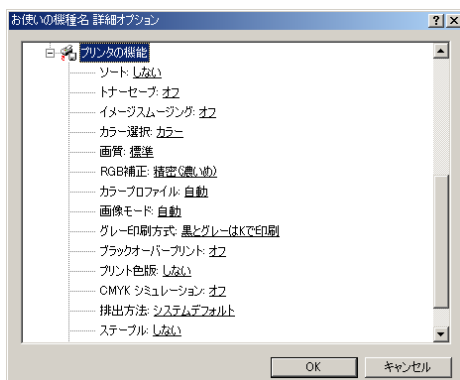
- ・「ICM の方法」：ICM を使用するかどうかを選択します。
- ・「ICM」の目的：ICM を適用する目的を選択します。

### 4 [TrueType フォント]

[デバイスフォントと代替] を選択すると、[フォント代替表] の設定に従って TrueType フォントをプリンターフォントと置き換えます。

#### 目 参照

- ・不定型サイズの用紙の設定方法については、P.135 「不定型サイズの用紙に印刷する」を参照してください。

**1 [ソート]**

印刷した用紙をソートするかどうかを選択します。

**2 [印字モード]**

印字モードを指定します。

**3 [トナーセーブ]**

トナーを節約するかどうかを選択します。

**4 [イメージスムージング]**

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

**5 [カラー選択]**

カラーで印刷するかモノクロで印刷するかを選択します。

**6 [画質]**

印刷する際の画質を指定します。

**7 [RGB 補正]**

RGB データを CMYK データに変換する際の補正方法を指定します。

- ・「しない」：補正せずに CMYK に変換します。
- ・「精密（普通）」：モニタガンマ 1.8 の設定を基準とし、カラープロファイルで選択したプロファイルを参照して CMYK に変換します。
- ・「精密（濃い目）」：モニタガンマ 2.2 の設定を基準とし、カラープロファイルで選択したプロファイルを参照して CMYK に変換します。

**8 [カラープロファイル]**

RGBからCMYKへカラーマッチングする際のプロファイルを指定することができます。[RGB 補正] の設定を「精密（普通）」、または「精密（濃い目）」に設定した場合に参照されます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したプロファイルを自動的に適応します。
- ・「ビジネス」：文字やプレゼンテーション用のグラフィックスなどに適しています。
- ・「フォト」：写真画像など階調性を重視して出力したい場合に適しています。
- ・「ベタ」：グラフィックスやロゴなどで使用される原色の再現性を高めたい場合に適しています。

- ・「ユーザー設定」：印刷するデータに setcolorrendering オペレータが含まれる場合、その CRD を有効にしたい場合に設定します。

## 9 [画像モード]

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「フォト」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

## 10 [グレー印刷方式]

黒色を印刷する方式を選択します。

文字、グラフィックスデータに有効です。

## 11 [ブラックオーバープリント]

黒色をほかの色に重ねて印刷するかどうかを選択します。

オフを指定した場合、黒色が重なっているほかの色の部分は、分版すると白く抜けません。

## 12 [プリント色版]

CMYK に色分解し、その中の特定の色の組み合わせで印刷します。

[カラー選択] で「モノクロ」を選択しているときは指定できません。

## 13 [CMYK シミュレーション]

CMYK データを出力する際にシミュレートするインクプロファイルを指定できます。

- ・「しない」：シミュレーションを実施せずに印刷します。
- ・「Euroscale」：欧州のオフセット印刷の色基準をシミュレートします。
- ・「JapanColor」：日本の印刷の色基準をシミュレートします。
- ・「JMPA」：雑誌広告の色基準をシミュレートします。

## 14 [排出方法]

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

## 15 [ステーブル]

印刷した用紙をステーブルするかどうか指定します。ステーブルする場合は、ステーブル位置を選択します。

## 16 [パンチ]

印刷した用紙にパンチするかどうか指定します。パンチする場合は、パンチ位置を選択します。

## 17 [Z 折り]

印刷した用紙を Z 折りするかどうか指定します。Z 折りする場合は、Z 折り位置を選択します。

## 18 [Orientation 設定]

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

### ↓ 補足

- ・ソートするには、オプションの拡張 HDD、またはメモリを増設する必要があります。ソートに必要なメモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ・ステープルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。
- ・パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。
- ・Z 折りを使うには、オプションの Z 折りユニット、およびフィニッシャーが必要です。

## 3

### いろいろな印刷

Windows 2000 からのいろいろな印刷例を紹介します。

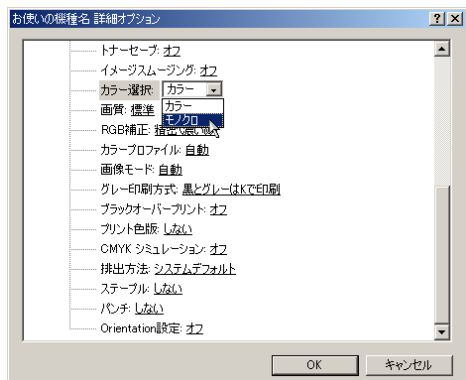
### ↓ 補足

- ・ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。
- ・アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

### モノクロで印刷する

ブラクトナーだけを使って印刷します。カラー印刷に比べ、高速で印刷できます。カラーの画像もモノクロで印刷されます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [プロパティ] をクリックします。
- 4 [レイアウト] タブまたは [用紙/品質] タブで [詳細設定] をクリックします。
- 5 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [カラー選択] を選択して、[モノクロ] を指定します。



**6** [OK] をクリックします。

**7** [印刷] をクリックします。

↓ 補足

- ・白黒の画像をカラー印刷した場合、黒色の部分は CMY のトナーを使って印刷されることがあります。よりはっきりした黒色を再現するために、白黒の画像はモノクロモードで印刷することをお勧めします。
- ・アプリケーションでモノクロ印刷を指定したときは、必ず「プリンタの機能」の「カラー選択」を「モノクロ」に設定してください。設定しないと、黒色の部分が CMY のトナーを使って印刷されることがあります。

3

## 画質を調整して印刷する

画質の調整項目には、RGB 補正、画像モード、カラープロファイルなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして、印刷することができます。

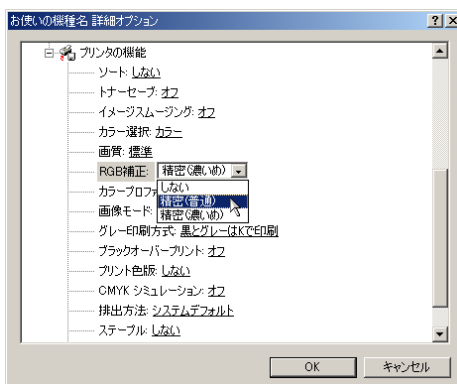
**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

**3** [プロパティ] をクリックします。

**4** [レイアウト] タブまたは [用紙/品質] タブで [詳細設定] をクリックします。

**5** [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で各項目を設定します。



**6** [OK] をクリックします。

**7** [印刷] をクリックします。

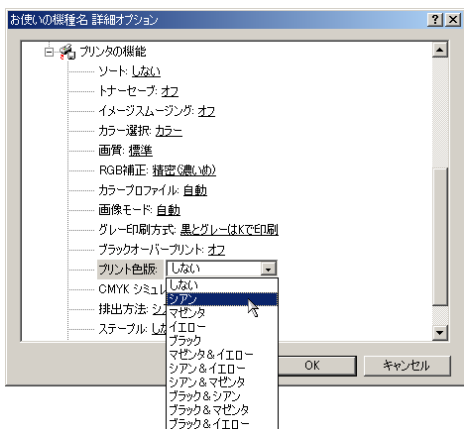
E 参照

- ・各調整項目については、P.129 「[詳細オプション] ダイアログ」を参照してください。

## 特定の色の組み合わせで印刷する

CMYK に色分解し、その中の特定の色の組み合わせで印刷します。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [プロパティ] をクリックします。
- 4 [レイアウト] タブまたは [用紙/品質] タブで [詳細設定] をクリックします。
- 5 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [プリント色版] を選択して、印刷する色の組み合わせを指定します。



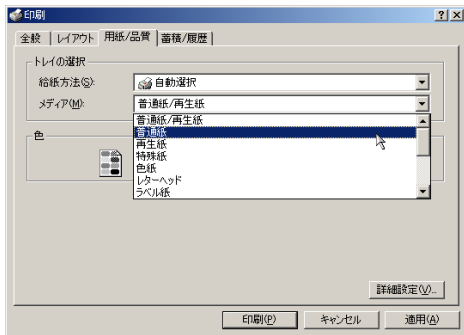
- 6 [OK] をクリックします。
- 7 [印刷] をクリックします。

## 特殊な用紙に印刷する

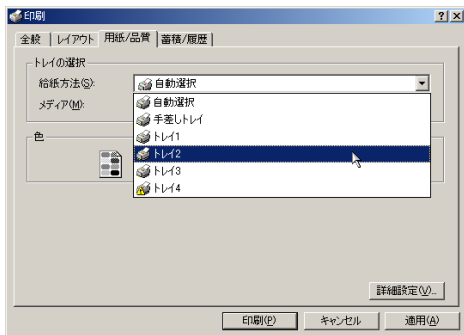
特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [プロパティ] をクリックします。
- 4 [用紙/品質] タブをクリックします。

## 5 [メディア] で印刷に使用する用紙の種類を選択します。



## 6 [給紙方法] ボックスから、用紙をセットしたトレイを選択します。



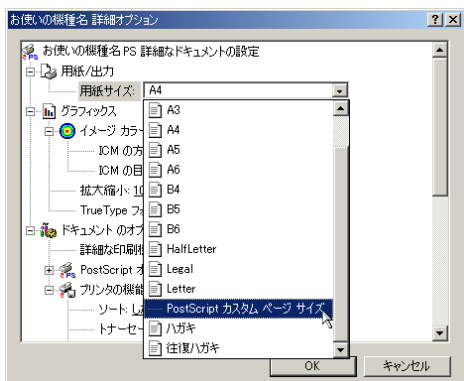
## 7 [印刷] をクリックします。

# 不定型サイズの内紙に印刷する

不定型の内紙サイズを設定することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [プロパティ] をクリックします。
- 4 [レイアウト] タブまたは [用紙/品質] タブをクリックして、[詳細設定] をクリックします。

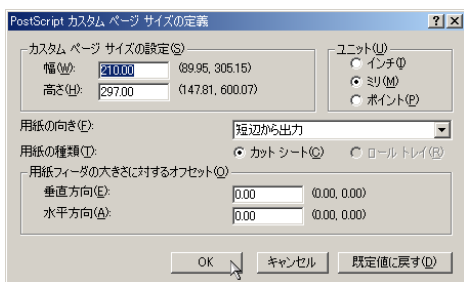
## 5 [用紙/出力] の [用紙サイズ] をクリックし、[PostScript カスタムページサイズ] を選択します。



## 6 [ユニット] で設定値に使用する単位を選択し、[幅]、[高さ] のボックスに設定する用紙のサイズを入力して、[OK] をクリックします。

[ユニット] で「ミリ」を選択した場合、入力した値のとおり設定されない場合があります。

[用紙の向き] やその他の項目は、通常、設定する必要はありません。



## 7 [印刷] をクリックします。

### 補足

- ・カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。

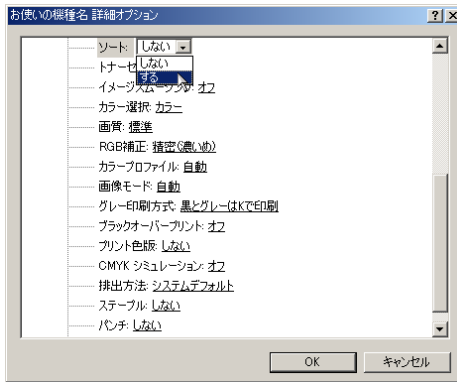
## ソートする

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [プロパティ] をクリックします。



- 4 [レイアウト] タブ、または [用紙/品質] タブで [詳細設定] をクリックします。
- 5 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で、[ソート] を [する] に設定します。



- 6 [OK] をクリックします。
- 7 [印刷] をクリックします。

#### 補足

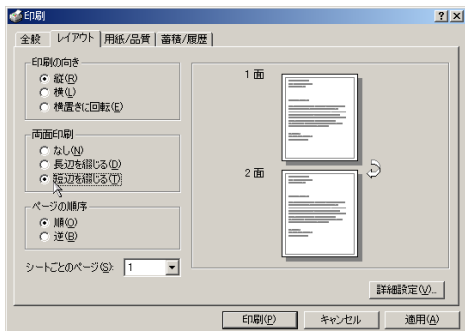
- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ・ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。
- ・排紙先にシフト機能がある場合は、シフトソートされます。

## 用紙の両面に印刷する

用紙の両面に印刷することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [プロパティ] をクリックします。

**4** [レイアウト] タブの [両面印刷] で、[長辺を綴じる] または [短辺を綴じる] のいずれかを選択します。



**5** [印刷] をクリックします。

↓ 補足

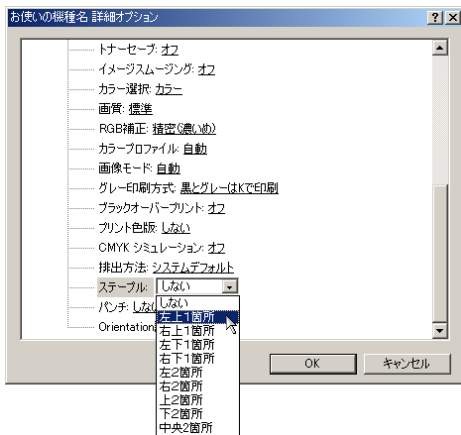
- 両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。
- オプション装置に関する設定ができない場合は、[デバイスの設定] タブで、装着したオプションの設定を確認してください。[デバイスの設定] タブの設定方法については、P.124 「[デバイスの設定] タブ」を参照してください。

## ステープルする

印刷した用紙に 1 部ずつステープルできます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [プロパティ] をクリックします。
- 4** [レイアウト] タブ、または [用紙/品質] タブで [詳細設定] をクリックします。
- 5** [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [排出方法] を選択して、排紙トレイを指定します。

- 6** [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で、[ステープル] を選択して、ステープル位置を指定します。



- 7** [OK] をクリックします。

- 8** [印刷] をクリックします。

#### 補足

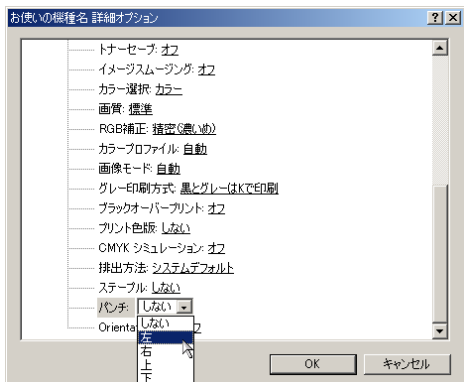
- ・ステープルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

## パンチする

印刷した用紙にパンチ穴をあけることができます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [プロパティ] をクリックします。
- 4** [レイアウト] タブ、または [用紙/品質] タブで [詳細設定] をクリックします。
- 5** [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [排出方法] を選択して、排紙トレイを指定します。

- 6 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で、[パンチ] を選択してパンチ位置を指定します。



- 7 [OK] をクリックします。

- 8 [印刷] をクリックします。

#### 補足

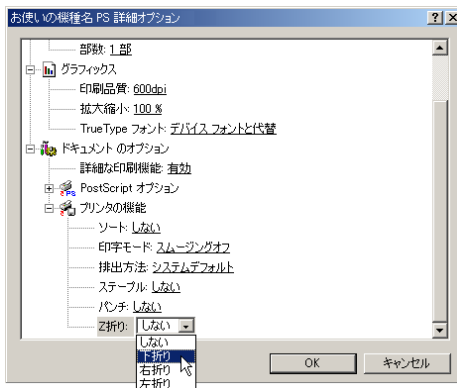
・パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

## Z 折りする

印刷した用紙を Z 折りすることができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [プロパティ] をクリックします。
- 4 [レイアウト] タブ、または [用紙/品質] タブで [詳細設定] をクリックします。
- 5 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [排出方法] を選択して、排紙トレイを指定します。

- 6 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で、[Z 折り] を選択して、Z 折り位置を指定します。



- 7 [OK] をクリックします。

- 8 [印刷] をクリックします。

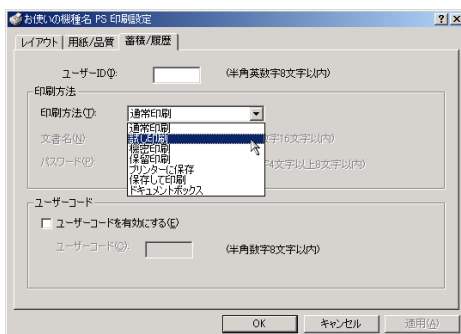
#### 補足

- ・Z 折りを使うには、オプションの Z 折りユニット、およびフィニッシャーが必要です。

## 試し印刷

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して、印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [プロパティ] をクリックします。
- 4 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「試し印刷」を選択します。



- 6 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。
- 7 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。  
まずデータが 1 部だけ印刷されます。
- 8 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

### 補足

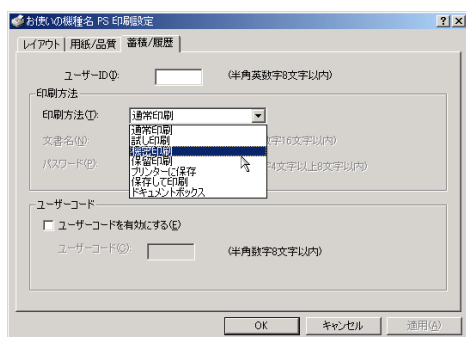
- ・試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

3

## 機密印刷

パスワードを設定して印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [プロパティ] をクリックします。
- 4 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「機密印刷」を選択します。



- 6 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。
- 7 [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。
- 8 [印刷] をクリックします。  
ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9 プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

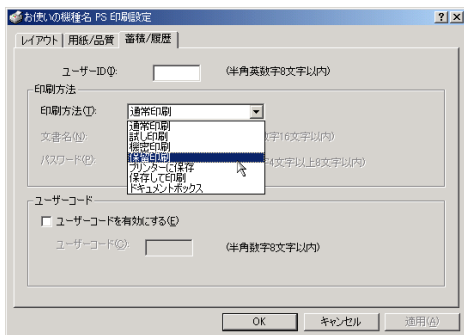
### 補足

- ・機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・操作部の操作方法については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 保留印刷

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [プロパティ] をクリックします。
- 4 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「保留印刷」を選択します。



- 6 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。  
蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。
- 7 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8 プリンターの操作部で印刷を実行します。  
蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

### 補足

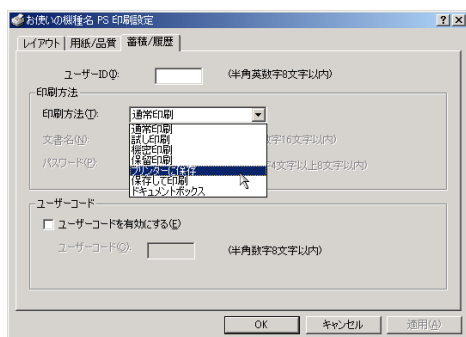
- ・保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## プリンターに保存

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [プロパティ] をクリックします。
- 4 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「プリンターに保存」を選択します。

3



- 6 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

- 7 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

- 8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

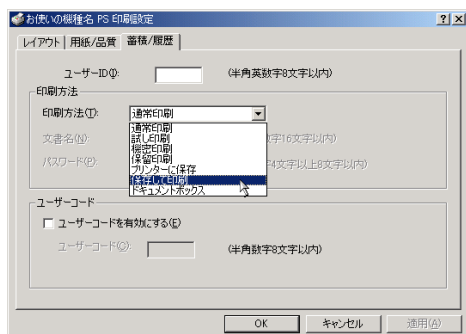
## 保存して印刷

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。



- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [プロパティ] をクリックします。
- 4 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「保存して印刷」を選択します。



- 6 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

- 7 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

- 8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

#### 補足

- ・保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## ドキュメントボックス

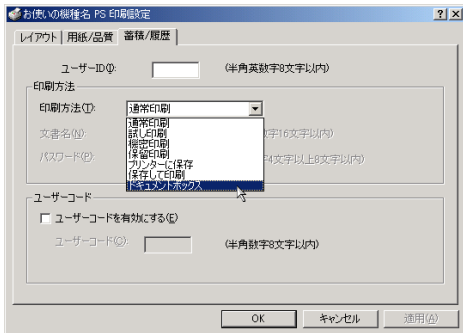
ドキュメントボックスとは、印刷したい文書などをプリンターの HDD に蓄積しておき、後から文書の組み合わせや加工の指定をして印刷する機能です。

ここでは、印刷データをパソコンからドキュメントボックスへ蓄積する方法を説明します。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [プロパティ] をクリックします。

**4** [蓄積/履歴] タブをクリックします。

**5** [印刷方法] ボックスで「ドキュメントボックス」をクリックします。



3

**6** [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

ここで入力したユーザーID は、プリンターの操作部に「ユーザー名」として表示されます。

**7** 必要がある場合は、[文書名] を半角英数字 16 文字以内で、また、[パスワード] を入力します。

**8** [印刷] をクリックします。

補足

- ドキュメントボックスの使い方の詳細については、プリンター本体に同梱のマニュアルを参照してください。
- パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。

# Windows XP, Windows Server 2003/ 2003 R2 で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目、およびいろいろな印刷方法について説明します。

## プリンタードライバーをインストールする

同梱の CD-ROM から、PostScript3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインタフェースで接続した場合を例に説明します。

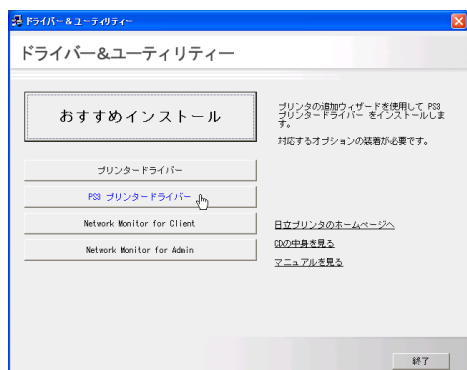
### ★重要

- ・インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
- ・インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- ・IEEE1394 インターフェースを装備している機種をお使いの場合、IEEE1394 接続でのプリンタードライバーのインストールについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。プリンター本体に同梱の使用説明書に記載されている「同梱の CD-ROM」を「PS3 を含んだカードに同梱の CD-ROM」と読み替えてインストールしてください。
- ・Windows XP Professional, Windows Server 2003/2003 R2 でオートランプログラムを使用してインストールするときは、Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

### 1 同梱の CD-ROM をセットします。

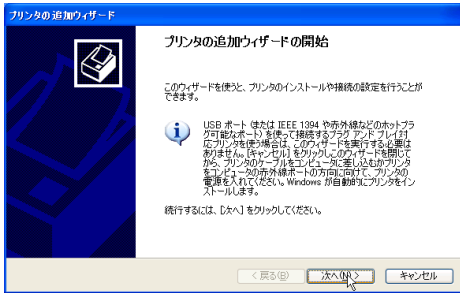
インストーラーが起動します。

### 2 [PS3 プリンタードライバー] をクリックします。



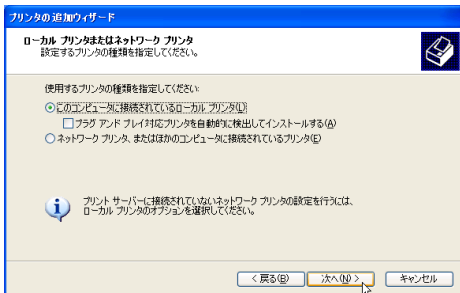
[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。

### 3 [次へ] をクリックします。

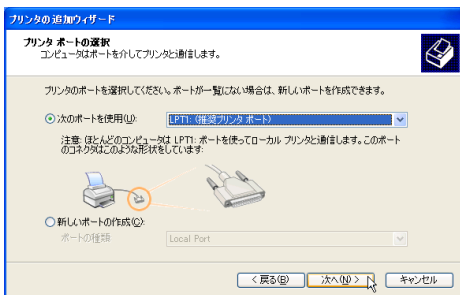


3

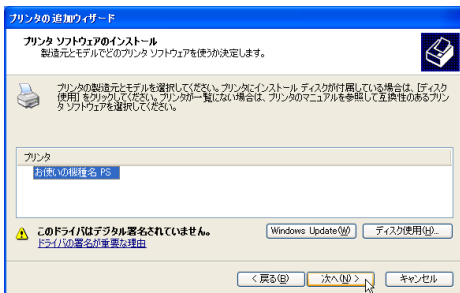
### 4 [このコンピュータに接続されているローカルプリンタ] を選択し、[次へ] をクリックします。



### 5 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックします。



### 6 追加するプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。



- 7 必要に応じて [プリンタ名] を変更し、[次へ] をクリックします。  
プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、[はい] を選択します。

The screenshot shows the 'Printer Name' step of the 'Printer Installation Wizard'. The title bar reads 'プリンタの追加ウィザード'. The main heading is 'プリンタ名' with the instruction 'このプリンタに名前を割り当ててください。'. Below this, a note states: 'このプリンタの名前を入力してください。一部のプログラムでは、32 文字以上になるプリンタ名とサーバー名の組み合わせがサポートされていないため、名前を変更する必要があります。'. There is a text input field for the printer name and a '名前を印刷する' button. Below the field, a question asks 'このプリンタを通常のプリンタとして使いますか?' with two radio buttons: 'はい' (selected) and 'いいえ'. At the bottom, there are three buttons: '< 戻る', '次へ >', and 'キャンセル'.

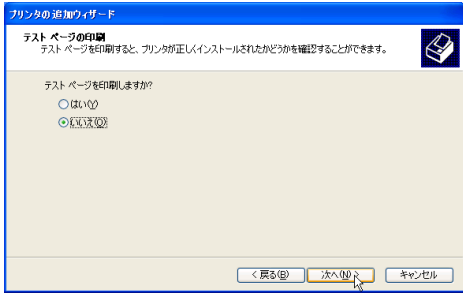
- 8 プリンターをネットワークで共有するときは [共有名]、共有しないときは [このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。  
[共有名] を選択した場合は、共有名を入力してください。

The screenshot shows the 'Printer Sharing' step of the 'Printer Installation Wizard'. The title bar reads 'プリンタの追加ウィザード'. The main heading is 'プリンタ共有' with the instruction 'このプリンタをほかのネットワーク ユーザーと共有できます。'. Below this, a note states: 'このプリンタを共有するには、共有名を作成する必要があります。推奨されている名前を使用するか、または新しく名前を入力してください。共有名はほかのネットワーク ユーザーによって変更されます。'. There are two radio buttons: 'このプリンタを共有しない' (selected) and '共有名:'. Below the second radio button is a text input field for the share name. At the bottom, there are three buttons: '< 戻る', '次へ >', and 'キャンセル'.

- 9 [共有名] を選択した場合、必要に応じてプリンターの場所と、このプリンターについてのコメントを入力し、[次へ] をクリックします。

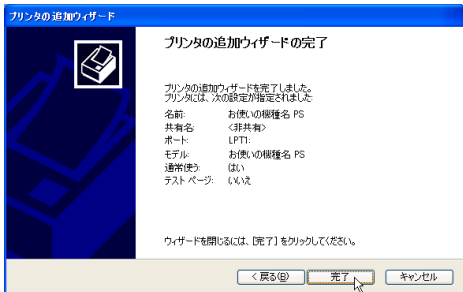
The screenshot shows the 'Location and Comment' step of the 'Printer Installation Wizard'. The title bar reads 'プリンタの追加ウィザード'. The main heading is '場所とコメント' with the instruction 'このプリンタの場所とコメントを指定できます。'. Below this, a note states: 'このプリンタの場所およびプリンタの機能を説明するコメントを提供することができます。この情報はユーザーに役立ちます。'. There are two text input fields: '場所' and 'コメント'. At the bottom, there are three buttons: '< 戻る', '次へ >', and 'キャンセル'.

- 10** テストページの印刷で [いいえ] を選択し、[次へ] をクリックします。  
テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。

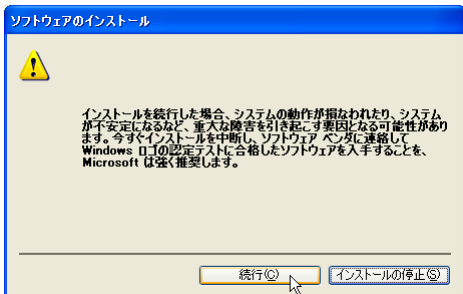


3

- 11** [完了] をクリックします。

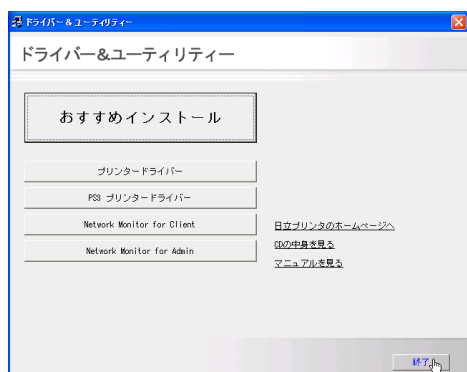


次の画面が表示されたら、[続行] をクリックします。



インストールが始まります。  
プリンタードライバがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。

## 12 [終了] をクリックします。



## 13 パソコンを再起動します。

これで、インストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

### 参照

- オプションのセットアップについては、P.151 「オプションセットアップ」を参照してください。

# オプションセットアップ

プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバーの設定画面で設定します。

### ★重要

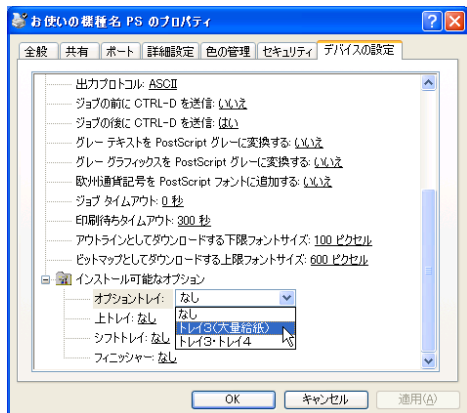
- Windows XP Professional, Windows Server 2003/2003 R2 をご使用の場合、プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

**1** [プリンタと FAX] ウィンドウを表示します。

**2** ご使用のプリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[プリンタのプロパティの設定] をクリックします。

**3** [デバイスの設定] タブをクリックします。

#### 4 [インストール可能なオプション] で装着したオプションをクリックし、ドロップダウンリストから適切な設定値を選択します。



#### 5 [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

## プリンタードライバの設定画面を表示する

プリンタードライバの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、3種類の方法があります。

### ★重要

- Windows XP Professional, Windows Server 2003/2003 R2 をご使用の場合、プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

#### ◆ [プリンタと FAX] ウィンドウからプロパティを表示する

プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

#### ◆ [プリンタと FAX] ウィンドウから印刷設定を表示する

印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

#### ◆ アプリケーションからプロパティを表示する

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

### 目 参照

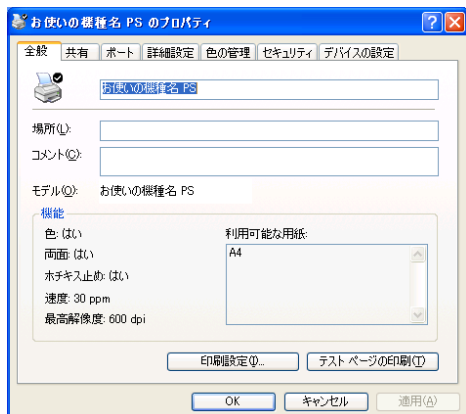
- 設定項目の詳細については、P.154 「プロパティの設定項目」を参照してください。



## [プリンタと FAX] ウィンドウからプロパティを表示する

[プリンタと FAX] ウィンドウからプロパティを表示します。

- 1 [プリンタと FAX] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[プリンタのプロパティの設定] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

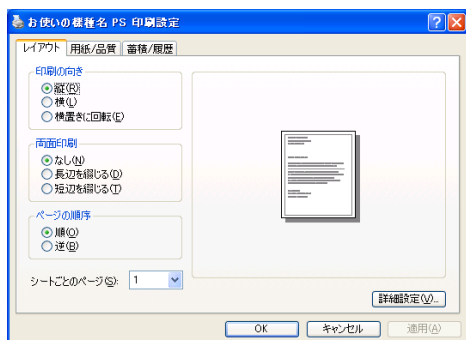


3

## [プリンタと FAX] ウィンドウから印刷設定を表示する

[プリンタと FAX] ウィンドウから印刷設定を表示します。

- 1 [プリンタと FAX] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[印刷設定の選択] をクリックします。  
印刷設定が表示されます。



## アプリケーションからプロパティを表示する

アプリケーションからプロパティを表示します。

- 1 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。

## 2 [プリンタ名]を確認し、[詳細設定]をクリックします。

プロパティが表示されます。

### ↓ 補足

- ・アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- ・アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、[プリンタとFAX]ウィンドウからプロパティを表示してください。

## プロパティの設定項目

3

プリンター全般にかかわる設定について、弊社のプリンター固有の機能を中心に説明します。

### ★ 重要

- ・Windows XP Professional, Windows Server 2003/2003 R2 をご使用の場合、プリンターのプロパティの設定を変更するには、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

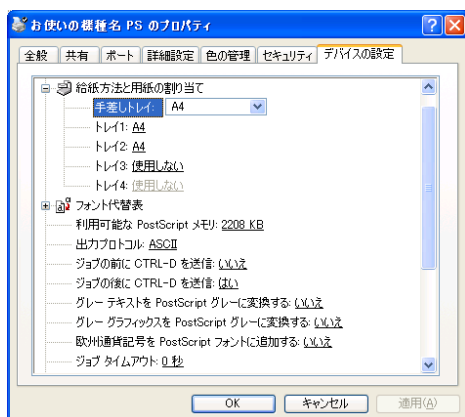
### 目 参照

- ・選択できるタブ、設定項目、および設定値は、使用する機種によって異なる場合があります。機種ごとの違いについては、P.251 「機種による違い」を参照してください。

## [デバイスの設定] タブ

設定する項目をクリックすると、右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。クリックしてリストを開き、設定値を選択します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 [給紙方法と用紙の割り当て]

各トレイに用紙サイズを割り当てます。通常は、ここで設定する必要はありません。ただし、標準給紙トレイが1つしかない機種では、用紙サイズを必ず設定します。

装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション]で、装着したオプションの設定を確認してください。

## 2 [利用可能な PostScript メモリ]

プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

## 3 [出力プロトコル]

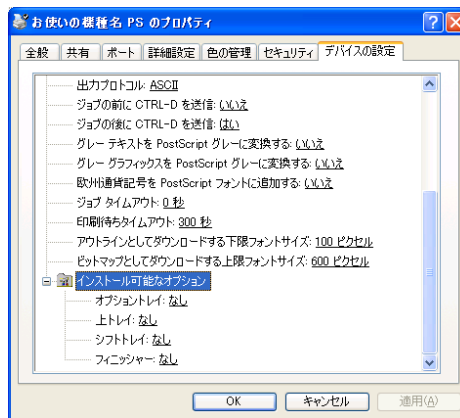
データの通信プロトコルを選択します。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは、「ASCII」を選択してください。その他のプロトコルを選択するとエラーになります。

## 4 [ジョブの前に CTRL-D を送信]

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[はい] を選択してください。

## 5 [ジョブの後に CTRL-D を送信]

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[いいえ] を選択してください。



## 1 [インストール可能なオプション]

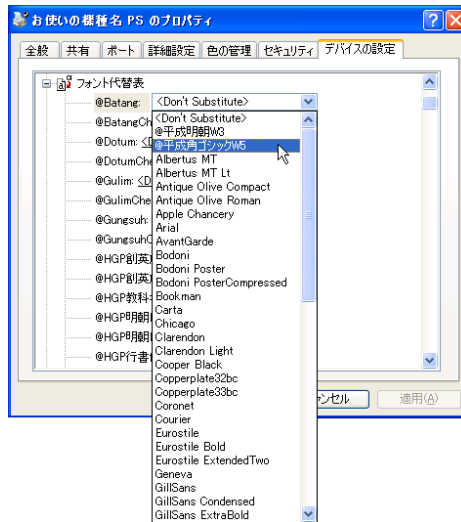
接続したオプション装置を設定します。

各オプションの詳細については、プリンター本体に同梱のマニュアルを参照してください。

### ◆ フォントの置き換えの操作

システムで標準として使用する TrueType フォントを、プリンターフォントに置き換えて印刷する設定をします。

TrueType フォントをプリンターフォントに置き換えると、より高速で印刷できます。



- 1) [フォント代替表] の前に「+」が表示されているときは、クリックして下層の項目を表示します。パソコンにインストールされているフォントが一覧表示されます。
- 2) 置き換える TrueType フォントをクリックします。  
フォント名の右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。
- 3) ドロップダウンリストボックスから、置き換えるフォントを選択します。

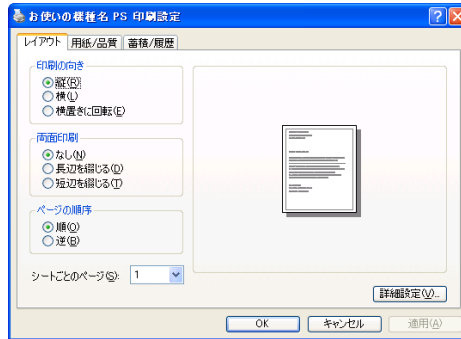
## 印刷設定の設定項目

用紙やレイアウトなど、アプリケーションから印刷するときに必要な値を設定します。  
[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示した場合は、ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。  
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。  
アプリケーションから印刷設定を表示した場合は、そのアプリケーションだけに有効な設定となります。

## [レイアウト] タブ

用紙にどのように印刷するか、レイアウトを設定します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 [印刷の向き]

印刷の向きを指定します。[横置きに回転] を選択すると、用紙を半時計回りに 90 度回転させて印刷します。

### 2 [両面印刷]

両面印刷するかどうかを指定します。両面印刷する場合は、とじ方向を選択します。

### 3 [ページの順序]

ページを印刷する順序を指定します。[順] を指定すると、1 ページ目が一番上になるように印刷します。[逆] を指定すると、1 ページ目が一番下になるように印刷します。

### 4 [シートごとのページ]

1 枚の用紙にドキュメントの何ページ分を印刷するか指定します。たとえば、「1」を指定すると 1 枚のシートに 1 ページ分が印刷され、「2」を指定すると 1 枚のシートに 2 ページ分が印刷されます。

#### 補足

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

## [用紙／品質] タブ

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。  
表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 [トレイの選択]

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。

[給紙方法] を「自動選択」に設定すると、最適な用紙のセットされた給紙トレイが自動的に選択されます。

プリンターに接続しているのに使用できないオプショントレイがある場合、オプションが正しく設定されていない可能性があります。「インストール可能なオプション」でオプションを正しく設定してください。

### 2 [色]

出力データをモノクロにするかカラーにするかを選択します。

ここで白黒に設定してもカラーで印刷されてしまう場合があります。確実にモノクロで出力したい場合は、[カラー選択] で「モノクロ」を指定することをお勧めします。

#### 目 参照

- ・モノクロで出力する場合の設定方法は、P.163 「モノクロで印刷する」を参照してください。

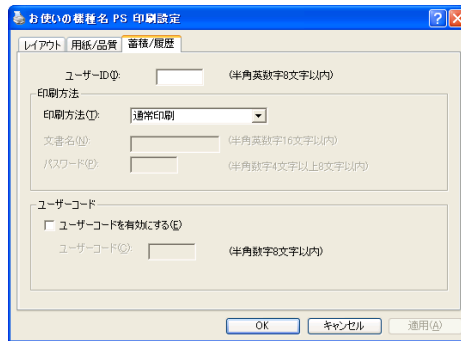
## [蓄積／履歴] タブ

Plug-in モジュールの機能を設定します。Plug-in モジュールは、プリンタードライバや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールで、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」などの機能を提供します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。

このタブで設定する各機能を使用するためには、オプションの拡張 HDD が必要です。

PageMaker など独自のドライバを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。



### 1 [ユーザー ID]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」で使用するユーザー ID を入力します。

### 2 [印刷方法]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。

「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。

「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

### 3 [ジョブ履歴]

ジョブ履歴で使用するユーザーコードを入力します。[ユーザーコードを有効にする]にチェックを付けると、[ユーザーコード]の入力が可能になります。

### 4 [ユーザーコード]

ユーザーコード別カウンタで使用するユーザーコードを入力します。また利用者制限にも使用されます。[ユーザーコードを有効にする]にチェックを付けると、[ユーザーコード]の入力が可能になります。

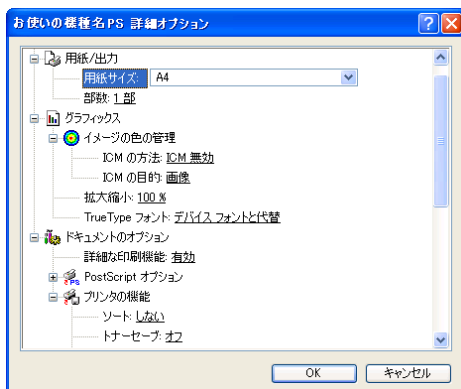
### 目 参照

- ・「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」の操作方法については、P.163 「いろいろな印刷」を参照してください。
- ・ユーザーコード別カウンタについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## [詳細オプション] ダイアログ

[レイアウト] タブ、または [用紙/品質] タブの [詳細設定] をクリックすると、表示されます。使用するプリンターの機能など詳細な項目を設定できます。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

[PostScript カスタムページサイズ] を選択すると不定型の用紙サイズを設定することができます。

「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

### 2 [印刷品質]

解像度を選択します。

### 3 [イメージの色の管理]

色を変換する際の補正方法を指定します。

- ・「ICMの方法」：ICMを使用するかどうかを選択します。
- ・「ICMの目的」：ICMを適用する目的を選択します。

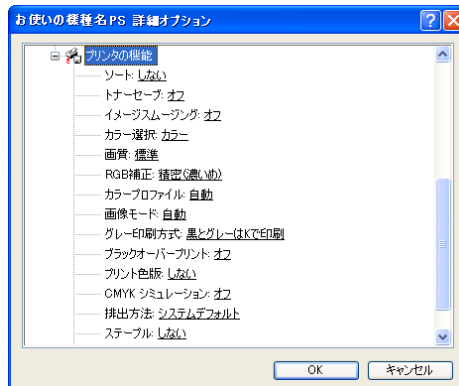
### 4 [拡大縮小]

拡大率・縮小率を設定します。

### 5 [TrueType フォント]

[デバイスフォントと代替] を選択すると、[フォント代替表] の設定に従って TrueType フォントをプリンターフォントと置き換えます。





### 1 [ソート]

印刷した用紙をソートするかどうかを選択します。

### 2 [印字モード]

印字モードを指定します。

### 3 [トナーセーブ]

トナーを節約するかどうかを選択します。

### 4 [イメージスムージング]

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

### 5 [カラー選択]

カラーで印刷するかモノクロで印刷するかを選択します。

### 6 [画質]

印刷する際の画質を指定します。

### 7 [RGB 補正]

RGB データを CMYK データに変換する際の補正方法を指定します。

- ・「しない」：補正せずに CMYK に変換します。
- ・「精密 (普通)」：モニタガンマ 1.8 の設定を基準とし、カラープロファイルで選択したプロファイルを参照して CMYK に変換します。
- ・「精密 (濃い目)」：モニタガンマ 2.2 の設定を基準とし、カラープロファイルで選択したプロファイルを参照して CMYK に変換します。

### 8 [カラープロファイル]

RGB から CMYK へカラーマッチングする際のプロファイルを指定できます。[RGB 補正] の設定を「精密 (普通)」、または「精密 (濃い目)」に設定した場合に参照されます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素 (文字、イメージグラフィックス) ごとに適したプロファイルを自動的に適応します。
- ・「ビジネス」：文字やプレゼンテーション用のグラフィックスなどに適しています。
- ・「フォト」：写真画像など階調性を重視して出力したい場合に適しています。
- ・「ベタ」：グラフィックスやロゴなどで使用される原色の再現性を高めたい場合に適しています。
- ・「ユーザー設定」：印刷するデータに setcolorrendering オペレータが含まれる場合、その CRD を有効にしたい場合に設定します。

### 9 [画像モード]

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「フォト」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

### 10 [グレー印刷方式]

黒色を印刷する方式を選択します。

文字、グラフィックスデータに有効です。

### 11 [ブラックオーバープリント]

黒色をほかの色に重ねて印刷するかどうかを選択します。

オフを指定した場合、黒色が重なっているほかの色の部分は、分版すると白く抜けません。

### 12 [プリント色版]

CMYK に色分解し、その中の特定の色の組み合わせで印刷します。

[カラー選択] で「モノクロ」を選択しているときは指定できません。

### 13 [CMYK シミュレーション]

CMYK データを出力する際にシミュレートするインクプロファイルを指定できます。

- ・「しない」：シミュレーションを実施せずに印刷します。
- ・「Euroscale」：欧州のオフセット印刷の色基準をシミュレートします。
- ・「JapanColor」：日本の印刷の色基準をシミュレートします。
- ・「JMPA」：雑誌広告の色基準をシミュレートします。

### 14 [排出方法]

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

### 15 [ステーブル]

印刷した用紙をステーブルするかどうか指定します。ステーブルする場合は、ステーブル位置を選択します。

### 16 [パンチ]

印刷した用紙にパンチするかどうか指定します。パンチする場合は、パンチ位置を選択します。

### 17 [Z 折り]

印刷した用紙を Z 折りするかどうか指定します。Z 折りする場合は、Z 折り位置を選択します。

### 18 [Orientation 設定]

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

#### ↓ 補足

- ・ソートするには、オプションの拡張 HDD、またはメモリを増設する必要があります。ソートに必要なメモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

- ・ステープルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。
- ・パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。
- ・Z折りを使うには、オプションのZ折りユニット、およびフィニッシャーが必要です。

## いろいろな印刷

Windows XP、Windows Server 2003/2003 R2 からのいろいろな印刷例を紹介します。

### 補足

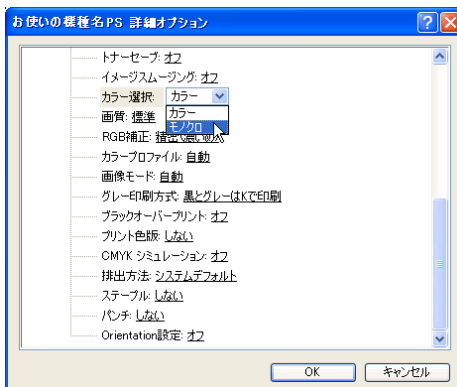
- ・ここで説明する印刷は、機種の違いやプロパティの設定項目により、行えない場合があります。
- ・アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

3

## モノクロで印刷する

ブラクトナーだけを使って印刷します。カラー印刷に比べ、高速で印刷できます。カラーの画像もモノクロで印刷されます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [レイアウト] タブまたは [用紙/品質] タブで [詳細設定] をクリックします。
- 5 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [カラー選択] を選択して、[モノクロ] を指定します。



- 6 [OK] をクリックし、[詳細オプション] ダイアログを閉じます。
- 7 [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。

## 8 [印刷] をクリックします。

### 補足

- ・白黒の画像をカラー印刷した場合、黒色の部分は CMY のトナーを使って印刷されることがあります。よりはっきりした黒色を再現するために、白黒の画像はモノクロモードで印刷することをお勧めします。
- ・アプリケーションでモノクロ印刷を指定したときは、必ず「モノクロ」に設定してください。設定しないと、黒色の部分が CMY のトナーを使って印刷されることがあります。

## 画質を調整して印刷する

画質の調整項目には、RGB 補正、画像モード、カラープロファイルなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして、印刷することができます。

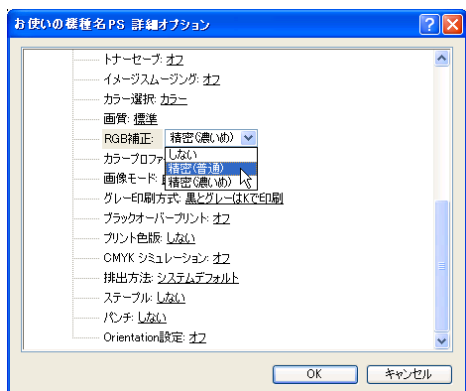
### 1 印刷するデータを表示します。

### 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

### 3 [詳細設定] をクリックします。

### 4 [レイアウト] タブまたは [用紙/品質] タブで [詳細設定] をクリックします。

### 5 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で各項目を指定します。



### 6 [OK] をクリックし、[詳細オプション] ダイアログを閉じます。

### 7 [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。

### 8 [印刷] をクリックします。

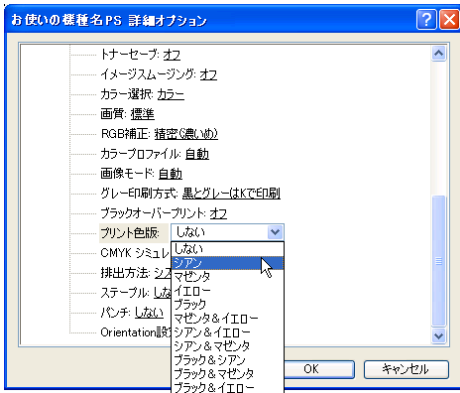
### 参照

- ・各調整項目については、P.160 「[詳細オプション] ダイアログ」を参照してください。

## 特定の色の組み合わせで印刷する

CMYK に色分解し、その中の特定の色の組み合わせで印刷します。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [レイアウト] タブまたは [用紙/品質] タブで [詳細設定] をクリックします。
- 5 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [プリント色版] を選択して、印刷する色の組み合わせを指定します。



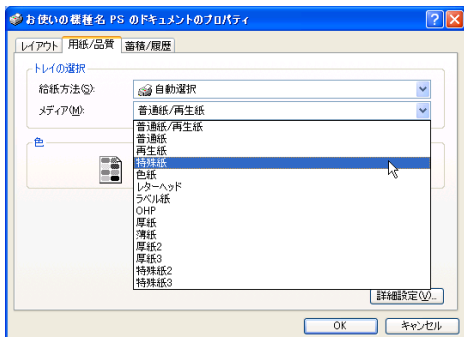
- 6 [OK] をクリックし、[詳細オプション] ダイアログを閉じます。
- 7 [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 8 [印刷] をクリックします。

## 特殊な用紙に印刷する

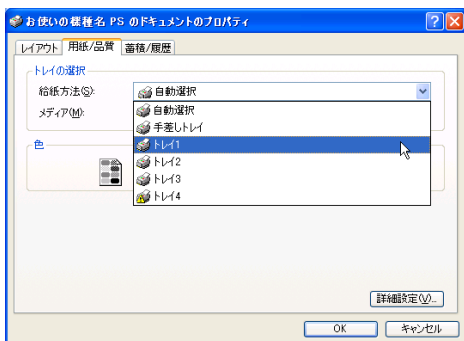
特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [用紙/品質] タブをクリックします。

- 5 印刷に使用する用紙の種類を [用紙/品質] タブの [メディア] で選択します。



- 6 [給紙方法] ボックスから、用紙をセットしたトレイを選択します。



- 7 [OK] をクリックします。

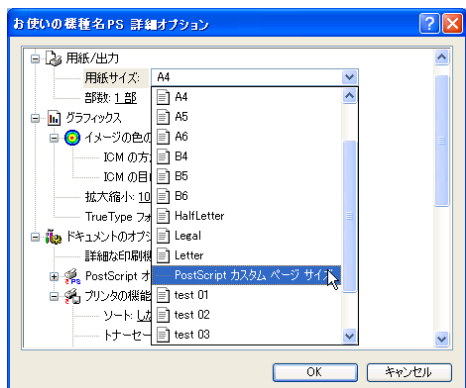
- 8 [印刷] をクリックします。

## 不定型サイズの内紙に印刷する

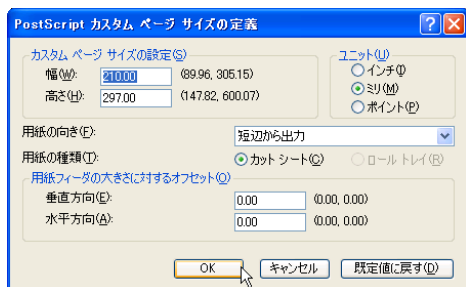
不定型の用紙サイズを設定することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [レイアウト] タブまたは [用紙/品質] タブをクリックして、[詳細設定] をクリックします。

- 5** [用紙/出力] の [用紙サイズ] をクリックし、[PostScript カスタムページサイズ] を選択します。



- 6** [ユニット] で設定値に使用する単位を選択し、[幅]、[高さ] のボックスに設定する用紙のサイズを入力して、[OK] をクリックします。  
[ユニット] で「ミリ」を選択した場合、入力した値のとおり設定されない場合があります。  
[用紙の向き] やその他の項目は、通常、設定する必要はありません。



- 7** [OK] をクリックし、[詳細オプション] ダイアログを閉じます。  
**8** [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。  
**9** [印刷] をクリックします。

#### 補足

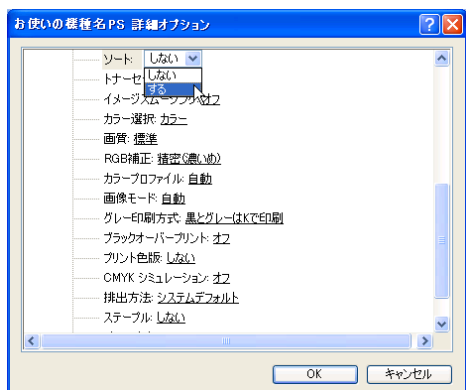
- ・カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。

## ソートする

印刷した用紙を1部ずつソートすることができます。

- 1** 印刷するデータを表示します。  
**2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [レイアウト] タブ、または [用紙/品質] タブで [詳細設定] をクリックします。
- 5 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で、[ソート] を [する] に設定します。



- 6 [OK] をクリックし、[詳細オプション] ダイアログを閉じます。
- 7 [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 8 [印刷] をクリックします。

#### 補足

- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ・ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。
- ・排紙先にシフト機能がある場合は、シフトソートされます。

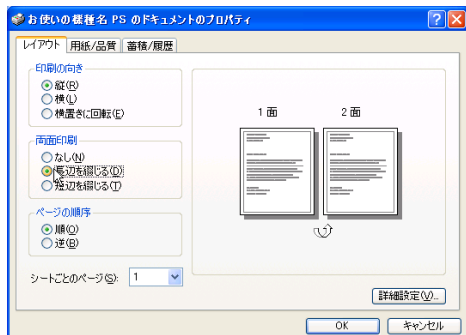
## 用紙の両面に印刷する

用紙の両面に印刷することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。



#### 4 [レイアウト] タブの [両面印刷] で、[長辺を綴じる] または [短辺を綴じる] のいずれかを選択します。



#### 5 [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。

#### 6 [印刷] をクリックします。

##### 補足

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

##### 参照

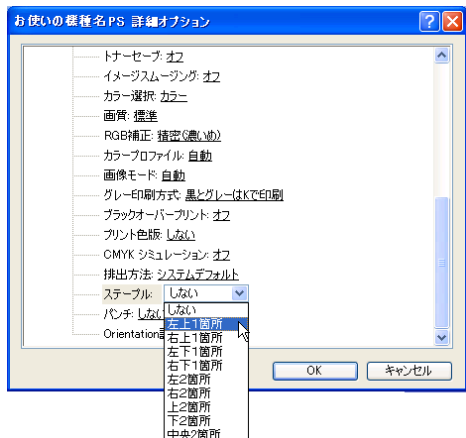
- ・両面印刷に関する設定ができない場合は、[デバイスの設定] タブで、装着したオプションの設定を確認してください。[デバイスの設定] タブの設定方法については、P154 「[デバイスの設定] タブ」を参照してください。

## ステープルする

印刷した用紙に 1 部ずつステープルできます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [レイアウト] タブ、または [用紙/品質] タブで [詳細設定] をクリックします。
- 5 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [排出方法] を選択して、排紙トレイを指定します。

- 6** [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で、[ステープル] を選択して、ステープル位置を指定します。



- 7** [OK] をクリックし、[詳細オプション] ダイアログを閉じます。

- 8** [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。

- 9** [印刷] をクリックします。

#### 補足

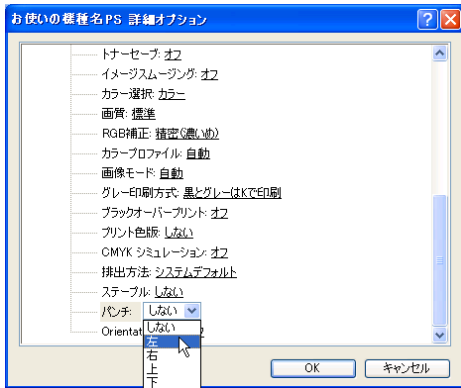
- ・ステープルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

## パンチする

印刷した用紙にパンチ穴を開けることができます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [詳細設定] をクリックします。
- 4** [レイアウト] タブ、または [用紙/品質] タブで [詳細設定] をクリックします。
- 5** [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [排出方法] を選択して、排紙トレイを指定します。

- 6** [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [パンチ] を選択して、パンチする位置を指定します。



- 7** [OK] をクリックし、[詳細オプション] ダイアログを閉じます。
- 8** [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 9** [印刷] をクリックします。

**補足**

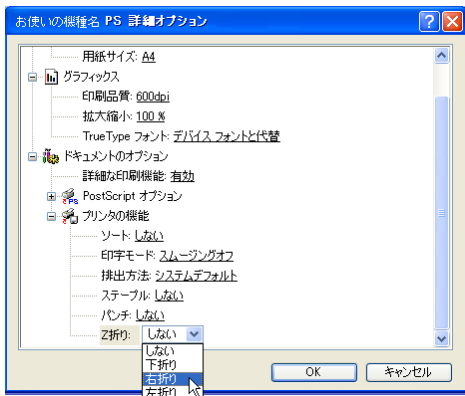
・パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

## Z 折りする

印刷した用紙を Z 折りすることができます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3** [詳細設定] をクリックします。
- 4** [レイアウト] タブ、または [用紙/品質] タブで [詳細設定] をクリックします。
- 5** [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [排出方法] を選択して、排紙トレイを指定します。

- 6 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [Z 折り] を選択して、Z 折り位置を指定します。



- 7 [OK] をクリックし、[詳細オプション] ダイアログを閉じます。
- 8 [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 9 [印刷] をクリックします。

#### 補足

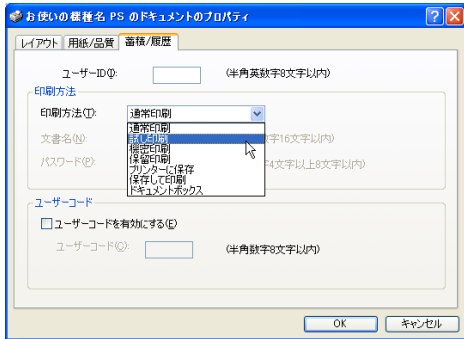
・Z 折りを使うには、オプションの Z 折りユニット、およびフィニッシャーが必要です。

## 試し印刷

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して、印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [蓄積/履歴] タブをクリックします。

## 5 [印刷方法] ボックスで「試し印刷」を選択します。



## 6 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

## 7 [OK] をクリックします。

## 8 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。 まずデータが 1 部だけ印刷されます。

## 9 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

### 補足

- ・ 試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・ 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 機密印刷

パスワードを設定して印刷できます。

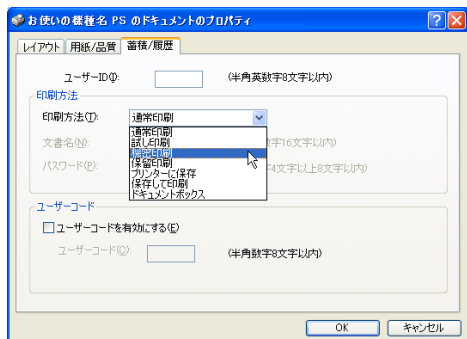
### 1 印刷するデータを表示します。

### 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

### 3 [詳細設定] をクリックします。

### 4 [蓄積/履歴] タブをクリックします。

## 5 [印刷方法] ボックスで「機密印刷」を選択します。



6 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

7 [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。

8 [OK] をクリックします。

9 [印刷] をクリックします。

ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

10 プリンターの操作部でパスワードを入力し、任意の部数を指定して印刷を実行します。

### 目 参照

- ・機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・操作部の操作方法については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 保留印刷

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

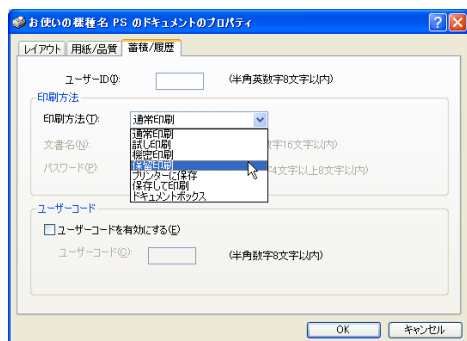
1 印刷するデータを表示します。

2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

3 [詳細設定] をクリックします。

4 [蓄積/履歴] タブをクリックします。

## 5 [印刷方法] ボックスで「保留印刷」を選択します。



## 6 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。

## 7 [OK] をクリックします。

## 8 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

## 9 プリンターの操作部で印刷を実行します。

蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

### 補足

- ・ 保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・ 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## プリンターに保存

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

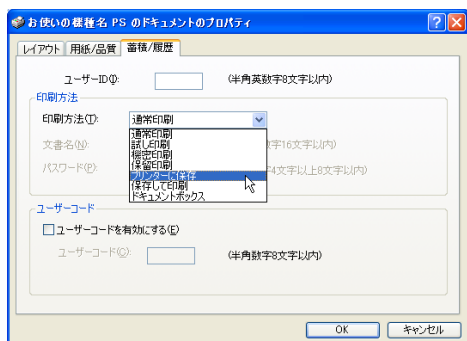
### 1 印刷するデータを表示します。

### 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

### 3 [詳細設定] をクリックします。

### 4 [蓄積/履歴] タブをクリックします。

## 5 [印刷方法] ボックスで「プリンターに保存」を選択します。



## 6 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

## 7 [OK] をクリックします。

## 8 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

## 9 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### ↓ 補足

- ・プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 保存して印刷

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

### 1 印刷するデータを表示します。

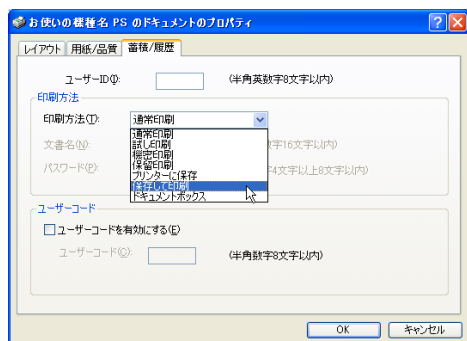
### 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

### 3 [詳細設定] をクリックします。

### 4 [蓄積/履歴] タブをクリックします。



## 5 [印刷方法] ボックスで「保存して印刷」を選択します。



## 6 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。

## 7 [OK] をクリックします。

## 8 印刷を実行します。

印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。

## 9 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## ドキュメントボックス

ドキュメントボックスとは、印刷したい文書などをプリンターの HDD に蓄積しておき、後から文書の組み合わせや加工の指定をして印刷する機能です。

ここでは、印刷データをパソコンからドキュメントボックスへ蓄積する方法を説明します。

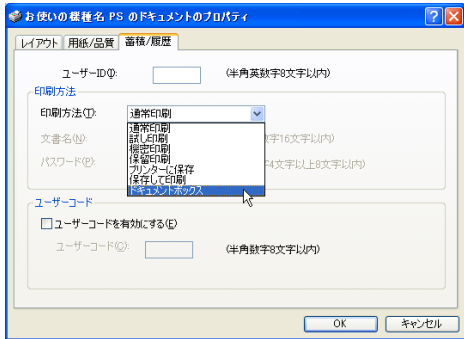
## 1 印刷するデータを表示します。

## 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

## 3 [詳細設定] をクリックします。

## 4 [蓄積／履歴] タブをクリックします。

## 5 [印刷方法] ボックスで「ドキュメントボックス」をクリックします。



3

## 6 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。

ここで入力したユーザー ID は、プリンターの操作部に「ユーザー名」として表示されます。

## 7 必要がある場合は、[文書名] を半角英数字 16 文字以内で、また、[パスワード] を入力します。

## 8 [OK] をクリックします。

## 9 [印刷] をクリックします。

### 補足

- ドキュメントボックスの使い方の詳細については、プリンター本体に同梱のマニュアルを参照してください。
- パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。

# Windows Vista で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目、およびいろいろな印刷方法について説明します。

## プリンタードライバーをインストールする

本機に同梱の CD-ROM から、PostScript3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインタフェースで接続した場合を例に説明します。

### ★重要

- ・インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
- ・インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- ・IEEE1394 インタフェースを装備している機種をお使いの場合、IEEE1394 接続でのプリンタードライバーのインストールについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。プリンター本体に同梱の使用説明書に記載されている「同梱の CD-ROM」を「PS3 を含んだカードに同梱の CD-ROM」と読み替えてインストールしてください。
- ・Windows Vista でオートランプログラムを使用してインストールするときは、「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。

### 1 本機に同梱の CD-ROM をセットします。

インストーラーが起動します。

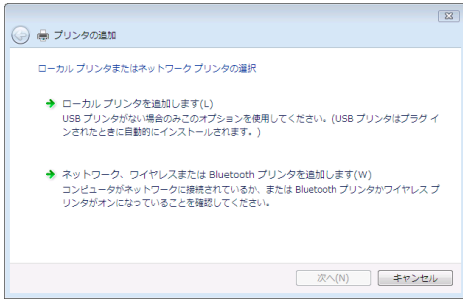
お使いの環境によっては、[自動再生] ダイアログが表示されます。[SETUP.EXE の実行] をクリックしてください。また、お使いの環境によっては、続いて [ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されます。[許可] をクリックして、オートランプログラムを許可してください。

### 2 [PS3 プリンタードライバー] をクリックします。

[プリンタの追加] が表示されます。

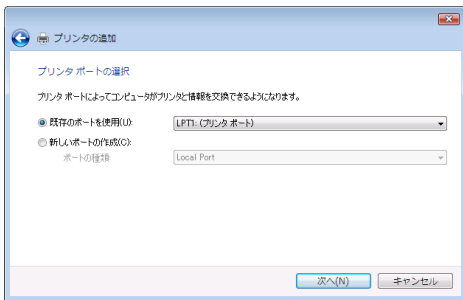


### 3 [ローカルプリンタを追加します] をクリックします。

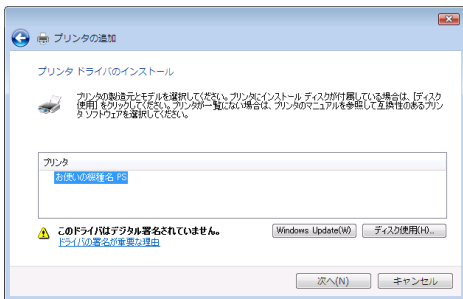


3

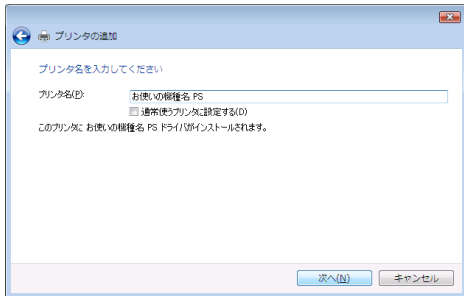
### 4 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックします。



### 5 [プリンタドライバのインストール] で追加するプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。

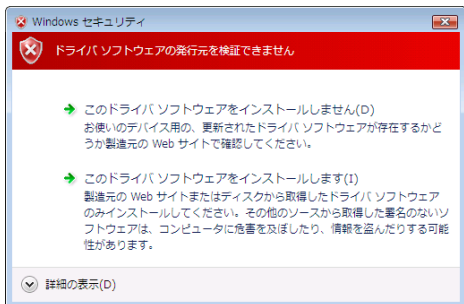


- 6 必要に応じて [プリンタ名] を変更し、[次へ] をクリックします。  
プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、[はい] を選択します。



[ユーザーアカウント制御] ダイアログが表示されたら、[続行] をクリックしてください。

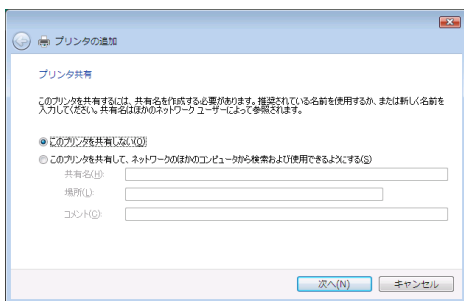
次の画面が表示されたら、[このドライバソフトウェアをインストールします] をクリックします。



インストールがはじまります。

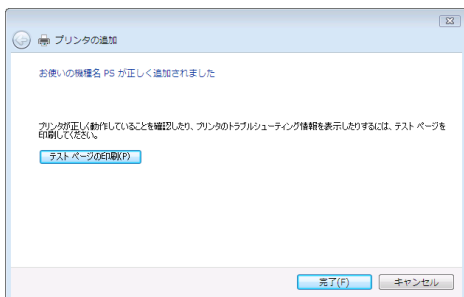
- 7 プリンターをネットワークで共有するときは [このプリンタを共有して、ネットワークのほかのコンピュータから検索および使用できるようにする]、共有しないときは [このプリンタを共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。

[このプリンタを共有して、ネットワークのほかのコンピュータから検索および使用できるようにする] を選択した場合は、共有名を入力してください。



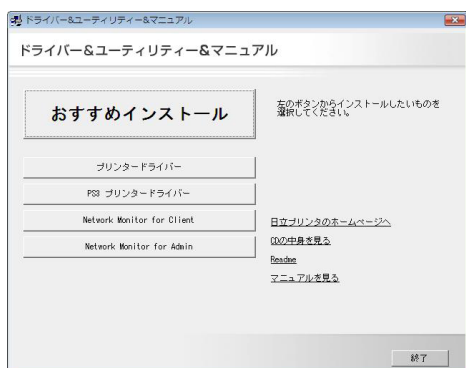
## 8 [完了] をクリックします。

テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。



プリンタードライバーがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。

## 9 [終了] をクリックします。



## 10 パソコンを再起動します。

これで、インストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

### 目 参照

- オプションのセットアップについては、P.121 「オプションセットアップ」を参照してください。

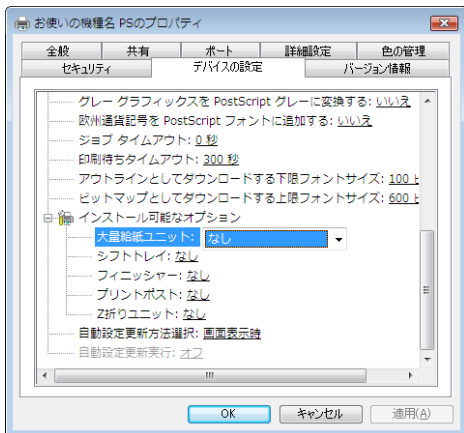
## オプションセットアップ

プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバの設定画面で設定します。

### ★重要

- Windows Vista をご使用の場合、プリンターのプロパティの内容を変更するには「プリンターの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[プリンタのプロパティの設定] をクリックします。
- 3 [デバイスの設定] タブをクリックします。
- 4 [インストール可能なオプション] で装着したオプションをクリックし、ドロップダウンリストから適切な設定値を選択します。



- 5 [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

## プリンタードライバーの設定画面を表示する

プリンタードライバーの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、3種類の方法があります。

### ★重要

- ・ Windows Vista をご使用の場合、プリンターのプロパティの内容を変更するには「プリンターの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。

### 3

#### ◆ [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。  
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

#### ◆ [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する

印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。  
アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

#### ◆ アプリケーションからプロパティを表示する

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

### 目 参照

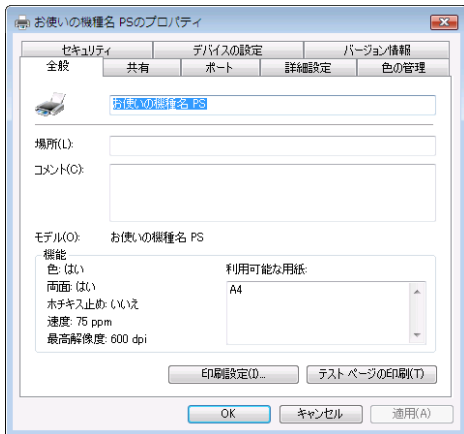
- ・ 設定項目の詳細については、P.123 「プロパティの設定項目」を参照してください。



## [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示します。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[プリンタのプロパティの設定] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

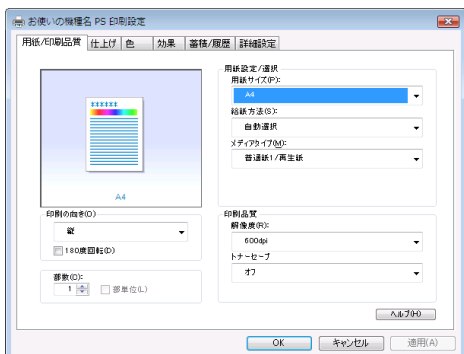


3

## [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示する

[プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示します。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[印刷設定の選択] をクリックします。  
印刷設定が表示されます。



## アプリケーションからプロパティを表示する

---

アプリケーションからプロパティを表示します。

- 1 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
- 2 [プリンタ名] を確認し、[詳細設定] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

### ↓ 補足

- ・アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- ・アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示してください。

3

---

## プロパティの設定項目

---

プリンター全般にかかわる設定について、弊社のプリンター固有の機能を中心に説明します。

### ★ 重要

- ・プリンターのプロパティの内容を変更するには「プリンタの管理」のアクセス権が必要です。内容を変更するときは、管理者権限を持つアカウントでログオンするか、一時的に管理者として実行してください。詳しくは Windows のヘルプを参照してください。

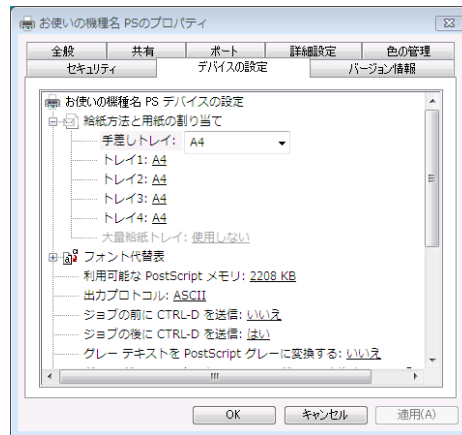
### 📖 参照

- ・選択できるタブ、設定項目、および設定値は、使用する機種によって異なる場合があります。機種ごとの違いについては、P.251 「機種による違い」を参照してください。

## [デバイスの設定] タブ

設定する項目をクリックすると、右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。クリックしてリストを開き、設定値を選択します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 1 【給紙方法と用紙の割り当て】

各トレイに用紙サイズを割り当てます。通常は、ここで設定する必要はありません。ただし、標準給紙トレイが1つしかない機種では、用紙サイズを必ず設定します。装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション]で、装着したオプションの設定を確認してください。

### 2 【利用可能な PostScript メモリ】

プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

### 3 【出カプロトコル】

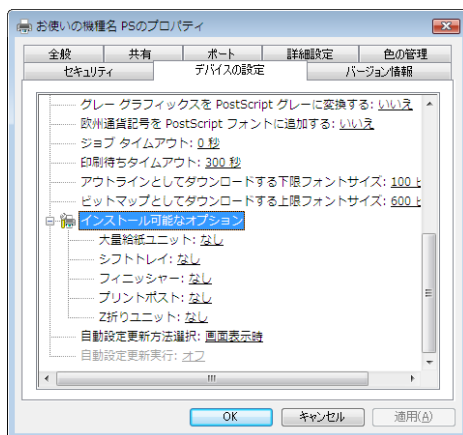
データの通信プロトコルを選択します。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは、「ASCII」を選択してください。その他のプロトコルを選択するとエラーになります。

### 4 【ジョブの前に CTRL-D を送信】

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[はい] を選択してください。

### 5 【ジョブの後に CTRL-D を送信】

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[いいえ] を選択してください。



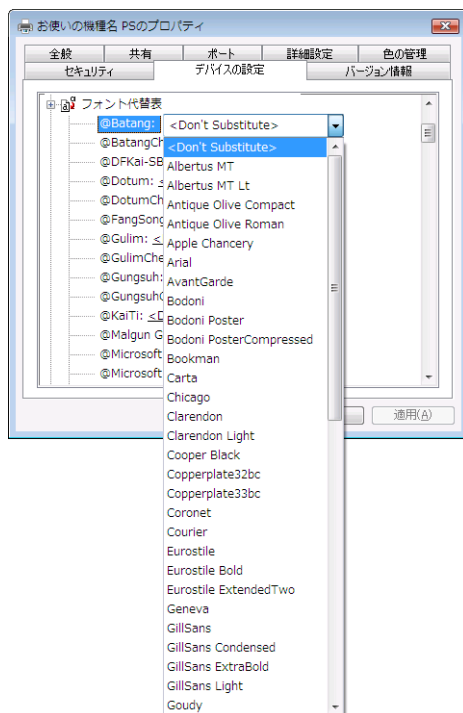
### 1 [インストール可能なオプション]

接続したオプション装置を設定します。

各オプションの詳細については、本機に同梱のマニュアルを参照してください。

### ◆ フォントの置き換えの操作

システムで標準として使用する TrueType フォントを、プリンターフォントに置き換えて印刷する設定をします。



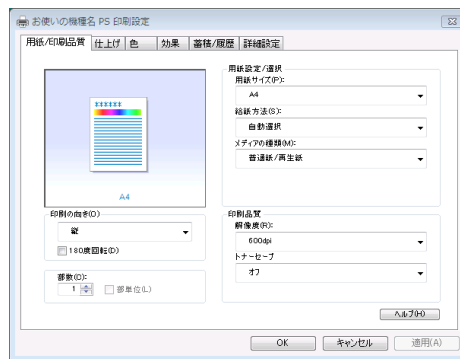
- 1) [フォント代替表] の前に「+」が表示されているときは、クリックして下層の項目を表示します。パソコンにインストールされているフォントが一覧表示されます。
- 2) 置き換える TrueType フォントをクリックします。  
フォント名の右側にドロップダウンリストボックスが表示されます。
- 3) ドロップダウンリストボックスから、置き換えるフォントを選択します。

## 印刷設定の設定項目

用紙やレイアウトなど、アプリケーションから印刷するときに必要な値を設定します。  
 [プリンタ] ウィンドウから印刷設定を表示した場合は、ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。  
 アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。  
 アプリケーションから印刷設定を表示した場合は、そのアプリケーションだけに有効な設定となります。

### [用紙 / 印刷品質] タブ

3



#### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

[PostScript カスタムページサイズ] を選択すると不定型の用紙サイズを設定することができます。

「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。

#### 2 [給紙方法]

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。

「自動選択」に設定すると、最適な用紙のセットされた給紙トレイが自動的に選択されます。

プリンターに接続しているのに使用できないオプショントレイがある場合、オプションが正しく設定されていない可能性があります。「インストール可能なオプション」でオプションを正しく設定してください。

#### 3 [メディアタイプ]

印刷する用紙の種類を選択します。

#### 4 [印刷の向き]

印刷の向きを指定します。

#### 5 [部数]

部数を指定します。複数部指定すると、[部単位] を指定してソートして印刷できます。

#### 6 [解像度]

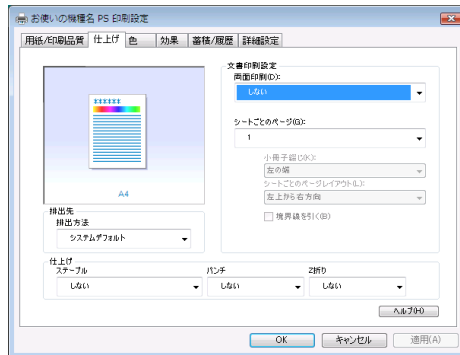
解像度を設定します。

## 7 [印字モード]

スムージングを有効にして印刷するかどうか、およびトナーを節約して印刷するかどうかを選択します。

## [仕上げ] タブ

印刷に使用する給紙トレイと、用紙の種類を設定します。



### 1 [両面印刷]

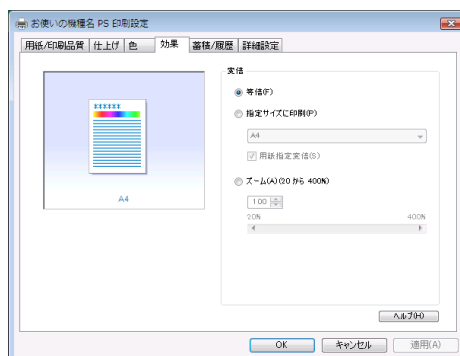
用紙の両面に印刷するかどうかと、用紙の綴じ方向を指定します。

この機能は、プリンターにオプションとして両面印刷ユニットが装着されている場合、または両面印刷機能が標準搭載されている場合に使用することができます。両面印刷ユニットが装着されていない場合、または両面印刷機能が標準搭載されていない場合は、この機能を設定しないでください。

### 2 [シートごとのページ]

1 枚の用紙に何ページ分のデータを印刷するか指定し、複数ページ印刷するときのレイアウトを指定します。また、[境界線を引く] では、ページごとに枠線を付けるかどうかの設定も行えます。

## [効果] タブ



### 1 [変倍]

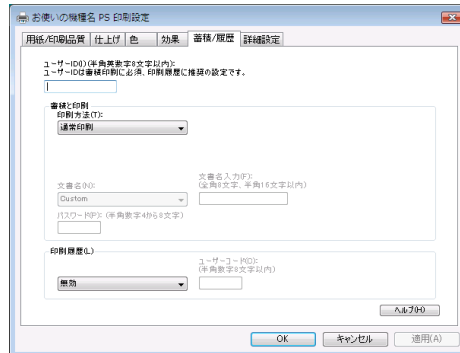
印刷サイズを変更できます。

## [蓄積 / 履歴] タブ

Plug-in モジュールの機能を設定します。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールで、「試し印刷」、「機密印刷」などの機能を提供します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。

PageMaker など独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。



### 1 [ユーザー ID]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」で使用するユーザー ID を入力します。

### 2 [印刷方法]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。

「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。

「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

### 3 [印刷履歴]

印刷履歴で使用するユーザーコードを入力します。[有効] を選択すると、[ユーザーコード] の入力が可能になります。

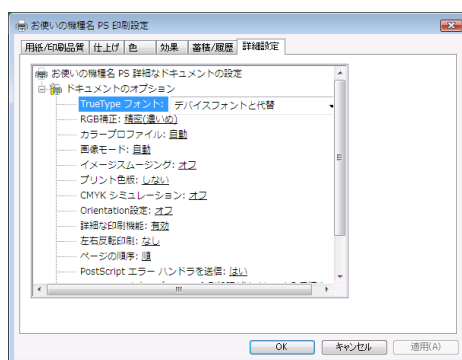
### 4 [ユーザーコード]

ユーザーコード別カウンタで使用するユーザーコードを入力します。また利用者制限にも使用されます。[有効] を選択すると、[ユーザーコード] の入力が可能になります。

#### 参照

- ・「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「保存印刷」、「プリンターに保存して印刷する」の操作方法については、P.193 「いろいろな印刷」を参照してください。
- ・ユーザーコード別カウンタについては、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## [詳細設定] タブ



3

### 1 [画像モード]

印刷する画像にあわせてディザパターンを指定できます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したディザパターンを自動的に適応します。
- ・「写真」：写真に適したディザパターンを適用します。
- ・「文字」：文字に適したディザパターンを適用します。
- ・「ユーザー設定」：ハーフトーンを設定可能なアプリケーションからの印刷で、指定したハーフトーンを有効にしたい場合に設定します。

### 2 [イメージスムージング]

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

### 3 [Orientation 設定]

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。



## いろいろな印刷

Windows Vista からのいろいろな印刷例を紹介します。

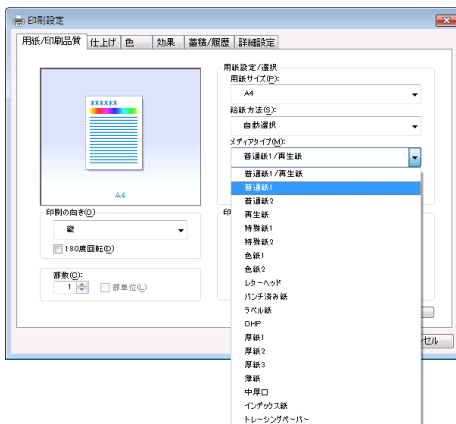
### 補足

- ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。
- アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

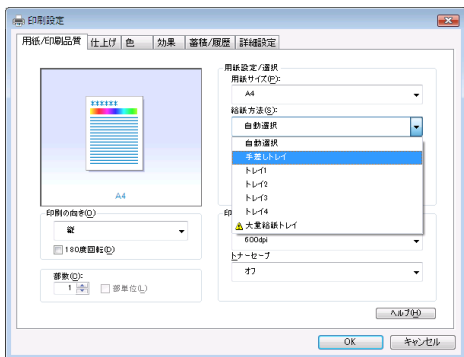
## 特殊な用紙に印刷する

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [用紙 / 印刷品質] タブをクリックします。
- 5 [メディアタイプ] ボックスで印刷に使用する用紙の種類を選択します。



## 6 [給紙方法] ボックスから、用紙をセットしたトレイを選択します。



7 [OK] をクリックします。

8 [印刷] をクリックします。

## 不定型サイズの用紙に印刷する

不定型の用紙サイズを設定することができます。

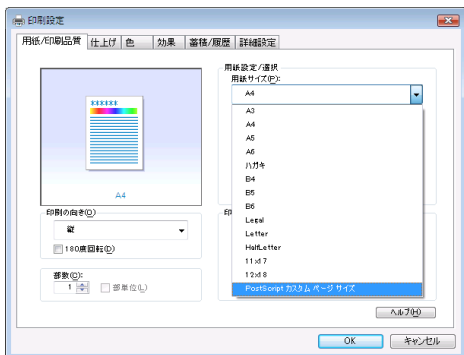
1 印刷するデータを表示します。

2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。

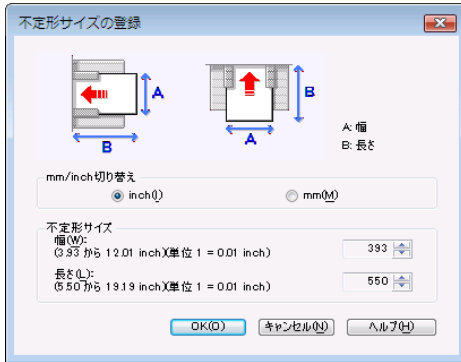
3 [詳細設定] をクリックします。

4 [用紙/印刷品質] タブをクリックします。

5 [用紙サイズ] ボックスをクリックし、[PostScript カスタムページサイズ] を選択します。



- 6 [mm/inch 切り替え] で設定値に使用する単位を選択し、[幅]、[長さ] のボックスに設定する用紙のサイズを入力して、[OK] をクリックします。  
[mm/inch 切り替え] で「mm」を選択した場合、入力した値のとおりには設定されない場合があります。



- 7 [OK] をクリックし、[印刷設定] ダイアログを閉じます。

- 8 [印刷] をクリックします。

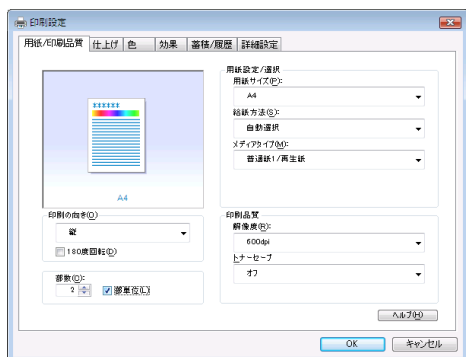
補足

- ・カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。

## ソートする

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [用紙 / 印刷品質] タブをクリックします。
- 5 [部数] を設定します。  
[部数] を 2 部以上に設定すると、[部単位] が設定できます。
- 6 [部単位] をクリックします。



- 7 [OK] をクリックします。
- 8 [印刷] をクリックします。

### 補足

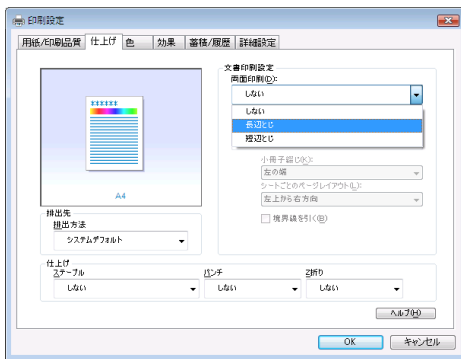
- ・ソートするには、HDD、または SDRAM の適切な容量が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。また、ソートに必要な SDRAM 容量については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。
- ・ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。

## 用紙の両面に印刷する

用紙の両面に印刷することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [仕上げ] タブをクリックします。
- 5 [両面印刷] ボックスで、[長辺とじ] または [短辺とじ] のいずれかを選択します。

3



- 6 [OK] をクリックして、[印刷設定] ダイアログを閉じます。

- 7 [印刷] をクリックします。

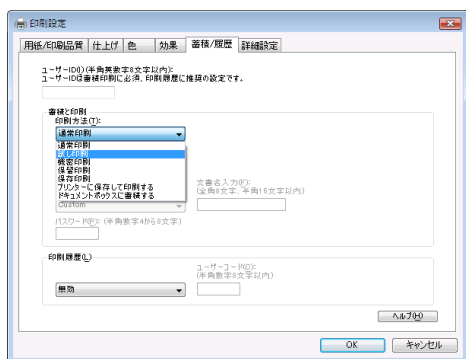
### 補足

- 両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。
- オプション装置に関する設定ができない場合は、[デバイスの設定] タブで、装着したオプションの設定を確認してください。[デバイスの設定] タブの設定方法については、P.187 「[デバイスの設定] タブ」を参照してください。

## 試し印刷

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して、印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「試し印刷」を選択します。



- 6 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。
- 7 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を実行します。  
まずデータが 1 部だけ印刷されます。
- 8 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

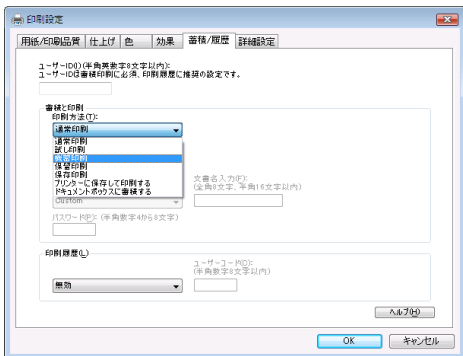
### 補足

- ・ 試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・ 操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 機密印刷

パスワードを設定して印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「機密印刷」を選択します。



- 6 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。
- 7 [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。
- 8 [OK] をクリックして、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 9 [印刷] をクリックします。  
ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 10 プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

### 補足

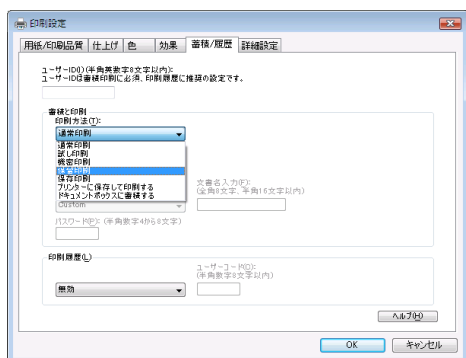
- ・機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・操作部の操作方法については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## 保留印刷

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「保留印刷」を選択します。

3



- 6 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。  
蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。
- 7 [OK] をクリックして、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 8 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9 プリンターの操作部で印刷を実行します。  
蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

### 補足

- ・保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

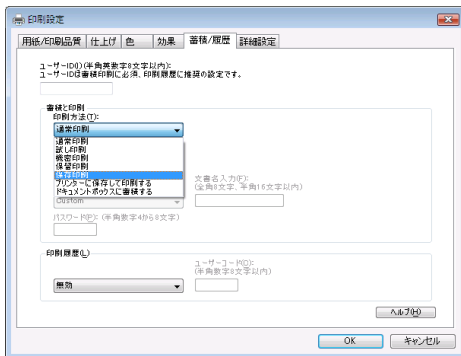


## 保存印刷

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「保存印刷」を選択します。

3



- 6 [ユーザー ID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザー ID を入力します。  
蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 7 [OK] をクリックして、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 8 印刷を実行します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9 プリンターの操作部で印刷を実行します。

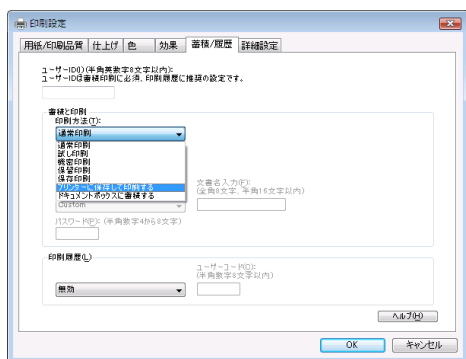
### ↓ 補足

- ・プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

## プリンターに保存して印刷する

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして、ご使用のプリンターが選択されていることを確認します。
- 3 [詳細設定] をクリックします。
- 4 [蓄積 / 履歴] タブをクリックします。
- 5 [印刷方法] ボックスで「プリンターに保存して印刷する」を選択します。



- 6 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。  
ここで入力したユーザー ID は、プリンターの操作部に「ユーザー名」として表示されます。  
蓄積する文書に、全角 8 文字、または半角 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。  
蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 7 [OK] をクリックして、[印刷設定] ダイアログを閉じます。
- 8 印刷を実行します。  
1 部目がすぐに印刷され、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

- ・保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、本機に同梱のプリンター機能を記載している使用説明書を参照してください。

# Windows NT 4.0 で使う

プリンタードライバーのインストール、オプションセットアップなどのパソコン側での準備と設定項目、およびいろいろな印刷方法について説明します。

## プリンタードライバーをインストールする

同梱の CD-ROM から、PostScript3 のプリンタードライバーをインストールします。ここでは、プリンターをパラレルインタフェースで接続した場合を例に説明します。

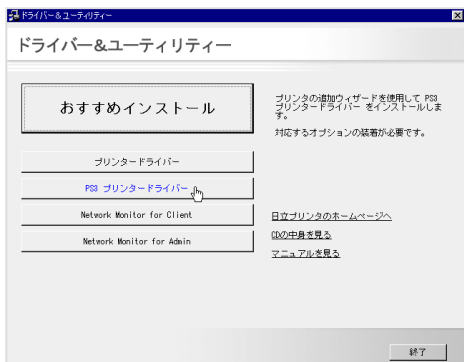
### ★重要

- ・インストール手順は、必ず最後まで実行してください。インストールを中断する場合は、[キャンセル] をクリックしてください。
- ・インストールの途中で、パソコンの電源遮断、強制終了などがあった場合、次回にインストールできないことがあります。
- ・Windows NT 4.0 でオートランプログラムを使用してインストールするときは、Administrators グループのメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。
- ・プリンタードライバーをインストールするにあたり、Windows NT 4.0 を最新のバージョンにバージョンアップすることをお勧めします。バージョンアップの方法については、Windows の各販売元にお問い合わせください。
- ・IEEE 1394 インターフェースを装備している機種をお使いの場合、Windows NT 4.0 ではプリンタードライバーをインストールして印刷することはできません。

### 1 同梱の CD-ROM をセットします。

インストーラーが起動します。

### 2 [PS3 プリンタードライバー] をクリックします。



[プリンタの追加ウィザード] が表示されます。

### 3 [このコンピュータ] を選択し、[次へ] をクリックします。

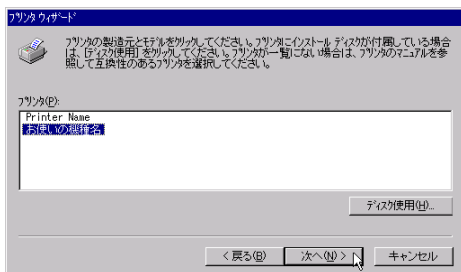


3

### 4 使用するプリンターポートを選択し、[次へ] をクリックします。



### 5 追加するプリンターの機種を選択し、[次へ] をクリックします。



### 6 必要に応じて [プリンタ名] を変更し、[次へ] をクリックします。 プリンターを通常のプリンターとして使用するときは、[はい] を選択します。



- 7** プリンターをネットワークで共有するときは [共有する]、共有しないときは [共有しない] を選択し、[次へ] をクリックします。  
[共有する] を選択した場合は、共有名を入力してください。

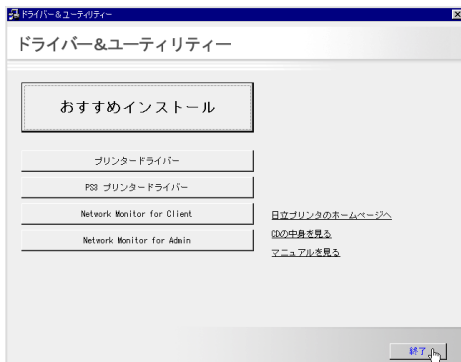


- 8** テストページ印刷で [いいえ] を選択し、[完了] をクリックします。



インストールが始まります。  
プリンタードライバがインストールされると、インストーラーの初期画面に戻ります。  
テストページの印刷は、インストール終了後に行ってください。

- 9** [終了] をクリックします。



- 10** パソコンを再起動します。

これでインストールは終了です。オプションを装着している場合は、引き続きオプションのセットアップを行います。

#### E 参照

- オプションのセットアップについては、P.206 「オプションセットアップ」を参照してください。

## オプションセットアップ

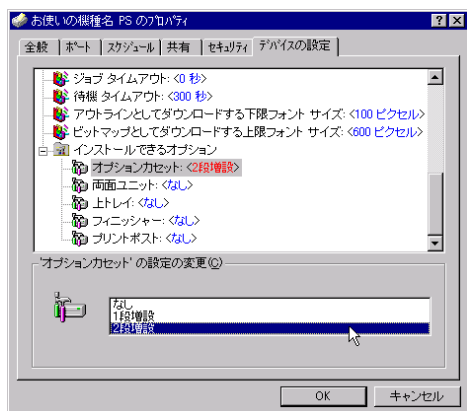
プリンターに装着したオプションについて、プリンタードライバの設定画面で設定します。

### ★重要

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するには、「フルコントロール」のアクセス権が必要です。Administrators または PowerUsers のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については、Windows のヘルプを参照してください。

3

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。
- 3 [デバイスの設定] タブをクリックします。
- 4 [インストールできるオプション] で、装着したオプションをクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスで適切な設定値を選択します。



- 5 [OK] をクリックし、プリンターのプロパティを閉じます。

## プリンタードライバの設定画面を表示する

プリンタードライバの設定画面では、プリンターと印刷の設定をすることができます。設定画面を表示させるには、3種類の方法があります。

### ★重要

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するときは、「フルコントロール」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。
- ◆ [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する  
プリンターと印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

#### ◆ [プリンタ] ウィンドウからドキュメントの既定値を表示する

印刷についての初期値を設定することができます。ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。

アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。

#### ◆ アプリケーションからプロパティを表示する

印刷するアプリケーションだけに有効な設定ができます。

#### 目 参照

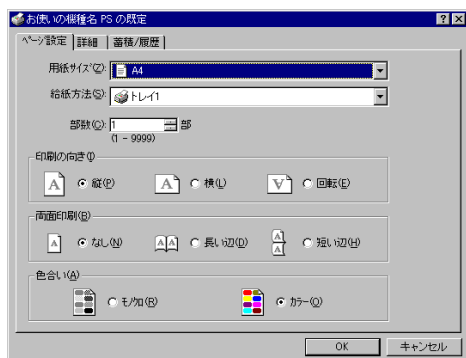
- ・ 設定項目の詳細については、P.208 「プロパティの設定項目」を参照してください。

3

## [プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示する

プリンタウィンドウからプロパティを表示します。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [プロパティ] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

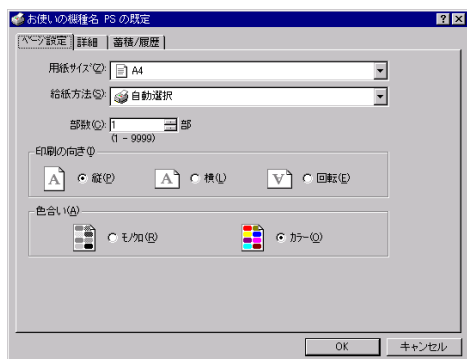


## [プリンタ] ウィンドウからドキュメントの既定値を表示する

[プリンタ] ウィンドウからドキュメントの既定値を表示します。

- 1 [プリンタ] ウィンドウを表示します。
- 2 プリンターのアイコンをクリックして反転表示させ、[ファイル] メニューの [ドキュメントの既定値] をクリックします。

ドキュメントの既定値が表示されます。



3

## アプリケーションからプロパティを表示する

アプリケーションからプロパティを表示します。

- 1 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックします。
- 2 [プリンタ名] を確認し、[プロパティ] をクリックします。  
プロパティが表示されます。

### 補足

- ・アプリケーションによって操作手順が異なる場合があります。
- ・アプリケーションによって、プロパティを表示できない場合があります。その場合は、[プリンタ] ウィンドウからプロパティを表示してください。

## プロパティの設定項目

プリンター全般にかかわる設定について、弊社のプリンター固有の機能を中心に説明します。

### ★重要

- ・プリンターのプロパティの設定を変更するには「フルコントロール」のアクセス権が必要です。Administrators または Power Users のメンバーとしてログオンしてください。アクセス権の詳細については Windows のヘルプを参照してください。

### 📖参照

- ・選択できるタブ、設定項目、および設定値は、使用する機種によって異なる場合があります。機種ごとの違いについては、P.251 「機種による違い」を参照してください。



## [デバイスの設定] タブ

設定する項目をクリックするとダイアログの下の方にメニューボックスが表示されます。表示されたメニューボックスから設定された項目を選択します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。

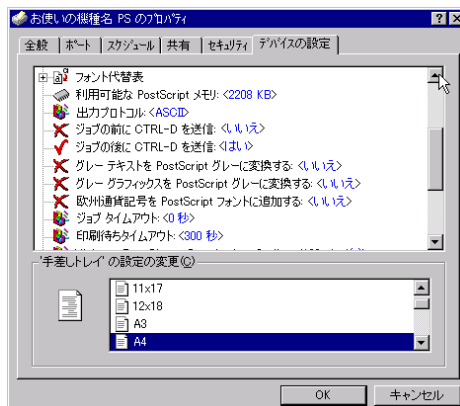


### 1 [給紙方法と用紙の割り当て]

各トレイに用紙サイズを割り当てます。通常は、ここで設定する必要はありません。ただし、標準給紙トレイが1つしかない機種では、用紙サイズを必ず設定します。装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション]で、装着したオプションの設定を確認してください。

### 2 [フォント代替表]

TrueType フォントの代替表を編集します。



### 1 [利用可能な PostScript メモリ]

プリンターのメモリー容量が表示されます。通常は、ここで設定する必要はありません。

**2 [出力プロトコル]**

データの通信プロトコルを選択します。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続しているときは「ASCII」を選択してください。その他のプロトコルを選択すると、エラーになります。

**3 [各ジョブの前に CTRL-D を送信する]**

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[はい] を選択してください。

**4 [各ジョブの後に CTRL-D を送信する]**

ネットワーク環境で使用している場合は、[いいえ] を選択してください。パラレルインターフェース、または USB インターフェースで接続している場合は、[はい] を選択してください。

3

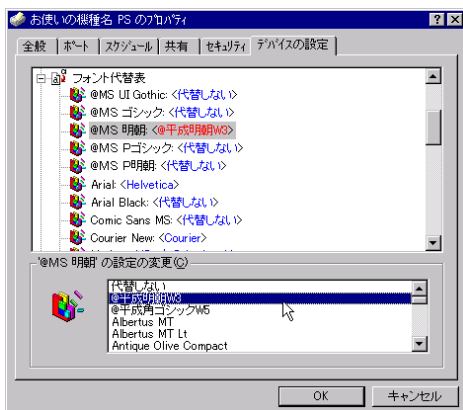
**1 [インストールできるオプション]**

接続したオプション装置を設定します。  
各オプションの詳細については、プリンター本体に同梱のマニュアルを参照してください。

**◆ フォントの置き換えの操作**

システムで標準として使用する TrueType フォントを、プリンターフォントに置き換えて印刷する設定をします。

TrueType フォントをプリンターフォントに置き換えると、より高速で印刷できます。



- 1) [フォントの代替表] の前に「+」が表示されているときは、クリックして下層の項目を表示します。パソコンにインストールされているフォントが一覧表示されます。
- 2) 置き換える TrueType フォントをクリックして反転表示させます。
- 3) 下側に表示されているフォントから置き換えるフォントをクリックします。[フォント代替表] の < > 内に置き換えるフォントが表示されます。
- 4) 置き換えの設定がすべて終了したら、[OK] をクリックします。

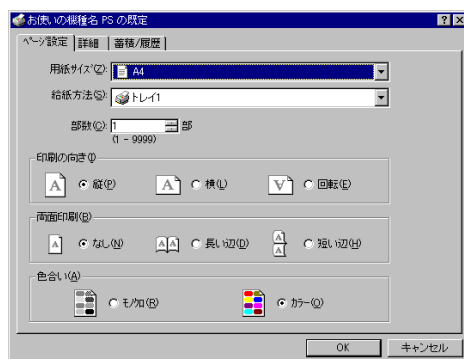
## ドキュメントの既定値の設定項目

用紙やレイアウトなど、アプリケーションから印刷するときに必要な値を設定します。[プリンタ] ウィンドウからドキュメントの規定値を表示した場合は、ここでの設定が、使用するアプリケーションに共通な初期値になります。アプリケーションによっては、ここでの設定が反映されない場合もあります。アプリケーションから印刷設定を表示した場合は、そのアプリケーションだけに有効な設定となります。

3

### [ページ設定] タブ

用紙にどのように印刷するか、レイアウトを設定します。表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



#### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

[PostScript3 カスタムページサイズ] を選択すると、不定型の用紙サイズを設定することができます。

ここには Windows NT 4.0 で使用できるすべての用紙サイズが表示されますが、ご使用のプリンターで使用できない用紙サイズは選択しないでください。

#### 2 [給紙方法]

使用する用紙があるトレイを指定します。

装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション] で、装着したオプションの設定を確認してください。

[自動選択] が設定されているとき、印刷で指定した用紙サイズがプリンターにセットされていない場合は、プリンター本体側で設定されているトレイの用紙で印刷されません。

### 3 [部数]

印刷する部数を指定します。

### 4 [印刷の向き]

印刷の向きを指定します。

### 5 [両面印刷]

両面印刷するかどうかを指定します。両面印刷する場合は、とじ方向を選択します。

### 6 [色合い]

出力データをモノクロにするかカラーにするかを選択します。

ここで白黒に設定してもカラーで印刷されてしまう場合があります。確実にモノクロで出力したい場合は、[カラー選択] で「モノクロ」を指定することをお勧めします。

#### 補足

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

#### 参照

- ・不定型サイズの内紙の設定方法については、P220 「不定型サイズの内紙に印刷する」を参照してください。
- ・モノクロで出力する場合の設定方法は、P217 「モノクロで印刷する」を参照してください。

## [詳細] タブ

印刷の詳細を設定します。

設定する項目をクリックすると、ダイアログの下の方に [設定の変更] ボックスが表示されます。表示された [設定の変更] ボックスから項目を選択します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。



### 用紙 / 出力

#### 1 [用紙サイズ]

印刷する用紙のサイズを選択します。

[PostScript3 カスタムページサイズ] を選択すると、不定型の用紙サイズを設定することができます。

「(フル)」付きの用紙を選択できる機種で印刷した場合、余白なしで印刷できます。ここでは Windows NT 4.0 で使用できるすべての用紙サイズが表示されますが、ご使用のプリンターで使用できない用紙サイズは選択しないでください。

## 2 【印刷の向き】

印刷の向きを指定します。

## 3 【給紙方法】

使用する用紙があるトレイを指定します。

装着したオプション装置が使用できない場合は、[インストール可能なオプション] で、装着したオプションの設定を確認してください。

[自動選択] が設定されているとき、印刷で指定した用紙サイズがプリンターにセットされていない場合は、プリンター本体側で設定されているトレイの用紙で印刷されます。

## 4 【メディア】

印刷する用紙の種類を選択します。

## 5 【部数】

印刷する部数を指定します。

## 6 【両面印刷】

両面印刷するかどうかを指定します。両面印刷する場合は、とじ方向を選択できます。



## グラフィックス

### 1 【解像度】

解像度を選択します。

### 2 【色合い】

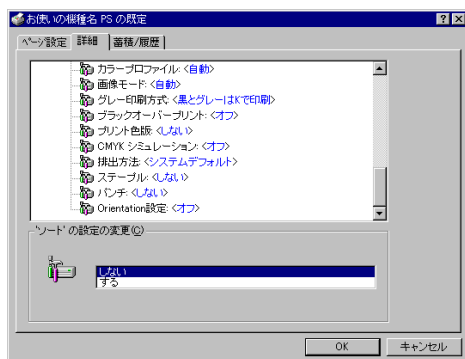
出力データをモノクロにするかカラーにするかを選択します。

### 3 【拡大縮小】

出力データの拡大縮小率を指定できます。

### 4 【TrueType フォント】

[デバイスフォントと代替] を選択すると、[フォント代替表] の設定に従って TrueType フォントをプリンターフォントと置き換えます。



3

## ドキュメントのオプション

### 1 [ソート]

印刷した用紙をソートするかどうかを選択します。

### 2 [印字モード]

スムージングを有効にして印刷するかどうか、およびトナーを節約して印刷するかどうかを選択します。

### 3 [トナーセーブ]

トナーを節約するかどうかを選択します。

### 4 [イメージスムージング]

イメージデータをスムージングするかどうかを選択します。または、スムージングするときのしきい値を選択します。

### 5 [カラー選択]

カラーで印刷するかモノクロで印刷するかを選択します。

### 6 [画質]

印刷する際の画質を指定します。

### 7 [RGB 補正]

RGB データを CMYK データに変換する際の補正方法を指定します。

- ・「しない」：補正せずに CMYK に変換します。
- ・「精密（普通）」：モニタガンマ 1.8 の設定を基準とし、カラープロファイルで選択したプロファイルを参照して CMYK に変換します。
- ・「精密（濃い目）」：モニタガンマ 2.2 の設定を基準とし、カラープロファイルで選択したプロファイルを参照して CMYK に変換します。

### 8 [カラープロファイル]

RGB から CMYK へカラーマッチングする際のプロファイルを指定できます。[RGB 補正] の設定を「精密（普通）」、または「精密（濃い目）」に設定した場合に参照されます。

- ・「自動」：印刷する文書内の各要素（文字、イメージグラフィックス）ごとに適したプロファイルを自動的に適応します。
- ・「ビジネス」：文字やプレゼンテーション用のグラフィックスなどに適しています。
- ・「フォト」：写真画像など階調性を重視して出力したい場合に適しています。
- ・「ベタ」：グラフィックスやロゴなどで使用される原色の再現性を高めたい場合に適しています。

- ・「ユーザー設定」：印刷するデータに setcolorrendering オペレータが含まれる場合、その CRD を有効にしたい場合に設定します。

### 9 [画像モード]

画像の印刷に最適なモードを選択します。

### 10 [グレー印刷方式]

黒色を印刷する方式を選択します。  
文字、グラフィックスデータに有効です。

### 11 [ブラックオーバープリント]

黒色をほかの色に重ねて印刷するかどうかを選択します。  
オフを指定した場合、黒色が重なっているほかの色の部分は、分版すると白く抜けません。

### 12 [プリント色版]

CMYK に色分解し、その中の特定の色の組み合わせで印刷します。  
[カラー選択] で「モノクロ」を選択しているときは指定できません。

### 13 [CMYK シミュレーション]

CMYK データを出力する際にシミュレートするインクプロファイルを指定できます。

- ・「しない」：シミュレーションを実施せずに印刷します。
- ・「Euroscale」：欧州のオフセット印刷の色基準をシミュレートします。
- ・「JapanColor」：日本の印刷の色基準をシミュレートします。
- ・「JMPA」：雑誌広告の色基準をシミュレートします。

### 14 [排出方法]

印刷した用紙を排出するトレイを指定します。

### 15 [ステーブル]

印刷した用紙をステーブルするかどうか指定します。ステーブルする場合はステーブル位置を選択します。

### 16 [パンチ]

印刷した用紙にパンチするかどうか指定します。パンチする場合は、パンチ位置を選択します。

### 17 [Z 折り]

印刷した用紙を Z 折りするかどうか指定します。Z 折りする場合は、Z 折り位置を選択します。

### 18 [Orientation 設定]

一部のアプリケーションで印刷時の用紙方向の設定ができないとき指定することができます。

#### ↓ 補足

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。
- ・ソートするには、オプションの拡張 HDD、またはメモリを増設する必要があります。ソートに必要なメモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ・ステーブルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。
- ・パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。
- ・Z 折りを使うには、オプションの Z 折りユニット、およびフィニッシャーが必要です。

## [蓄積／履歴] タブ

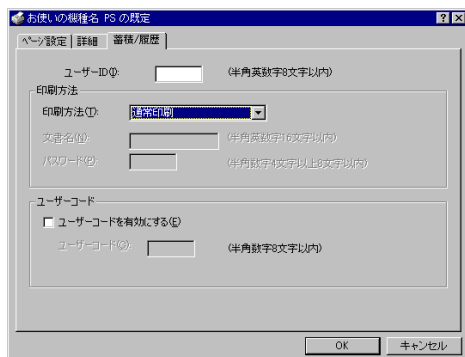
Plug-in モジュールの機能を設定します。Plug-in モジュールは、プリンタードライバーや PPD ファイルで実現できない機能を追加するモジュールです。「試し印刷」「機密印刷」「ドキュメントボックス」などの機能を提供します。

表示される設定項目、および設定値の内容は、ご使用の機種によって異なる場合があります。

このタブで設定する各機能を使用するには、オプションの HD キットまたは拡張 HDD が必要です。

PageMaker など独自のドライバーを使用するアプリケーションではこの機能は無効です。

3



### 1 [ユーザー ID]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」で使用するユーザー ID を入力します。

### 2 [印刷方法]

「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」のうち、どの方法で印刷するかを指定します。

「試し印刷」、「機密印刷」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」を選択したときは、「ユーザー ID」を必ず入力してください。

「機密印刷」を選択したときは、「パスワード」を必ず入力してください。

### 3 [ユーザーコード]

ユーザーコード別カウンタで使用するユーザーコードを入力します。[ユーザーコードを有効にする] にチェックを付けると、[ユーザーコード] の入力が可能になります。

#### 目 参照

- ・「通常印刷」、「試し印刷」、「機密印刷」、「ドキュメントボックス」、「保留印刷」、「プリンターに保存」、「保存して印刷」の操作方法については、P217 「いろいろな印刷」を参照してください。
- ・ユーザーコード別カウンタについては、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。



## いろいろな印刷

Windows NT 4.0 からのいろいろな印刷例を紹介します。

### 補足

- ここで説明する印刷は、機種の違いによる設定項目の有無によって、行えない場合があります。
- アプリケーションによって、印刷の操作は異なります。設定方法については、それぞれのアプリケーションの使用説明書を参照してください。

## モノクロで印刷する

ブラックトナーだけを使って印刷します。カラー印刷に比べ、高速で印刷できます。カラーの画像もモノクロで印刷されます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [詳細] タブをクリックします。
- 4 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] の [カラー選択] をクリックして反転表示させ、[カラー選択の設定の変更] ボックスで [モノクロ] を選択します。



- 5 [OK] をクリックします。

- 6 印刷を実行します。

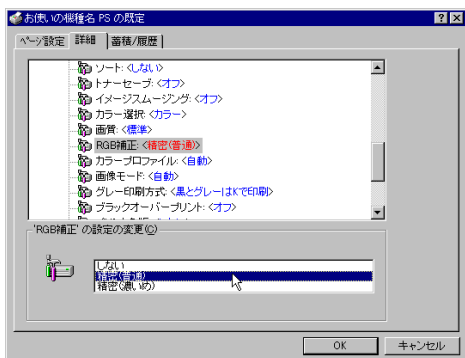
### 補足

- 白黒の画像をカラー印刷した場合、黒色の部分は CMY のトナーを使って印刷されることがあります。よりはっきりした黒色を再現するために、白黒の画像はモノクロモードで印刷することをお勧めします。
- アプリケーションでモノクロ印刷を指定したときは、必ず「モノクロ」に設定してください。設定しないと、黒色の部分が CMY のトナーを使って印刷されることがあります。

## 画質を調整して印刷する

画質の調整項目には、RGB 補正、画像モード、カラープロファイルなどがあります。これらの各項目を好みの設定にして、印刷することができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [詳細] タブをクリックします。
- 4 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で設定したい項目をクリックして反転表示させ、[設定の変更] ボックスで各項目を指定します。



- 5 [OK] をクリックします。
- 6 印刷を実行します。

### 参照

- ・各調整項目については、P212 「[詳細] タブ」を参照してください。

## 特定の色の組み合わせで印刷する

CMYK に色分解し、その中の特定の色の組み合わせで印刷します。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして印刷ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [詳細] タブをクリックします。

- 4** [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] の [プリント色版] をクリックして反転表示させ、[プリント色版の設定の変更] ボックスで印刷する色の組み合わせを選択します。



- 5** [OK] をクリックします。

- 6** 印刷を実行します。

## 特殊な用紙に印刷する

特殊な用紙に印刷するときは、用紙の種類を選択します。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [詳細] タブをクリックします。
- 4** [用紙 / 出力] の [メディア] をクリックして反転表示させ、[メディアの設定の変更] ボックスで印刷に使用する用紙の種類を選択します。



- 5** [給紙方法] をクリックして反転表示させ、[給紙方法の設定の変更] ボックスから用紙をセットしたトレイを選択します。



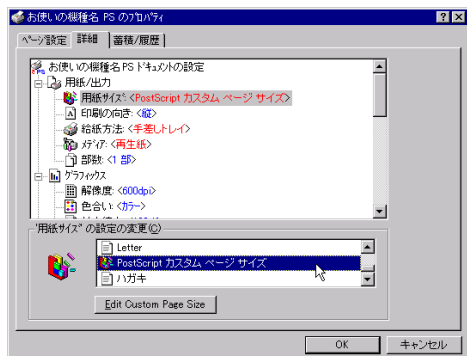
- 6** [OK] をクリックします。

- 7** 印刷を実行します。

## 不定型サイズ of 用紙に印刷する

不定型の用紙サイズを設定することができます。

- 1** 印刷するデータを表示します。
- 2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3** [詳細] タブをクリックします。
- 4** [用紙サイズ] をクリックして反転させ、[用紙サイズの設定の変更] ボックスで [PostScript カスタムページサイズ] を選択します。



- 5** [単位] で設定値に使用する単位を選択し、[幅]、[高さ] のボックスに設定する用紙のサイズを入力して、[OK] をクリックします。  
 単位に [ミリメートル] を選択した場合、入力した値のとおり設定されない場合があります。  
 [用紙の向き] その他の項目は、通常、設定する必要はありません。

「カスタムページサイズのパラメータに矛盾があります」というメッセージが表示されたときは [キャンセル] をクリックしてメッセージを閉じ、用紙サイズを小さく設定し直してください。



**6** [OK] をクリックします。

**7** 印刷を実行します。

### 補足

- ・カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズのミスマッチが発生する場合があります。

## ソートする

印刷した用紙を 1 部ずつソートすることができます。

**1** 印刷するデータを表示します。

**2** [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして印刷ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。

**3** [詳細] タブをクリックします。

**4** [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [ソート] をクリックして反転表示させ、[ソートの設定の変更] ボックスで [する] を選択します。



**5** [OK] をクリックします。

## 6 印刷を実行します。

### 補足

- ・ソートするには、HDD、またはメモリの適切な容量が必要です。標準でHDDを搭載していない機種では、拡張HDDを増設してください。また、ソートに必要なメモリ容量については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。
- ・ソートする場合には、アプリケーション側の部単位のチェックは外してください。
- ・排紙先にシフト機能がある場合は、シフトソートされます。

## 用紙の両面に印刷する

### 3

用紙の両面に印刷することができます。

### 1 印刷するデータを表示します。

### 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。

### 3 [ページ設定] タブをクリックします。

### 4 [両面印刷] で用紙のとじ方向を選択します。



### 5 [OK] をクリックします。

### 6 印刷を実行します。

### 補足

- ・両面印刷には、両面印刷ユニットまたは両面印刷機能が必要です。

### 参照

- ・両面印刷に関する設定ができない場合は、[デバイスオプション] タブで、装着したオプションの設定を確認してください。[デバイスオプション] タブの設定方法については、P.98 「[デバイスオプション] タブ」を参照してください。

## ステープルする

印刷した用紙に、1部ずつステープルできます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [詳細] タブをクリックします。
- 4 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [排出方法] をクリックして反転表示させ、[排出方法の設定の変更] ボックスで排紙トレイを選択します。
- 5 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [ステープル] をクリックして反転表示させ、[ステープルの設定の変更] ボックスでステープル位置を選択します。



- 6 [OK] をクリックします。
- 7 印刷を実行します。

### 補足

- ・ステープルを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

## パンチする

印刷した用紙にパンチ穴を開けることができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして印刷ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [詳細] タブをクリックします。

- 4 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [排出方法] をクリックして反転表示させ、[排出方法の設定の変更] ボックスで排紙トレイを選択します。
- 5 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [パンチ] をクリックして反転表示させ、[パンチの設定の変更] ボックスでパンチ位置を選択します。



- 6 [OK] をクリックします。
- 7 印刷を実行します。

補足

- ・パンチを使うには、オプションのフィニッシャーが必要です。

## Z 折りする

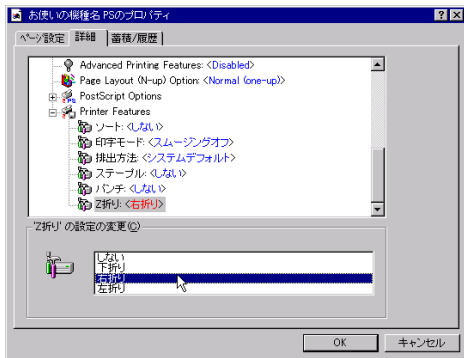
印刷した用紙を Z 折りすることができます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして印刷ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [詳細] タブをクリックします。
- 4 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [排出方法] をクリックして反転表示させ、[排出方法の設定の変更] ボックスで排紙トレイを選択します。

3



- 5 [ドキュメントのオプション] の [プリンタの機能] で [Z 折り] をクリックして反転表示させ、[Z 折りの設定の変更] ボックスで Z 折り位置を選択します。



- 6 [OK] をクリックします。

- 7 印刷を実行します。

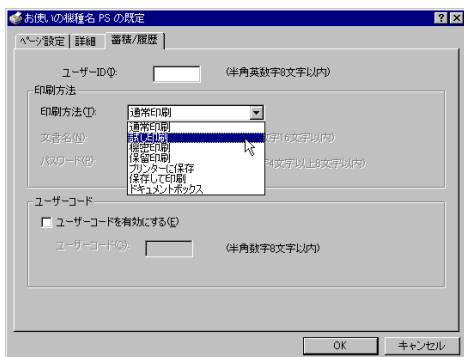
#### 補足

- ・ Z 折りを使うには、オプションの Z 折りユニット、およびフィニッシャーが必要です。

## 試し印刷

まず 1 部だけ印刷し、その印刷結果を確認後、操作部から任意の部数を設定して印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「試し印刷」を選択します。



- 5 [ユーザーID] ボックスに半角英数 8 文字以内でユーザーIDを入力します。

- 6 [OK] をクリックします。
- 7 印刷部数を 2 部以上に設定して、印刷を指示します。  
まずデータが 1 部だけ印刷されます。
- 8 プリンターの操作部で任意の部数を指定し、印刷を実行します。

#### 補足

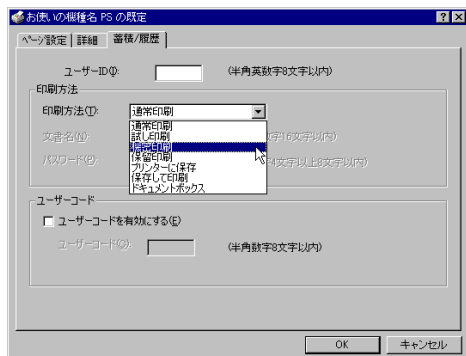
- ・試し印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 3

### 機密印刷

パスワードを設定して印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積/履歴] タブを選択します。
- 4 [印刷方法] ボックスで「機密印刷」を選択します。



- 5 [ユーザーID] ボックスに、半角英数 8 文字以内でユーザーID を入力します。
- 6 [パスワード] ボックスに、パスワードを入力します。
- 7 [OK] をクリックします。
- 8 印刷を実行します。  
ここでは印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 9 プリンターの操作部でパスワードを入力し、印刷を実行します。

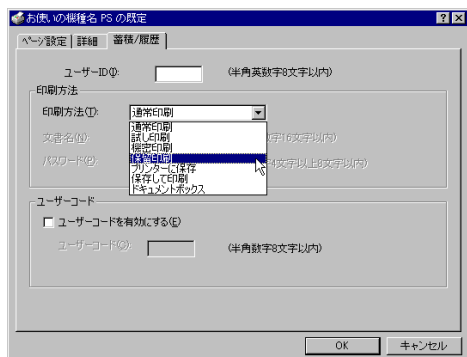
↓ 補足

- ・機密印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・パスワードは、半角数字 4 から 8 文字で設定してください。
- ・操作部の操作方法については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 保留印刷

印刷したい文書を一時的に蓄積し、あとから操作部で印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「保留印刷」を選択します。



- 5 [ユーザーID] ボックスに半角英数 8 文字以内でユーザーIDを入力します。蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。
- 6 [OK] をクリックします。
- 7 印刷を指示します。印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8 プリンターの操作部で印刷を実行します。蓄積されていた文書は、印刷後、削除されます。

↓ 補足

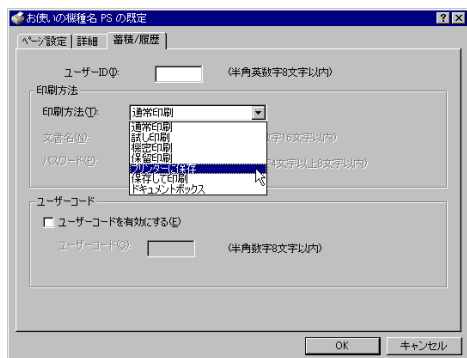
- ・保留印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## プリンターに保存

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部で印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積/履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「プリンターに保存」を選択します。

3



- 5 [ユーザーID] ボックスに半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。蓄積する文書に、半角英数字16文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字4から8文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 6 [OK] をクリックします。
- 7 印刷を指示します。  
印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

### 補足

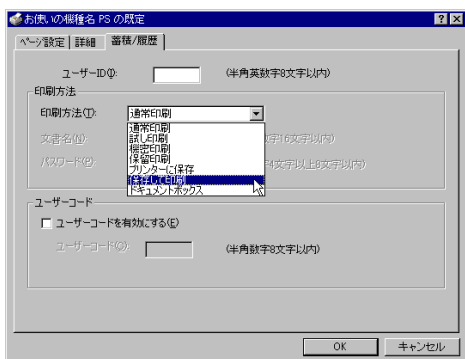
- ・プリンターに保存の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## 保存して印刷

印刷したい文書をプリンターに蓄積し、必要なときに操作部、または Web Image Monitor から印刷できます。

- 1 印刷するデータを表示します。

- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積／履歴] タブをクリックします。
- 4 [印刷方法] ボックスで「保存して印刷」を選択します。



- 5 [ユーザーID] ボックスに半角英数 8 文字以内でユーザーIDを入力します。蓄積する文書に、半角英数字 16 文字以内で任意の文書名を設定することができます。蓄積する文書に、半角数字 4 から 8 文字で任意のパスワードを設定することができます。
- 6 [OK] をクリックします。
- 7 印刷を指示します。印刷は行われず、印刷データはプリンター内部に蓄積されます。
- 8 プリンターの操作部で印刷を実行します。

#### 補足

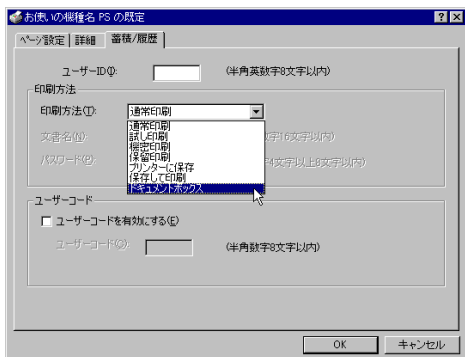
- ・ 保存して印刷の機能を使うには、HDD が必要です。標準で HDD を搭載していない機種では、拡張 HDD を増設してください。
- ・ 操作部の操作については、プリンター本体に同梱の使用説明書を参照してください。

## ドキュメントボックス

ドキュメントボックスとは、印刷したい文書などをプリンターの HDD に蓄積しておき、後から文書の組み合わせや加工の指定をして印刷する機能です。ここでは、印刷データをパソコンからドキュメントボックスへ蓄積する方法を説明します。

- 1 印刷するデータを表示します。
- 2 [ファイル] メニューの [印刷] をクリックして [印刷] ダイアログを表示し、[プロパティ] をクリックします。
- 3 [蓄積／履歴] タブをクリックします。

#### 4 [印刷方法] ボックスで「ドキュメントボックス」をクリックします。



3

5 [ユーザーID]ボックスに半角英数8文字以内でユーザーIDを入力します。ここで入力したユーザーIDは、プリンターの操作部に「ユーザー名」として表示されます。

6 必要がある場合は、[文書名]を半角英数字16文字以内で、また、[パスワード]を入力します。

7 [OK]をクリックします。

8 印刷を実行します。

#### 補足

- ドキュメントボックスの使い方の詳細については、プリンター本体に同梱のマニュアルを参照してください。
- パスワードは、半角数字4から8文字で設定してください。

## 4. 付録

プリンタードライバーの設定項目およびプリンター初期設定など本機の情報について説明しています。

### 注意と制限

ここでは、PC-PL2640/PK4510 を使用するうえでの注意および制限について説明します。

#### 運用上の注意制限

- ・本機の故障による損害、登録した内容の消失による損害、その他本機の使用により生じた損害について、当社は一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。
- ・機械の改良変更等により、本書のイラストや記載事項とお客様の機械とが一部異なる場合がありますので、ご了承ください。
- ・設定によっては最高の性能を発揮できないことがあります

#### 用紙について

- ・推奨紙以外の紙をご使用の場合、以下のトラブルの原因になるおそれがあります。
  - ・用紙のカール、紙詰まり、重送、紙シワ、斜行等
  - ・印刷品質の劣化等
  - ・プリンターの故障
- ・両面印刷ユニットを装着している場合でも、普通紙、再生紙、およびレターヘッド付き用紙以外の用紙は両面印刷できません。
- ・推奨紙をご使用の場合でもプリンターの設置環境や推奨紙の保管方法や取り扱い方法が悪い場合は、トラブルの原因となることがあります。また、普通紙・再生紙以外の用紙では、寿命・ジャム等の仕様を満足できないことがあります。
- ・本装置に適切な用紙でも、取り扱いや保管状態が悪いと用紙が変質し、用紙詰まりや故障の原因となります。用紙は以下のことに注意して取り扱い、保管してください。
- ・給紙トレイに合ったサイズの用紙を用意してください。
- ・バラバラになった用紙を寄せ集めて使用しないでください。
- ・複数枚重なって排出された場合など、装置を一度通った用紙は再利用しないでください。
- ・直射日光の当たらない、湿気の少ない場所に保管してください。
- ・開封後用紙トレイにセットせずに残った用紙または、長時間使用しない用紙は、包装されていた紙に包み、湿気の少ない場所に保管してください。
- ・用紙は立てかけず、平らな場所に保管してください。
- ・シワ、折れ、カール等がつかないように保管してください。
- ・給紙トレイに用紙を補給するときは、前の用紙がなくなってからにしてください。用紙をつぎたすと、紙詰まりの原因になります。

- ・推奨紙以外の再生紙は、一般の普通紙に比べ以下のような不具合を発生させやすいので、使用できる用紙の注意事項に加えて以下の事項をご留意の上、使用してください。
- ・吸湿しやすいため、紙カール量、シワ、折れが増大する場合があります。にじみ、重送、給紙ミスや紙詰まりの原因となることがあります。
- ・紙粉、抜きカスなどによる印字品質への影響、給紙ミスや各種センサ系の誤検出の原因となることがあります。
- ・用紙強度、剛度が弱いため、スタック性、折りたたみ性が劣る場合があります。
- ・再生紙の取り扱い
  - ・普通紙に比べて長期保存性に劣るため、保存文書等へのご使用は避けてください。
  - ・比較的変色しやすいので、直射日光は避けてください。
  - ・紙厚が若干厚いため、用紙トレイや多重手差しトレイの用紙セット枚数は普通紙に比べて少なくなります。
  - ・紙粉が多いため、清掃、点検を確実に実施してください。
  - ・用紙を装置にセットしたまま長期間放置しないでください。印刷しない場合は、用紙を取り外し包装紙に包んで保管してください。
- ・再生紙の購入、保管
  - ・再生紙は、原料として使用される古紙によって品質が大きく変化します。このため、再生紙を大量に購入される場合は、事前に本装置で印刷の確認を行うことをお勧めします。
  - ・再生紙は空調された室内に保管し、包装を開封した用紙は速やかに使用してください。
- ・不定形サイズの印刷は、定形サイズに比べ用紙送り性能や印刷品質が低下することがあります。事前に十分評価の上、ご使用ください。
- ・用紙に「厚紙」を使うと条件により、印刷物に連続（通紙方向側）した黒点が写る可能性があります。
- ・用紙の詳細な内容については、<ハードウェアガイド>「印刷用紙について」を参照してください。
- ・カード紙の印刷にはいろいろな制約があります。十分な評価を行った上でご使用願います。
- ・幅の狭い用紙はプリンターに負荷がかかります。大量に印刷すると寿命が短くなる場合があります。また、幅の狭い用紙は印刷速度が遅くなる場合があります。

---

## 消耗品について

---

- ・前カバーを開けたまま長時間放置しないでください。感光体は、長時間光に当てると性能が低下します。感光体の交換はすみやかに行ってください。
- ・直射日光や強い光の当たる場所を避け、室内の明かりの下でも、速やかに作業してください。
- ・プリンターから取り外した場合は、強い光に当てないように、厚い布などに包んでください。
- ・感光体カバーは、中の感光体（ドラム）に光が当たらないように保護しています。感光体カバーをむやみに開けないでください。
- ・ドラム表面には手を触れないでください。ドラムを汚したり、傷つけることがあります。
- ・寒い所から暖かい所に移動した場合は、1 時間以上室温に慣らしてから使用してください。
- ・現像ユニットは立てたり、逆さまにしないでください。



- ・トナーが手や衣服についたときはすぐに洗ってください。
- ・同梱されているトナーカートリッジの印刷可能ページ数は、PC-PL2640 で約 3,000 ページ、PC-PK4510 でモノクロ：約 10,000 ページ、カラー：約 8,000 ページです。早めにトナーカートリッジをお求めくださることをお勧めします。
- ・PC-PL2640 のトナーカートリッジは、2 成分です。交換時にはトナーシールを 2 本引き抜いてください。
- ・PC-PL2660 用トナーカートリッジはご使用できません。
- ・各消耗品の「印刷可能ページ数」は同梱品のトナーカートリッジも含め、A4 縦 5% チャート連続印刷をした場合の目安です。実際の印刷可能ページ数は印刷する用紙の種類・サイズ、印刷内容、1 ジョブあたりの連続印刷ページ数、環境条件によって異なります。またトナーカートリッジは使用期間によっても劣化するため、上記目安より早く交換が必要になる場合があります。
- ・感光体ユニット・現像ユニット・定着ユニットは、連続印刷に対してドラムの回転数が増える間欠印刷を行うと、寿命が最大半分程度に低下することがあります。
- ・純正以外のトナーまたは感光体ユニット、現像ユニットを使用すると、性能や寿命に重大な損傷をもたらす可能性があります。この場合に発生した故障は保証の対象とはなりません。
- ・トナーカートリッジ等の消耗品や部品は、弊社指定の製品により、プリント品質を評価しています。品質維持のため、弊社指定のトナーカートリッジ、消耗品または交換部品をご使用ください。

## 用紙が詰まったとき

- ・プリンターの電源を入れたままで紙詰まりの処置を行ってください。電源を切ると、プリンター内に残っているデータが消えてしまいます。
- ・詰まった用紙を勢いよく引っばると用紙が破れ、機器の内部に紙片が残る可能性があります。
- ・詰まった用紙はプリンター内部に残らないようすべて取り除いてください。
- ・詰まった用紙にはトナーが付着しています。手や衣服などに触れると汚れますのでご注意ください。
- ・用紙は複数箇所です。詰まっていることがあります。用紙を取り除くときは、表示以外の箇所に用紙があるか確認しプリンター内で詰まっている用紙全てを取り除いてください。
- ・紙詰まり処置後に印刷された用紙は、表面や裏面に汚れが付着することがあります。数枚印刷すると汚れは消えます。特に定着ユニットに詰まった用紙を引き抜くと、汚れがひどくなりますのでご注意ください。
- ・詰まっている用紙を取り除く前にカバーを閉じたり電源を入れなおさないでください。プリンター内に残っている用紙が移動して取り除くのが困難になることがあります。用紙が取り除けなくなってしまったときは、プリンターの電源を切り、保守会社に相談してください。

## 保守・運用

- ・本プリンターを設置時、プリンターが入っていた箱は保存しておいてください。
- ・プリンターを良好な状態に保ち、きれいに印刷するために、以下の部分を定期的に清掃してください。(プリンター内部に、ほこりや汚れがあるときは、乾いた清潔な布で拭いてください。)
  - ・防塵ガラス
  - ・レジストローラー周辺
- ・防塵ガラスの清掃には、プリンター本体に付属されている清掃棒以外のものを使用すると、キズや故障が発生することがあります。
- ・本機に登録した内容は、必ず控えをとってください。お客様が操作をミスしたり本機に異常が発生した場合、登録した内容が消失することがあります。
- ・本機は、月間印刷ページ数がPC-PK4510で20,000ページ以下/PC-PL2640で10,000ページ以下(A4横送り換算、黒比率5%)、1日の通電時間の合計が8時間・月間稼働日数20日の条件で、使用年数を5年と想定して設計・製造されています。  
この条件から外れた通電時間や月間印刷ページ数になると、想定された年数より使用年数が短くなる場合があります。
- ・通常のご使用状態での製品寿命は、PC-PK4510で5年または120万枚、PC-PL2640で5年または60万枚のどちらか早い方となります。
- ・省エネモードの移行設定を「移行しない」に選択して使用された場合、寿命が短くなる場合があります。
- ・本機は日本国内向けに製造されており、電源仕様の異なる諸外国では使用できません。本機を日本国外に移動させた場合は、保守サービスの責任は負いかねます。また、安全法規制(電波規制や材料規制など)は各国異なります。これらの規則に違反して、本機および消耗品等を諸外国に持ち込むと罰せられることがあります。
- ・本機または消耗品は不燃物として、または法令、条例に従って産業廃棄物として、お客さまにて処分、処理をお願いします。
- ・双方向通信がうまくいかない場合は印刷速度が遅くなる場合があります。RPCSプリンタードライバーの印刷処理の配分でコンピューター優先を選択してください。
- ・装置や部品の寿命値の算出はA4換算で行っています。印刷用紙サイズや印刷デューティによっては印刷枚数より早く寿命となることがあります。
- ・ご使用の環境や用紙・プリンターの状態により色味が異なる場合があります。
- ・メモリー増設の推奨
  - ・標準メモリー容量で速度、エラー発生等の問題がある場合、メモリー増設で回避できる場合があります。
  - ・PSをご使用の場合はメモリー増設を推奨します。

## RPCS プリンタードライバーに関する注意事項

双方向通信を行うためには、Network Monitor for Client が必要になります。付属の CD-ROM から別途インストールを行ってください。

### ◆ 印刷に関する制限/注意事項

- ご使用のパソコンで、Windows システム上における仮想メモリーの設定が小さいとメモリー不足が発生し、アプリケーションやプリンタードライバーでの描画処理を正常に行うことができず、以下のような現象が発生し、正常に印刷されない場合があります。このような場合には Windows システム上の仮想メモリーの設定を大きくして印刷してください。仮想メモリーの設定を大きくしても効果がない場合には、パソコン上のメモリーを増設してください。
  - メモリー不足メッセージの表示
  - アプリケーションエラーの発生
  - 警告なしの印刷中断
  - プリンタ側の表示パネルに「86：パラメータエラー」の表示がなされ、印刷が途中で終了する。
- ご使用のパソコンの搭載しているメモリーの量によってはアプリケーションからの印刷処理に時間がかかる場合があります。また、メモリーの制限などで OS やアプリケーション側で印刷処理が継続できなくなった場合はアプリケーション側で印刷処理を中断してしまう場合があります。
- 使用環境や印刷されるデータにより、一般保護違反エラーが発生する場合があります。
- 使用するディスプレイドライバーにより、一部正常に印刷されない場合があります。
- アプリケーションによってはプリンタードライバーの縮小指定を行うと一部正常に印刷されない場合があります。
- アプリケーションによっては、画面上の網掛けパターンと印刷結果が異なる場合があります。
- アプリケーションによっては、画面上のイメージデータが一部印刷されない場合があります。
- アプリケーションからプリンタードライバーの設定画面を開いて印刷設定をおこなう場合、その設定内容（例：両面印刷の指定など）がアプリケーションによっては、印刷後に保持されない場合があります。これらの設定値を保持する・しないはアプリケーション側に依存しているため、繰り返し印刷をおこなう場合や、次のアプリケーション起動時に、前回の設定値が必ずしも正確に反映されない場合があります。アプリケーションから印刷をおこなう場合には、そのつど必ず印刷画面からプロパティを開き、印刷条件を再度設定したうえで印刷を実行するようにしてください。
- 用紙方向が混在する文書の印刷において、[ファイル] - [印刷] のプロパティにて選択する " 原稿方向 " が、先頭ページの原稿方向と一致していない場合、各ページの用紙方向が適正に設定されているにもかかわらず正しい印刷結果が得られない場合があります。この場合、[ファイル] - [印刷] のプロパティにて設定する " 原稿方向 " を先頭ページの原稿方向と合わせてください。
- 縦書き時の傾斜は横書き時と同じ方向になる場合があります。
- スタンプ文字を印字する際に、大きな文字を印字すると印刷が異常に遅くなる場合があります。このような場合には、スタンプ文字のサイズを小さくして印刷してください。
- Windows 2000/XP およびこれより高バージョンの OS の環境では、Windows ディレク

トリがあるドライブの直下に、"\_rpcs" ディレクトリが生成されます（例えば、Windows ディレクトリが C:\Windows の場合には、C:\Windows\\_rpcs が生成されます）。通常このディレクトリは、隠しフォルダで生成されます。

- Windows2000/XP/Server2003 環境では、アプリケーションからプリンタードライバーの [初期設定] タブを開いた場合に、[不定形サイズの登録] / [印刷後の設定] ボタンが半輝度表示されません。変更は可能ですが、複数のアプリケーションを開いている場合に、あるアプリケーションで設定した値が他のアプリケーションにも反映されるので注意してください。
- 集約印刷・変倍機能を使用して印刷される場合、描画位置によって罫線の太さが違って印刷されることがあります。
- スタンプ印字にて文字スタンプの中抜き指定と太字指定を同時指定した場合、ご使用の OS により太字印字が効かない場合があります。
- クロスプラットフォームのプリンタードライバーを使用する場合は、クライアントマシンがプリンタードライバーをロードする前に、必ずサーバーに代替ドライバーをセットアップしてください。
- Windows の区切りページを使用すると正常に印刷されない場合があります。
- Windows XP の Fast User Switching モードで複数ユーザーからご利用なる場合、以下の機能は、あるユーザーで設定した値が他のユーザーにも反映されるので注意してください。必ず、プリンタードライバーの画面で正しい設定になっているかを確認してから印刷してください。
  - ワンクリック設定アイコン
  - 印刷品質ユーザー設定アイコン
  - 印刷方法
  - スタンプ
  - 合成
  - 不定形サイズの登録
  - 章区切り
- 封筒やパンチ済み紙のように方向を持つ用紙の場合、180 度回転した印刷結果になることがあります。この場合、[その他タブ] の [180 度回転] を指定してご使用ください。また、原稿の方向が縦横混在した文書でも、縦と横の相対的な回転方向が 180 度反対の結果になることがあります。この場合には、[初期設定画面] の [原稿方向混在設定] を指定してご使用ください。
- 複数部数をソート機能を使用しないで 1 → 1 → 2 → 2 のようにページ単位で印刷する場合には、[プリンタ] ウィンドウからプリンタードライバーの設定画面を開き、仕上げタブの [ソート (一部ごと)] のチェックをはずしてください。
- プリンタードライバープロパティの [カラー/白黒] メニューから「カラー」を選択した場合、アプリケーションやデータによっては白黒の文書がカラーモードとして印刷される場合があります。白黒で印刷したい場合はプリンタードライバープロパティで「白黒」を選択してください。
- OS の言語と異なる言語のプリンタードライバーを使用すると、文字が正常に印刷されなかったり、プリンタードライバーの画面上の文字が正常に表示されないことがあります。
- プリントフォント使用時半角アップバー (ˆ) は上付き直線になります。
- Microsoft Office バインダーからの印刷はできません。
- プリンタードライバーのプリンター名、ポート名が長い場合、アプリケーションからそのプリンターを選択したり、印刷開始するとアプリケーションが強制終了したりす

る場合があります。このような場合は、プリンタードライバーのプリンター名やポート名を短くしてください。

- ・「写真・イメージ画像を補正する」機能で、露出オーバー、露出アンダー気味の画像データ以外に補正処理を適用させると補正が正しく行われなことがあります。
- ・「不正コピー抑止」機能で [繰り返し印字] を指定すると、フォントの種類によっては印刷ができなくなることがあります。このような場合は、[行間] を広げてご使用ください。
- ・「不正コピー抑止」機能で [文字列のみ] を指定すると、マスクパターンは印刷されません。マスクパターンを印刷する場合はこのチェックをはずしてください。
- ・「不正コピー抑止」機能で [中抜き] を指定する場合は [文字列地紋・背景地紋入れ替え] も指定してご使用ください。
- ・ロール紙に「不正コピー抑止」機能を設定して印刷すると、用紙の長さによっては印刷できない場合があります。
- ・(カラーモード) 特定の文書で色味が違う部分が生じた場合、印刷品質のユーザー設定にて、カラーマッチングの設定を全要素同一の設定にしてください。
- ・大きなサイズや高解像度のイメージデータを印刷する場合、メモリーの不足により印刷されない場合があります。解像度を 1200dpi で印刷している場合は 600dpi に設定して、改善を試みてください。
- ・変倍機能で、独立変倍を指定した場合、文字データが正常に印刷されない場合があります。
- ・アプリケーションによっては、1 つの印刷ジョブを複数に分割してプリンタードライバーに送信して来るために、[印刷方法] が印刷ジョブの途中で解除されてしまう事があります。このような場合は、[初期設定] - [印刷後の設定] で、通常印刷に戻す設定をオフに変更してください。
- ・プリンター名を変更すると、ワンクリックアイコンの登録情報は初期化されます。
- ・合紙指定をすると部数指定が無効となります。このとき、[ユーティリティ] タブの「印刷プレビュー画面を表示」をチェックして印刷を行った場合も印刷プレビュー画面の部数指定は無効になります。

#### ◆ Windows Terminal Service 動作時の制限事項

- ・Windows Terminal Service および Meta Frame 環境では一部の機能が使用できなくなります。使用できない機能は半輝度としています。
- ・サイズの大きい画像データなどのデータを印刷した際に、データ抜けが発生する場合があります。
- ・「自動作成されるクライアントプリンタ」について
  - ・正しくプリンタードライバーの情報が複製されない場合があります。
  - ・クライアント側にて設定したオプション構成などの一部設定を引き継ぐことができません。
  - ・サイズの大きい画像データなどのデータを印刷した際に、通信回線の帯域制限により印刷されない場合があります。
- ・プリンタードライバーの複製機能について (Meta FrameXP のみ)
  - ・プリンタードライバーの複製機能は、プリンタードライバーの情報をサーバーファーム内の他のすべてのサーバーに複製する機能です。
  - ・Meta Frame の仕様により正しくプリンタードライバーが複製されない場合があります。ご使用になる前にご確認の上、運用していただきますようお願いいたします。正しく複製がされない場合には、各サーバーにプリンタードライバーをインストールして運用していただくことを推奨いたします。

#### ◆ Windows Server 2003 動作時の制限事項

Windows Server 2003 環境では一般ユーザー権限では以下の機能が使用できなくなります。使用できない機能は半輝度としています。印刷方法、合成の追加、設定内容の保存／呼び出しは、Administrator 権限でも使用することができません。

- 印刷方法
- 合成の追加
- ワンクリックアイコンの登録
- 印刷品質－ユーザー設定の登録
- 不定形サイズの登録
- 合成・スタンプの登録
- 設定内容の保存／呼び出し

## 4

### PostScript プリンタードライバについて

- PageMaker から「試し印刷」「機密印刷」「保留印刷」「プリンターに保存」「ユーザーコード」機能は使用できません。また印刷開始時刻の情報も印刷データに反映されません。
- OS またはアプリケーションによって、印刷部数に 1000 部以上の部数が設定できますが、1000 部以上の部数は全て 999 部に統一されます。
- プリンタードライバ上ではプリンターの HDD の有無に関わらず、「試し印刷」「機密印刷」が常に設定可能ですが、HDD 未装着の状態ではプリンターが「試し印刷」「機密印刷」をサポートしないため、自動的に「通常印刷」となります。
- アプリケーションの「部単位で印刷」の設定は "OFF" にして印刷を行ってください。ソートの設定はドライバ上の「ソート」の項目で行ってください。
- 奇数ページで終わる印刷データで両面印刷を指定した場合、PostScript ドライバとアプリケーションとの組み合わせによっては、自動的に白紙ページが追加される場合があります。自動的に追加される白紙ページは、モノクロ 1 ページとしてカウントされます。自動的に追加される白紙ページをカウントさせない場合には、プリンター本体側の PS パネルメニューより「白紙排紙」の設定を「しない」に設定することにより白紙ページはカウントされなくなります。
- ドライバ上の給紙段指定箇所「自動選択トレイ」を指定している場合、全ての用紙の種類が選択できてしまいます。「手差しトレイ（マルチ）」からしか給紙できない用紙の種類（OHP、厚紙など）を使用する際は、給紙段を「手差しトレイ（マルチ）」に設定して印刷を行ってください。
- カスタム用紙サイズ印刷時、用紙サイズの計算誤差により、サイズの不マッチが発生する場合があります。
- 白黒反転印刷の機能は、「画像モード」または「カラープロファイル」を「ユーザー設定」にしたときに有効になります。
- 印刷中に本体パネルに表示されるファイル名が文字化けする場合があります。例えば、表、能、貼の文字を含むファイル名の文書を印刷した場合、文字化けする場合があります。
- (フル) 付きの用紙サイズを指定して印刷を行った場合、アプリケーションや OS によっては、画像が欠けてしまい正常に印刷できない場合があります。
- アプリケーションによっては、黒やグレーの図形や文字などが、黒トナー 1 色ではなく CMYK トナーの混色で印刷される場合があります。

- Windows の区切りページを使用すると正常に印刷されない場合があります。その場合には区切りページを使用しないでください。
- カスタム用紙サイズを設定する際、ダイアログに表示している値の範囲内であっても「カスタムページサイズのパラメータに矛盾があります。」の警告ダイアログが表示される場合があります。
- 詳細オプションダイアログ内で「部数」の項目を複数部数に選択すると「部単位」のチェックボックスが表示されますが、この箇所はOFF の設定にして印刷してください。ソート機能の設定は、詳細オプションダイアログの「ドキュメントのオプション」－「プリンタの機能」－「ソート」の箇所で行ってください。

## プリンタードライバーに関する共通注意事項

- インストールする際はすべてのアプリケーションを終了してからインストールを始めてください。
- Windows 2000/XP/Server 2003 では、プラグアンドプレイの機能がサポートされていますが、パラレルポート接続でプリンタードライバーをインストールすると、この機能が働き、Windows2000/XP/Server 2003 CD-ROM同梱のミニドライバがインストールされます。本製品をインストールする際は、下記いずれかにより、プラグアンドプレイ機能が働かない状態で行ってください。
  - プリンターが起動していない状態。
  - プリンターケーブルを本体に接続していない状態。
  - プリンタ追加ウィザード中の「プラグアンドプレイプリンタを自動的に検出してインストールする」のチェックを外す。
  - インストール時のみプリンターポートとしてパラレルインターフェース以外のポートを選択し、インストール後に切り替える。
- 本プリンタードライバーをインストールする際、デジタル署名の確認画面が表示される場合がありますが機能上問題はありません。[はい] を選択してインストールを継続してください。
- インストール作業時、インストールが完了するまでは、CD-ROM を抜かないでください。システムエラーが発生することがあります。
- インストール作業終了後、プリンタードライバー設定画面が正常と思われない場合は、一度インストールされたドライバーをプリンタフォルダ上にて削除し、再度ドライバーのインストール作業を行ってください。
- プリンタードライバーを共有設定で使用する場合には、プリンター同梱 CD-ROM のオートランプログラムまたは、SETUPEXE によるインストールは使用できません。その場合、プリンタフォルダの「プリンタの追加」を用いてプリンタードライバーをインストールしてください。
- Windows 2000 の Active Directory Service において、機能や属性（例：両面印刷、印刷速度、用紙サイズ）でプリンターを検索する手段が提供されていますが、本プリンタードライバーはこの機能に未対応です。本ドライバーの導入時その他で、この検索機能を利用しないでください。
- クロスプラットフォームのプリントドライバーを使用する場合は、クライアントマシンがプリントドライバーをロードする前に、必ずサーバーに代替ドライバーをセットアップしてください。
- 異なる Windows OS のプリンタードライバーを使用する場合は、クライアントマシンが

プリンタードライバーをロードする前に、必ずサーバーに代替ドライバーをセットアップしてください。

- Windows Server 2003 ではログイン権限によって双方向通信できない場合がありますのでご注意ください。
- プリンター本体の設定項目の「白紙排紙（ハクシハイシ）」を、「しない」に設定すると、アプリケーションによっては、途中の白紙ページも排出しない場合があります。
- ご使用になるドライバーの種類や OS の種類によって、ドライバーのサポートしている機能および印刷結果に相違がでることがあります。

---

## TCP/IP 使用時の注意と制限

---

### 4

### 設定時

---

#### ◆ プリンター側の設定

- IP アドレスの設定には十分注意してください。IP アドレスは、システム全体で管理されているアドレスです。ネットワーク管理者と十分相談のうえ、設定してください。
- 使用するネットワーク環境においては、サブネットマスクやゲートウェイの設定が必要になります。ネットワーク管理者に相談のうえ、必要項目を設定してください。

#### ◆ パソコン側の設定

- IP アドレスの設定には十分注意してください。IP アドレスは、システム全体で管理されているアドレスです。ネットワーク管理者と十分相談のうえ、設定してください。
- NIS (Network Information Service) の管理下で使用されている上位装置で、ネットワーク (IP アドレスなど) の設定をする場合は、NIS の管理者に相談してください。

### 電源入／切時

---

- 本機の電源を切るときは、以下の点に注意してください。
- 印刷出力中のプリントデータを含め、プリンターのメモリーにスプールされたプリントデータは、すべて削除されます。再び電源を入れたときは、印刷指示されたプリントデータは存在しません。ただし、印刷指示をした直後に電源を切った場合、プリントデータはコンピューター上に保存されることがあります。この場合、再び電源を入れたときは、新しく印刷指示された場合でも、保存されているプリントデータから順に出力されます。

### 印刷時

---

- プリントデータの受信を始めた時点で、プリントデータのサイズがハードディスクまたはメモリーの残り容量よりも大きい場合、そのプリントデータは受信することができません。プリントデータが受信容量を超えた場合、クライアントによっては即時再送信をするものがあります。このとき、クライアントがハングアップしたように見えます。対処として、クライアント側でそのプリントデータの送信を中止する必要があります。
- コンピューター側で IP アドレスやコンピューター名を変更した場合、プリンター側での問い合わせ処理や取り消し処理が正常に行われなくなります。プリンター側でスプールにプリントデータがない状態にして、電源を切 / 入してください。



## Network Monitor for Client に関する注意事項

### ◆ インストール時の制限

- ネットワークドライブからインストールするとき、クライアントとサーバーの双方がロングファイルネームをサポートしていない場合、インストールできないことがあります。

ロングファイルネームをサポートしていない場合は、インストール元のネットワークドライブのディレクトリ名を DOS8.3 形式で作成してください。

< 例 >	○ F:¥PRG¥RMCLIENT	DOS 8.3 形式
	× F:¥PROGRAMFILES¥RMCLIENT¥	DOS 8.3 形式でない ディレクトリ名が長すぎる

\* DOS 8.3 形式は、ファイル / ディレクトリ名の文字長が 8 文字以下 + ピリオド + 拡張子 3 文字以下の範囲。

- Microsoft Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 でインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。
- バージョンアップを行う場合は、起動している Network Monitor for Client を終了させてから行ってください。また、全ての印刷が終了していること、Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っていないことを確認してください。
- インストールしたユーザーと違うユーザーがバージョンアップすると、正しくバージョンアップされません。インストール時と同じユーザーでログオンして行うか、アンインストールしてからインストールを行ってください。
- インストール先のフォルダは Windows ディレクトリを指定しないでください。また、Network Monitor for Admin がインストールされている場合は Network Monitor for Admin と異なるフォルダを指定してください。
- インストール時にインストール完了画面が背面に表示されることがあります。この場合タスクバー上の該当部分を選択し前面に表示してください。
- Windows 95/98/Me から Windows NT4.0/2000/XP へアップグレードする場合は、アップグレードする前に Network Monitor for Client を一度削除し、アップグレード後に再インストールしてください。
- 次の環境に該当する場合、Network Monitor for Client を再インストールする必要があります。
  - OS を Windows 2000/XP/Server 2003 にアップグレードした環境
  - Windows 2000/XP/Server 2003 において、Network Monitor for Client をインストールしたドライブのフォーマットを FAT から NTFS にコンバートした環境
- Windows NT Server 4.0, Terminal Server Edition または Windows 2000 Server ファミリでターミナルサービスを実行している環境で Network Monitor for Client をインストールする場合は、必ずインストールモードでインストールを行ってください。インストールモードでインストールを行うには、以下の 2 通りの方法があります。
  - [コントロールパネル] の [アプリケーションの追加と削除] を使用して Network Monitor for Client をインストールします。
  - MS-DOS コマンドプロンプトで次のコマンドを入力します。  
CHANGE USER /INSTALL

インストール モードを終了するには、MS-DOS コマンド プロンプトで次のコマンドを入力します。

CHANGE USER /EXECUTE

詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。

- Windows 95/98/Me のネットワークドライブから Windows Server 2003 へのインストールは行う事が出来ません。インストールを行う際は、Windows Server 2003 のローカルドライブにコピーし実行してください。
- インストール終了時に再起動を推奨する画面が表示されたら、必ず再起動してください。再起動する際、Microsoft Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 の環境では Administrator の権限でログインしてください。

#### ◆ アンインストール時の制限

- Network Monitor for Client が起動している場合は、終了させてからアンインストールを行ってください。
- アンインストールを行う場合、全ての印刷が終了していることを確認してください。Network Monitor for Client のポートを使用して印刷している場合はエラーメッセージが表示されます。印刷が終了してから再度アンインストールを行ってください。
- アンインストールを行う場合、Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っていないことを確認してください。Network Monitor for Client のポートの追加、設定を行っている場合はエラーメッセージが表示されます。ポートの追加、設定を終了してから再度アンインストールを行ってください。
- Microsoft Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 でアンインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。
- アンインストール終了時に再起動を推奨する画面が表示されたら、必ず再起動してください。

#### ◆ 監視時の注意 / 制限事項

- ネットワークの負荷が高い場合、機器が応答しなかったり一部の情報が取得出来ないことがあります。例えば複数のコンピューターから同じ機器を同時に監視した場合（コンピューターの台数は環境によって異なります）です。この現象が発生するときは、機器情報画面で [設定] を選択し、[応答待ち時間] を長めに設定してください。
- ネットワークにダイヤルアップ回線を接続している場合、適切な対応を行わなければ、多大な通信料がかかることがあります。本ユーティリティーは周期的に機器と通信を行いますので、設定したアドレスの値によっては回線が接続されたままの状態になることがあります。アドレスを指定するときは回線の接続が発生しない値に設定してください。また、本ユーティリティーをインストールしたコンピューターを移設する場合など、登録済みの機器のアドレスによっては回線の接続が発生する場合がありますので、必ず利用しない機器は監視を止めるか、登録を削除してください。

#### ◆ ポートの追加 / 設定時の注意事項

- プリンターのプロパティ画面における [ポートの設定] ボタン (Windows 95/98/Me)、あるいは [ポートの構成] ボタン (Windows NT/2000/XP/Server 2003) を押した際、機器の応答が無い場合（電源断など）、ポートの設定（ポートの構成）ダイアログはしばらく待ち状態になる場合があります。そのままお待ちいただくか、機器の電源が入っていない場合は電源を入れてください。
- ポートの追加をするときに、機器のアドレスをホスト名で指定するには、該当する機器のホスト名が、hosts ファイルに記述されているか、DNS サーバーに登録されている

るか、WINS サーバーに登録されている必要があります。ホスト名の文字数には、それぞれ制限がありますので詳しくはネットワーク管理者にご相談ください。なお、ホスト名が正しく設定されていないと、ポートの追加や機器監視が行えません。

- 同じパソコンにウィルス対策ソフトが導入されている場合、その設定によっては正しく機器検索を行えない場合があります。詳しくは、ウィルス対策ソフトのマニュアルを参照してください。

#### ◆ 印刷時の制限

- 代行印刷・並行印刷するプリンターと印刷指示をするプリンターのオプション構成を一致させてください。印刷に必要なオプション（両面ユニットなど）が代行プリンターに装着されていない場合、オプションを使用する機能は無効になります。
- 代行印刷・並行印刷するプリンターと印刷指示をするプリンターに同じサイズ用紙をセットしてください。特定の給紙トレイを指定して印刷するときは、同じトレイに同じサイズ用紙をセットしてください。RPCS ドライバーを使用して印刷時に、給紙トレイを指定すると、代行印刷・並行印刷は動作しません。
- 並行印刷する場合、アプリケーションの印刷ダイアログに「部単位で印刷」という項目があるときは、そのチェックを外してください。
- 代行印刷、並行印刷した場合、実際に印刷したプリンターがアプリケーションから選択したプリンターと異なる場合があります。このため、機器の詳細情報画面のジョブ履歴には、印刷したジョブが反映されないケースがあります。
- Windows 2000/XP/Server 2003 では、印刷通知のダイアログボックスがアプリケーション画面の背面に表示されます。（Windows の仕様）印刷通知は、タスクバーの表示でご確認ください。
- プリントサーバー経由で印刷したときの印刷通知をクライアントパソコンに行う場合、プリントサーバーを起動した直後は通知されないことがあります。
- 以下の場合、プリントサーバー経由で印刷したときの印刷通知をクライアントパソコンに行うことができません。
  - クライアントパソコンにおいて、プリントサーバー上にあるプリンターを追加する際、ログオンしたユーザー名と異なるユーザー名でプリントサーバー上のプリンターに接続した場合
  - プリントサーバーに、クライアントパソコンのログオンユーザーと同じアカウントがない場合
  - プリントサーバーの OS が Windows XP である場合、サーバーパソコンの Guest アカウントが有効になっていて、かつ、ローカルユーザーとして印刷を行った場合
- Windows XP において、2 人目以降にログインしたユーザーのデスクトップがアクティブである時、代行印刷・並行印刷の条件を満たした場合でも、代行印刷・並行印刷は行いません。また、エラー通知／印刷完了通知も行いません。
- 機器が省エネモード状態の時に印刷を行うと、認証情報のチェックが行えず代行印刷機能が正しく機能しない場合があります。

## Network Monitor for Admin に関する注意事項

### ◆ インストール時の制限

- Microsoft Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 でインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。
- バージョンアップを行う場合は、起動している Network Monitor for Admin を終了させてから行ってください。
- インストールしたユーザーと違うユーザーがバージョンアップすると、正しくバージョンアップされません。インストール時と同じユーザーでログオンして行うか、アンインストールしてからインストールを行ってください。
- インストール先のフォルダは Windows ディレクトリを指定しないでください。また、Network Monitor for Client がインストールされている場合は Network Monitor for Client と異なるフォルダを指定してください。
- インストール時にインストール完了画面が背面に表示されることがあります。この場合タスクバー上の該当部分を開いてください。
- ネットワークドライブからインストールするとき、クライアントとサーバーの双方がロングファイルネームをサポートしていない場合、インストールできないことがあります。ロングファイルネームをサポートしていない場合は、インストール元のネットワークドライブのディレクトリ名を DOS8.3 形式で作成してください。
- Windows NT Server4.0, Terminal Server Edition または Windows 2000 Server ファミリーでターミナルサービスを実行している環境で Network Monitor for Admin をインストールする場合は、必ずインストールモードでインストールを行ってください。
- インストールモードでインストールを行うには、以下の2通りの方法があります
  - [コントロールパネル] の [アプリケーションの追加と削除] を使用して Network Monitor for Admin をインストールします。
  - MS-DOS コマンド プロンプトで次のコマンドを入力します。  
CHANGE USER /INSTALL  
インストール モードを終了するには、MS-DOS コマンド プロンプトで次のコマンドを入力します。  
CHANGE USER /EXECUTE  
詳しくは Windows のヘルプをご覧ください。
- Windows 95/98/Me のネットワークドライブから Windows Server 2003 へのインストールは行う事が出来ません。
- インストールを行う際は、Windows Server 2003 のローカルドライブにコピーし実行してください。

### ◆ アンインストール時の制限

- Network Monitor for Admin が起動している場合は、終了させてからアンインストールを行ってください。
- インストールしたユーザーと違うユーザーがアンインストールすると、データが完全に削除されず正しくアンインストールされません。インストール時と同じユーザーでログオンしてアンインストールを行ってください。
- Microsoft Windows NT4.0/2000/XP/Server 2003 でアンインストールする場合はユーザーに Administrator の権限が必要です。

#### ◆ 注意 / 制限事項

- ・ ネットワークの負荷が高い場合、機器が応答しなかったり一部の情報が取得出来ないことがあります。例えば複数のコンピューターから同じ機器を同時に監視した場合（コンピューターの台数は環境によって異なります）です。この現象が発生するときは、機器情報画面で [設定] をクリックし、[応答待ち時間] を長めに設定してください。
- ・ TCP/IP の機器検索で指定サブネットを用いて機器検索を行った場合、ルータ機器におけるブロードキャストの設定、機器側のサブネットアドレスの設定によっては、機器検索ができないことがあります。この場合、ネットワーク管理者にご相談ください。
- ・ イーサネットボード設定ツールのイーサネットボードリスト画面においてTCP/IP プロトコルにてプリンターをブラウズした場合、一部の機種で MAC アドレスが " 未取得 " と表示される場合があります。このような機種の MAC アドレスを確認する場合は、機種を選択して " 次へ " をクリックしてください。
- ・ ネットワークにダイヤルアップ回線を接続しているお客様は、適切な対応を行わない場合、多大な通信料がかかることがあります。本ユーティリティーは周期的に機器と通信を行いますので、設定したアドレスの値によっては回線が接続されたままの状態になることがあります。アドレスを指定するときは回線の接続が発生しない値に設定してください。また、本ユーティリティーをインストールしたコンピューターを移設する場合など、登録済みの機器のアドレスによっては回線の接続が発生する場合がありますので、必ず利用しない機器は監視を止めるか、登録を削除してください。
- ・ 次の環境に該当する場合、Network Monitor for Admin を再インストールする必要があります。
  - ・ Windows 95/98/Me から Windows 2000/XP へアップグレードした環境  
（注）アップグレードできるかは OS の組み合わせによります。
  - ・ Windows 2000/XP 運用している時、Network Monitor for Admin をインストールしたドライブのフォーマットを FAT から NTFS にコンバートした環境
- ・ Windows XP Home Edition においては、IPX/SPX プロトコルによる機器検索はおこなえません。
- ・ 同じパソコンにウイルス対策ソフトが導入されている場合、その設定によっては正しく機器検索を行えない場合があります。詳しくは、ウイルス対策ソフトのマニュアルを参照してください。

## 形名の読み替え

本機の形名は PC-PK4510 となりますが、プリンタードライバー、PostScript ドライバーのインストール時の表示や Readme など、提供している資料やソフトウェア上で異なった形名で表示や説明している部分がございます。下記に従い読み替えるようお願いいたします。

- ・ IPSiO SP C810/811 または RICOH IPSiO SP C810/811 → PC-PK4510
- ・ IPSiO SP6100/6110/6120 → PC-PL2640

## CD-ROM 内の「Readme」を必ずお読みください

### その他

- ・ CommuniNet の 560 プラス（パススルー印刷、ページモード印刷）は、ご使用いただけません。
- ・ 日立 C/S560 プロトコルを用いたメインフレーム印刷は、ご使用いただけません。
- ・ ご使用になるドライバーの種類やオペレーティングシステムの種類によって、ドライバーのサポートしている機能および印刷結果に相違がでることがあります。
- ・ Windows95/98/98SE/Me では、USB 接続できません。またすべての USB 機器との接続を保証するものではありません。
- ・ プリンタードライバーのインストール中は、インターフェースケーブルを接続したり抜いたりしないでください。
- ・ プリンター本体の設定項目の「白紙排紙（ハクシハイシ）」を、「しない」に設定すると、アプリケーションによっては、途中の白紙ページも排出しない場合があります。
- ・ 印刷中は、本機に衝撃を与えないでください。印刷不良の原因になります。
- ・ 本機は A4 サイズ用紙を横置きにセットした場合のマルチコピーモードで PL2640 は 28PPM、PK4510 はモノクロ 32PPM、カラー 32PPM を印刷する性能があります。
- ・ 最新情報の入手については、(株)日立製作所のホームページ <http://www.hitachi.co.jp/printer/> をごらんください。
- ・ バーコード・QR コードの印刷について  
下記項目等により、読み取り可否が変動する場合がありますので、事前に十分ご確認ください。また、使用開始後にも確認してください。
  - ・ 帳票デザイン
  - ・ 印刷の向き
  - ・ 用紙のアプリケーション（コードのデザイン、補正有無等）
  - ・ 環境
  - ・ プリンターの状態・設定
  - ・ 純正トナーカートリッジの使用
  - ・ リーダの読み取り性能
- ・ ネットワークの設定等によっては、プリンターの機能を十分にお使いいただけない場合があります。
- ・ 他のプリンターと印刷結果が必ずしも同じにはなりません。プリンターを移行する場合は実データによりご確認ください（線の太さ、網掛け、印刷領域等）。
- ・ 同一機種内でのバラツキが存在します。厳密な印刷の必要がある場合は、バラツキを考慮した帳票設計と運用をお願いします。
- ・ 他のプリンターで使用できていた用紙が必ずしも使用できるとは限りません。プリンターを移行する場合は、実用紙によりご確認ください。
- ・ Windows のネットワークポートについて
  - ・ UNIX 互換（LPR）ポートは、プリンターの準備ができていない場合、5 分でデータが再送される場合があります。
  - ・ Standard TCP/IP ポートは、プリンターの準備ができていない場合 90 秒でデータが再送される場合があります。

- 日立カット紙プリンターシリーズにおきましては、ハードウェア、ソフトウェア共に新旧完全互換機種ではありません。  
ドライバー機能、パネル設定機能、ハードウェア構成、インターフェース構成、デフォルト動作設定、動作環境等において異なる場合があります。  
十分にご検証を実施頂きますようお願いいたします。
- 印刷に関するトラブルは Microsoft のサポート技術情報も併せてご確認ください。

# サポート対象外機能一覧

次の機能は、サポート対象外となっております。

印刷および動作等の保証はしていません。

また、質問などにもお答え出来かねますのでよろしくご理解願います。

この機能をご利用になる場合には、お客様ご自身で十分に動作確認をしていただき、お客様の責任においてご利用いただくようお願いいたします。

(弊社では、この機能に関してのテスト、評価等の確認は行っておりません。)

- ・ NEC PC98 環境での印刷
- ・ EtherTalk 環境での印刷
- ・ エミュレーションモード (ESC/P、HP-GL/2、TIFF、RPDL)
- ・ 次の用紙サイズへの印刷レジラー (ダブルレター)、リーガル 14 インチ (リーガル)、リーガル 13 インチ (ガバメントリーガル)、レター、八開
- ・ Salutation6.SunOS 環境での印刷
- ・ PostScript English 版ドライバーでの印刷
- ・ PC-PK4510 用プリンタードライバー以外を使用しての印刷 (PDF ダイレクトプリントは除く)
- ・ Win9x、WinMe、Win NT、MAC OS 環境での印刷
- ・ 日本語以外の Windows 環境での印刷
- ・ NetWare 環境での印刷
- ・ DEVMODE 構造体を制御した印刷
- ・ Web Image Monitor、Network Monitor for Client/Network Monitor for Admin 以外の機器の監視
- ・ 下記に示すオプションおよび機能はサポートしません。(パネルや Web モニターに表示される事があってもサポートしません。)
  - 1) 専用テーブル
  - 2) 4 ピンプリントポスト
  - 3) 排紙中継ユニット
  - 4) 1000 枚中綴じフィニッシャー
  - 5) 1000 枚中綴じフィニッシャー用 2 穴パンチユニット
  - 6) 3000 枚フィニッシャー
  - 7) 拡張 1284 ボード
  - 8) 拡張無線 LAN ボード
  - 9) 1GIGA イーサネットボード
  - 10) ワイヤレスインターフェース
  - 11) PDF ダイレクトプリントカード
  - 12) デジタルカメラ接続カード
  - 13) BMLinks カード
  - 14) 保存用カード



---

## PostScript データ作成について

---

- PC-PL2640、PK4510 それぞれ専用プリンタードライバー以外を使用した印刷（PDF ダイレクトプリントは除く）は、印刷および動作等の保証はしておりません。データに「トレイ指定」、「用紙サイズ」、「用紙種類」の設定が無い場合、エラーが発生し印刷できない場合があります。

## 最新ソフトウェアのダウンロード

---

最新版ソフトウェアは、インターネットのホームページで提供しております。  
なお、通信費用はお客様の負担となりますのでご了承ください。  
弊社のホームページのアドレス（URL）は以下のとおりです。

<http://www.hitachi.co.jp/printer/>

## 最新の OS について

---

最新の OS についての情報は、インターネットのホームページで提供しております。  
なお、通信費用はお客様の負担となりますのでご了承ください。  
弊社のホームページのアドレス（URL）は以下のとおりです。

<http://www.hitachi.co.jp/printer/>

# 機種による違い

プリンタードライバーの設定項目について、機種ごとの設定値を示します。  
また、弊社プリンターの固有機能について機種ごとの相違を示します。

## 設定項目について

No.	項目	PC-PL2640	PC-PK4510
1	印刷品質 *1	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 600dpi</li> <li>• 1200dpi</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 600dpi</li> <li>• 1200dpi</li> </ul>
2	印字モード	<ul style="list-style-type: none"> <li>• スムージングオン</li> <li>• スムージングオフ</li> <li>• トナーセーブ1</li> <li>• トナーセーブ2</li> </ul>	この機能は、設定できません。
3	トナーセーブ	この機能は、設定できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オン</li> <li>• オフ</li> </ul>
4	イメージスムージング	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オン</li> <li>• オフ</li> <li>• 90ppi 未満</li> <li>• 150ppi 未満</li> <li>• 200ppi 未満</li> <li>• 300ppi 未満</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オン</li> <li>• オフ</li> <li>• 90ppi 未満</li> <li>• 150ppi 未満</li> <li>• 200ppi 未満</li> <li>• 300ppi 未満</li> </ul>
5	カラー選択	この機能は、設定できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• カラー</li> <li>• モノクロ</li> </ul>
6	画質	この機能は、設定できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 2 階調</li> <li>• 標準</li> </ul>
7	RGB 補正	この機能は、設定できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• しない</li> <li>• 精密 (普通)</li> <li>• 精密 (濃いめ)</li> </ul>
8	カラープロファイル	この機能は、設定できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自動</li> <li>• フォト</li> <li>• ビジネス</li> <li>• ベタ</li> <li>• ユーザー設定</li> </ul>
9	画像モード	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自動</li> <li>• 写真</li> <li>• 文字</li> <li>• ユーザー設定</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 自動</li> <li>• 写真</li> <li>• 文字</li> <li>• ユーザー設定</li> </ul>
10	グレー印刷方式	この機能は、設定できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 黒とグレーは K で印刷</li> <li>• 黒は K で印刷</li> <li>• CMYK4 色で印刷</li> </ul>
11	ブラックオーバープリント	この機能は、設定できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• オン</li> <li>• オフ</li> </ul>

No.	項目	PC-PL2640	PC-PK4510
12	プリント色版	この機能は、設定できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しない</li> <li>・シアン</li> <li>・マゼンタ</li> <li>・イエロー</li> <li>・ブラック</li> <li>・マゼンタ &amp; イエロー</li> <li>・シアン &amp; イエロー</li> <li>・シアン &amp; マゼンタ</li> <li>・ブラック &amp; シアン</li> <li>・ブラック &amp; マゼンタ</li> <li>・ブラック &amp; イエロー</li> </ul>
13	CMYK シミュレーション	この機能は、設定できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オフ</li> <li>・Euroscale</li> <li>・JapanColor</li> <li>・JMPA</li> </ul>
14	メディア	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通紙</li> <li>・再生紙</li> <li>・特殊紙</li> <li>・色紙</li> <li>・レターヘッド</li> <li>・ラベル紙</li> <li>・OHP</li> <li>・厚紙</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普通紙</li> <li>・再生紙</li> <li>・特殊紙</li> <li>・色紙</li> <li>・レターヘッド</li> <li>・ラベル紙</li> <li>・OHP</li> <li>・厚紙</li> <li>・普通紙（裏面印刷）</li> <li>・厚紙（裏面印刷）</li> </ul>
15	排出方法 <sup>*2</sup>	この機能は、設定できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システムデフォルト</li> <li>・本体トレイ</li> <li>・左トレイ</li> </ul>
16	ステープル	この機能は、対応していません。	この機能は、対応していません。
17	パンチ	この機能は、対応していません。	この機能は、対応していません。
18	Z折り	この機能は、対応していません。	この機能は、対応していません。
19	Orientation 設定	この機能は、設定できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オフ</li> <li>・横</li> <li>・縦</li> </ul>
20	印刷方法 <sup>*3</sup>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常印刷</li> <li>・試し印刷</li> <li>・機密印刷</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・通常印刷</li> <li>・試し印刷</li> <li>・機密印刷</li> <li>・保留印刷</li> <li>・プリンターに保存</li> </ul>

\*1 PC-PL2640 で、1200dpi を設定する場合は、「画質」の設定を「2 階調」にしてください。

\*2 PC-PK4510 にて一部設定できない項目があります。

\*3 この機能を使うには、オプションの拡張 HDD が必要です。

## 用紙関係について

項目	PC-PL2640	PC-PK4510
特殊用紙	手差しトレイ	手差しトレイ
不定型サイズの用紙	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本体トレイ</li> <li>・オプション給紙トレイ</li> <li>・手差しトレイ</li> </ul>	手差しトレイ

## プリンターフォント

PS3 カードに含まれる和文フォントを示します。

機種名	フォント種
PC-PL2640	平成明朝 W3、平成角ゴシック W5
PC-PK4510	平成明朝 W3、平成角ゴシック W5

## PageMaker をご使用の方へ

---

Windows 環境で、PageMaker で作成した書類を PostScript 出力するためには、プリンターに適合した PPD ファイルのインストールと選択が必要です。PPD ファイルはセットアップ用 CD-ROM に含まれています。

### ↓ 補足

- PageMaker からは、Plug-in モジュールの機能「試し印刷」「機密印刷」「保留印刷」などは使用できません。

---

## PPD ファイルのインストール

---

### 4

CD-ROM 内の [PM6J] フォルダにある PPD ファイルを、PageMaker がインストールされているフォルダ内の [PPD4] フォルダにコピーしてください。PPD ファイルは、機種に適合したものをコピーしてください。

- PageMaker6.0J の場合：  
「PM6¥RSRC¥PPD4」内にコピーします。
- PageMaker6.5J の場合：  
「PM6.5¥RSRC¥JAPANESE¥PPD4」内にコピーします。
- PageMaker7.0J の場合：  
「PM7¥RSRC¥JAPANESE¥PPD4」内にコピーします。

---

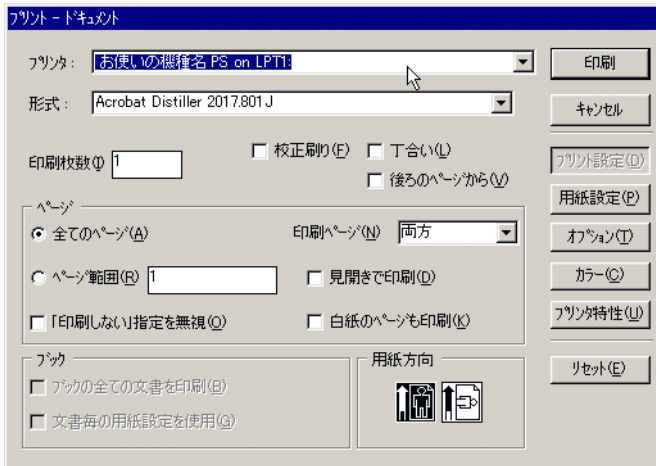
## PPD ファイルの選択

---

PageMaker 上で、使用する PPD ファイルを選択してください。

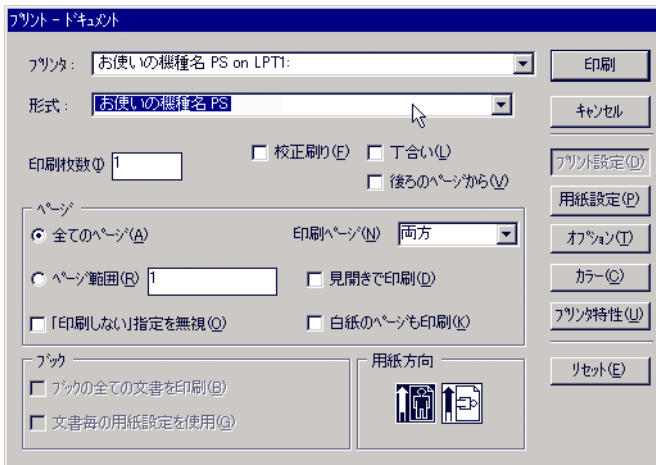
- 1** PageMaker を開きます。
- 2** [ファイル] メニューの [プリント] をクリックします。
- 3** [プリンタ] ボックスでご使用のプリンターを選択します。

プリンターの機種名の後に PS と表示されているものを選択してください。



4

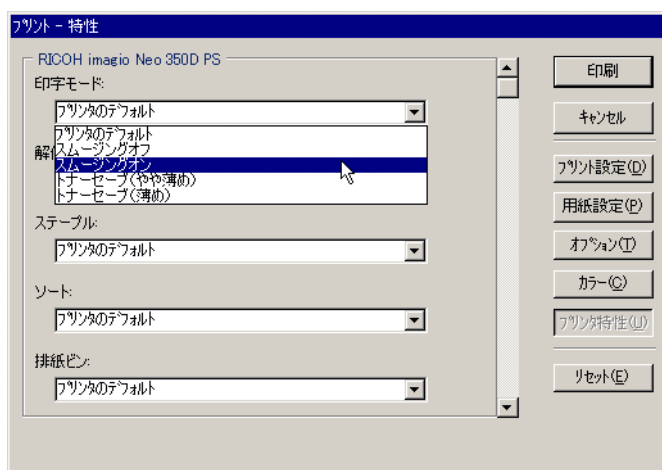
#### 4 [形式] ボックスでご使用のプリンターを選択します。



#### 5 [プリンタ特性] をクリックします。

#### 6 プリンターの機能を設定します。

この画面での設定は、プリンタードライバーの設定より優先されます。



4

7 その他必要な設定を行い、[印刷] をクリックします。

## PageMaker 用 PPD ファイル

PageMaker で使用する PPD ファイル名を示します。

機種名	ファイル名
PC-PL2640	HT2131D-3.PPD
PC-PK4510	HT2131D-3.PPD



# こんなときには

OS	状態	対処方法
Win	パソコンからデータを送信してもプリンターが PostScript 3 モードに切り替わらず、思いどおりに印刷できない。	アプリケーションによっては、自動的に PostScript 3 に切り替わらない場合があります。その場合は、プリンターのシステム設定の「エミュレーション検知」を「する」にしてください。システム設定の設定方法についてはソフトウェアガイドを参照してください。
Win	ネットワーク環境でデータを受信しているのに、印刷できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>• Windows 95/98/Me の場合 [PostScript] タブで [詳細設定] をクリックし、[PostScript の詳細オプション] ダイアログを表示します。[ジョブの後に Ctrl+D を送信] のチェックを外し、[ジョブの前に Ctrl+D を送信] のチェックが付いていないことを確認してください。</li> <li>• Windows 2000/XP, Windows Server 2003 の場合 [デバイスの設定] タブの [ジョブの前に Ctrl+D を送信] で「いいえ」を選択し、[ジョブの後に Ctrl+D を送信] で「はい」を選択します。</li> <li>• Windows NT 4.0 の場合 [デバイスの設定] タブの [各ジョブの前に Ctrl-D を送信] と [各ジョブの後に Ctrl-D を送信] で、それぞれ [いいえ] を選択します。</li> </ul>
Mac Win	接続したオプションが印刷画面で選択できない。	<p>オプションを正しく設定していない可能性があります。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• Mac OS の場合 アップルメニューの [セレクト] でオプション構成を正しく設定してください。</li> <li>• Mac OS X の場合 [Print Center]、または [プリントセンター] でオプションを正しく設定してください。</li> <li>• Windows 95/98/Me の場合 [デバイスオプション] タブでオプションを正しく設定してください。</li> <li>• Windows 2000/XP, Windows Server 2003 の場合 [デバイスの設定] タブでオプションを正しく設定してください。</li> <li>• Windows NT 4.0 の場合 [デバイスの設定] タブでオプションを正しく設定してください。</li> </ul>
Mac	文字が画面どおりに印刷できない。	「PS3 設定ユーティリティ」の [MacOS 標準フォント置換] で、TrueType フォントの代替をしないように設定してください。「PS3 設定ユーティリティ」については P.41 「PS3 設定ユーティリティ」を参照してください。

OS	状態	対処方法
Mac	セレクトでプリンターが表示されない。	プリンターのシステム設定の「有効プロトコル」で AppleTalk プロトコルが無効に設定されている可能性があります。AppleTalk プロトコルを有効に設定し直してください。「有効プロトコル」の詳細については、ソフトウェアガイドを参照してください。
Mac Win	操作パネルに「ジョブリセットチュウ」、または「ジョブリセット中です」と表示され、印刷が中断される。	プリンターのシステム設定の「優先メモリー」を「ユーザーメモリー」に設定してみてください。システム設定の設定方法について詳細は、ソフトウェアガイドを参照してください。それでも印刷できない場合は、拡張メモリーを増設してください。
Mac	印刷ダイアログが表示されるまでに時間がかかる。	Macintosh のシステム全体の処理速度により、ダイアログの表示に時間がかかる場合があります。
Mac	G3/G4 Macintosh からスイッチングハブを経由して印刷したときに時間がかかる。	G3/G4 プロセッサを搭載した Macintosh からスイッチングハブに接続したプリンターをご使用になるときに、100BASE-TX でのデータ転送に時間がかかることがあります。プリンターのイーサネット速度を「100Mbps 固定」に設定してください。イーサネット速度の設定方法については、使用説明書を参照してください。
Mac Win	操作パネルにエラーメッセージが表示された。	メッセージの内容と対処方法の詳細は、メンテナンスガイドを参照してください。

#### ↓ 補足

- PostScript エラーは、メモリーの不足、PostScript データの誤りなどが原因で発生します。一部の PostScript エラーは、メモリーを増設することで回避できる場合があります。

# PS 設定メニューについて

PS3 カードをプリンター本体に取り付けると、操作パネルにより、PostScript 印刷のための一部の印刷条件を設定できます。

エミュレーションをPS3に設定すると、「PS 設定(PSセットイ)」のメニューが追加されます。

No.	項目	内容	設定値		備考
			PC-PL2640	PC-PK4510	
1	両面設定 (リョウメン セットイ)	両面印刷の実行の有無、または方向を設定します	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しない (工場出荷時の設定)</li> <li>・長辺</li> <li>・短辺</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しない (工場出荷時の設定)</li> <li>・長辺</li> <li>・短辺</li> </ul>	
2	白紙排紙 (ハクシハイシ)	白紙排紙を設定します	<ul style="list-style-type: none"> <li>・する (工場出荷時の設定)</li> <li>・しない</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・する (工場出荷時の設定)</li> <li>・しない</li> </ul>	
3	データ形式 (データ ケイシキ)	データ形式を設定します	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイナリデータ (工場出荷時の設定)</li> <li>・TBCP</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バイナリデータ</li> <li>・TBCP (工場出荷時の設定)</li> </ul>	制限あり
4	解像度 (カイゾウド)	解像度を設定します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・300dpi</li> <li>・600dpi (工場出荷時の設定)</li> <li>・1200dpi</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・600dpi 2 階調 (工場出荷時の設定)</li> <li>・600dpi 標準</li> <li>・1200dpi 標準</li> </ul>	
5	RGB 補正	RGB 補正を設定します。	この機能は、設定できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・しない</li> <li>・精密 (ふつう)</li> <li>・精密 (濃いめ) (工場出荷時の設定)</li> </ul>	
6	カラープロファイル	カラープロファイルを設定します	この機能は、設定できません。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自動 (工場出荷時の設定)</li> <li>・ベタ</li> <li>・ビジネス</li> <li>・フォト</li> <li>・ユーザー設定</li> </ul>	

## 制限

- データ形式に関する制限
  - この設定は、パラレル、USB、EtherTalk 接続以外の場合に有効です。
  - パラレル、または USB 接続で、プリンタードライバーからバイナリデータを送ると印刷ジョブがキャンセルされます。
  - Ethernet 接続で、バイナリデータを設定して、プリンタードライバーから送られてきたデータの形式が TBCP の場合、または TBCP を設定して、プリンタードライバーから送られてきたデータの形式がバイナリデータの場合、印刷ジョブがキャンセルされます。

# PS 情報リストを印刷する

PS 情報リストを印刷すると、プリンターの設定と搭載されたフォントの一覧を確認できます。現在の設定とフォントの一覧を印刷する方法は以下のとおりです。

エミュレーションが PS3 になっていることを確認してから、操作してください。

**1** [メニュー] キーを押します。

**2** [,] または [.] キーを押して「エミュレーションヨビダシ」を表示させ、[OK] キーを押します。

<メニュー>  
エミュレーションヨビダシ

**3** [,] または [.] キーを押して「PS3」を表示させ、[OK] キーを押します。

<エミュレーションヨビダシ>  
PS3

エミュレーションが切り替わり、次の画面が表示されます。

インサツデキマス  
PS3

**4** [メニュー] キーを押します。

**5** [,] キーまたは [.] キーを押して「テストインサツ」を表示させ、[OK] キーを押します。

<メニュー>  
テストインサツ

テスト印刷のメニューが表示されます。

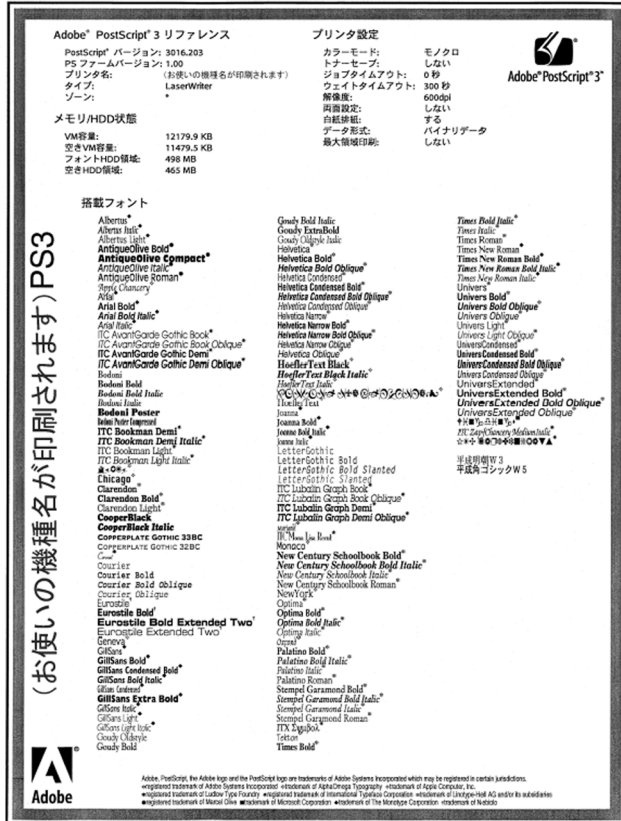
**6** [,] キーまたは [.] キーを押して「9.PS ジョウホウリスト」を表示させ、[OK] キーを押します。

<テストインサツ>  
9. PSジョウホウリスト

プリンターの設定と、搭載フォントの一覧が印刷されます。

# PS3 情報リストの見方

PS 情報リストに印刷される項目を示します。



4

## ◆ Adobe PostScript 3 リファレンス

PostScript のバージョン、PS ファームのバージョン、プリンター名、プリンターのタイプ、AppleTalk ゾーンが印刷されます。

## ◆ メモリ/HDD 状態

プリンターの総 VM 容量、空き VM 容量が印刷されます。

## ◆ プリント設定

カラーモード、トナーセーブ、ジョブタイムアウト、ウェイトタイムアウトの設定が印刷されます。

## ◆ 搭載フォント

プリンターに搭載されたフォントの一覧が表示されます。

# 索引

## アルファベット索引

- Adobe Type Manager(Macintosh) ..... 23  
CD-ROM のフォルダ構成 ..... 88  
CMYK シミュレーション ..... 34, 37  
ColorSync 特性 (Macintosh) ..... 23  
Macintosh ..... 13, 15, 18, 19, 21  
Macintosh で印刷するための準備 ..... 10  
Mac OS ..... 34  
MacOS ..... 16  
Mac OS X ..... 37  
Mac OS X へのインストール ..... 27  
Mac OS X ..... 29  
MacOS 標準フォント置換 ..... 58  
Orientation 設定 ..... 34, 37  
PageMaker ..... 254  
Plug-in (Macintosh) ..... 17  
PostScript3 ..... 9  
PostScript3 使用上のご注意 ..... 12  
PostScript タブ ..... 101  
PostScript ドライバーのインストール  
(Macintosh) ..... 16  
PostScript ファイルの作成と編集 ..... 60  
PostScript ファイルをダウンロードする  
..... 55  
PPD ファイル (Macintosh) ..... 17  
PPD ファイルのインストール ..... 27  
PPD ファイルの選択 ..... 18, 29  
PS3 情報リストの印刷 ..... 260  
PS3 情報リストの見方 ..... 261  
PS3 設定ユーティリティ  
(Macintosh) ..... 41  
PS3 設定ユーティリティの  
インストール ..... 41  
PS3 設定ユーティリティの機能 ..... 43  
PS3 設定ユーティリティを  
起動する ..... 41, 42  
RGB 補正 ..... 34, 37  
RPCS プリンタードライバーに関しての  
注意事項 ..... 235  
TCP/IP 使用時の注意と制限 ..... 240  
Windows ..... 87, 89  
Windows 2000 .....  
117, 121, 122, 123, 124, 125, 126, 127, 129,  
132, 133, 134, 135, 136, 137, 138, 139, 141,  
142, 143, 144, 145  
Windows 2000 で使う ..... 117  
Windows 95/98/Me .....  
91, 94, 95, 96, 97, 101, 103, 104, 105, 107,  
108, 109, 111, 112, 115  
Windows 95/98/Me で使う ..... 91  
Windows 95/98/Me ..... 113, 114  
Windows NT 4.0 .....  
203, 206, 208, 209, 211, 216, 217, 218, 219,  
220, 221, 222, 223, 225, 226, 227, 228, 229  
Windows NT 4.0 で使う ..... 203  
Windows Vista .....  
179, 183, 184, 186, 187, 189, 190, 191, 193,  
194, 196, 197, 198, 199, 200, 201, 202  
Windows Vista で使う ..... 179  
Windows XP .....  
147, 151, 152, 154, 156, 157, 158, 160, 163,  
164, 165, 166, 167, 168, 169, 170, 172, 173,  
174, 175, 176, 177  
Windows XP, Windows Server 2003/2003 R2  
で使う ..... 147  
Windows で印刷するための準備 ..... 11  
Z 折り ..... 34, 37  
Z 折りする ..... 110, 140, 171, 224

## あ行

- アプリケーションからプロパティを  
表示する ..... 96, 123, 153, 186, 208  
イメージスムージング ..... 34, 37  
いろいろな印刷 ..... 62, 102, 163, 217  
印刷設定の設定項目 ..... 125, 156, 189  
印刷の設定 (Macintosh) ..... 32  
印刷の設定を表示する ..... 34, 37, 33  
印字モード ..... 34, 37  
インストールできるオプション ..... 209  
運用上の注意事項 ..... 231  
欧文フォントをダウンロードする ..... 46  
オートランププログラムについて ..... 87

オプションセットアップ	94, 121, 151, 183, 206
オプションの構成	19

## か行

解像度	34, 37, 97
画質	34, 37
画質調整印刷	103, 133, 164, 218
Macintosh	63, 64
画像モード	34, 37
カラー選択	34, 37
カラープロファイル	34, 37
機種による違い	251
機密印刷	111, 142, 173, 199, 226
Macintosh	77, 78
給紙方法と用紙の割り当て	209
グラフィックスタブ	97
グレー印刷方式	34, 37
効果タブ	190
こんなときには	257

## さ行

最新ソフトウェアのダウンロード	250
最新の OS について	250
サポート対象外機能一覧	248
仕上げタブ	190
使用可能フォントを削除する	49
使用可能フォントを表示する	48
詳細オプションダイアログ	129, 160
詳細設定タブ	192
詳細タブ	212
商標・略称について	2
消耗品について	232
スクリーンフォント (Macintosh)	26
ステーブル	34, 37, 108, 138, 169, 223
セットアップ用 CD-ROM	13, 87
ソート	34, 37, 107, 136, 167, 196, 221
Macintosh	72
ゾーンを変更する	56, 57

## た行

対話コンソール	59
試し印刷	111, 141, 172, 198, 225
Macintosh	75, 76
蓄積／履歴タブ	101, 127, 158, 191, 216
注意と制限	231

デスクトップ・プリンタの作成	21
デバイスオプションタブ	98
デバイスの設定タブ	124, 154, 187, 209
動作環境	15, 89
ドキュメントの既定値の設定項目	211
ドキュメントボックス	115, 145, 177, 229
Macintosh	85, 86
特殊な用紙に印刷する	105, 134, 165, 193, 219
Macintosh	66, 67
特定の色の組み合わせ	104, 134, 165, 218
Macintosh	65
トナーセーブ	98, 129, 160, 212
Macintosh	34, 37

## は行

ハードディスクを初期化する	50
排出方法	34
パンチ	34, 37, 109, 139, 170, 223
フォント	34, 37
フォントカタログ印刷	52
フォントの置き換えの操作	124, 154, 187, 209
フォント見本印刷	52
不定型サイズ of 用紙に印刷する	105, 135, 166, 194, 220
Macintosh	68, 70
ブラックオーバープリント	34, 37
プリンタードライバの	
インストール	91, 117, 147, 179, 203
プリンタードライバの	
設定画面	95, 122, 152, 184, 206
プリンターに保存	113, 144, 175, 176, 201, 228
Macintosh	81, 82, 83, 84
プリンターのステータスを表示する	57
プリンター名を変更する	53, 54
プリンターを再起動する	54
プリンタウィンドウから印刷設定を	
表示する	123, 185
プリンタウィンドウからドキュメントの	
既定値を表示する	207
プリンタウィンドウからプロパティを	
表示する	95, 122, 185, 207
プリンタ固有機能	34

---

プリンタと FAX ウィンドウから印刷設定を 表示する .....	153
プリンタと FAX ウィンドウから プロパティを表示する .....	153
プリンタの機能 .....	37
プリント色版 .....	34, 37
プロパティの設定項目 .....	96, 123, 154, 186, 208
ページ設定タブ .....	211
ページ/枚 .....	34, 37
保守・運用 .....	234
保存して印刷 .....	114
保存文書印刷 .....	144, 202
保留印刷 .....	112, 143, 174, 200, 227
Macintosh .....	79, 80

## ま行

---

マークについて .....	1
モノクロ印刷 .....	103, 132, 163, 217
Macintosh .....	62, 63

## や行

---

用紙/印刷品質タブ .....	189
用紙が詰まったとき .....	233
用紙タブ .....	96
用紙について .....	231
用紙の種類 .....	34, 37
用紙の設定を表示する .....	32
用紙/品質タブ .....	127, 158
用紙を設定する .....	51

## ら行

---

利用可能な PostScript メモリ .....	209
両面印刷 .....	107, 137, 168, 197, 222
Macintosh .....	73, 74
両面に印刷 .....	34
両面にプリントする .....	37
レイアウト .....	34, 37
レイアウトタブ .....	126, 157

## わ行

---

和文フォントをダウンロードする .....	44
-----------------------	----




# HITACHI

---

株式会社 日立製作所 情報・通信システム社 ITプラットフォーム事業本部  
〒259-1392 神奈川県秦野市堀山下 1 番地

■製品に関するお問い合わせ■

HITACカスタマ・アンサ・センター（HCAセンター）

 0120-2580-12

ご利用時間 9:00～12:00、13:00～17:00  
(土・日・祝日・弊社指定休日を除く)

PK4510E-003

製造元:株式会社リコー

© Hitachi, Ltd. 2014 All rights reserved.